

地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

令和 6 年度

業 務 年 報



地方独立行政法人
大阪産業技術研究所

Osaka Research Institute of Industrial Science and Technology

目 次

1. 概要-----	3
(1) 基本理念・行動指針-----	3
(2) 設立目的及び事業内容-----	3
2. 組織と業務-----	4
(1) 組織-----	4
(2) 業務-----	7
3. 研究業務-----	9
(1) 基盤研究-----	9
(2) 発展研究-----	12
(3) 統合型研究-----	13
(4) 先端・萌芽研究-----	13
(5) プロジェクト研究-----	13
(6) 特別研究-----	14
(A) 日本学術振興会 科学研究費助成事業-----	14
(B) 競争的研究費研究-----	16
(7) 共同研究-----	20
(A) 大学等-----	20
(B) 民間企業等-----	23
(8) 受託研究-----	24
(9) 研究発表-----	26
(A) 論文発表-----	26
(B) 口頭発表（学会、協会、研究会等）-----	32
(C) 著書・総説・解説・その他-----	49
(D) 講演・講習会・セミナー等-----	52
(E) 研究発表会-----	65
(10) 受賞等-----	66
4. 技術支援業務-----	68
(1) 技術相談-----	68
(2) 現地相談等-----	69
(3) 依頼試験-----	69
(4) オーダーメイド試験・サポート研究-----	70
(5) 装置使用-----	71
(6) 施設使用-----	71
(7) 開放研究室・創業支援研究室-----	72
(8) 技術評価-----	72
5. 成果普及業務-----	73
(1) 研究発表会-----	73
(2) セミナー等-----	74
(3) 講習会-----	75
(4) ラボツアー-----	77
(5) テクノレポート-----	77
(6) 企業支援成果事例集-----	78
(7) テクニカルシート-----	80
(8) 展示会・相談会-----	81

(9) 新聞掲載・メディア配信等-----	82
(10) オーダーメイド研修-----	83
(11) レディメイド研修-----	84
(12) 学生の技術指導-----	85
(13) 情報の提供-----	86
6. 技術交流業務-----	87
(1) 団体・研究会への支援-----	87
(2) 講師等の派遣-----	88
(3) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力-----	93
(4) 関係機関との連携-----	102
(5) 大学との連携-----	102
(6) 金融機関との連携-----	103
(7) 産業技術連携推進会議-----	103
(8) 自主企画研究会-----	104
(9) コンソーシアム-----	104
(10) 見学者-----	105
7. 職員の研修・留学-----	106
8. 知的財産-----	108
(1) 出願を行った知的財産-----	108
(2) 登録・承継等された知的財産-----	109
(3) 令和 6 年度末時点の保有知的財産件数-----	111
9. 業務運営-----	112
(1) 理事会-----	112
(2) 経営会議-----	112
(3) 運営会議-----	113
(4) 安全衛生委員会-----	113
10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果-----	115
(1) 第 2 期中期目標（概要）-----	115
(2) 令和 6 年度年度計画（概要）-----	117
(3) 令和 6 年度の重点事業と中期計画に定める数値目標実績-----	120
(4) 令和 6 年度の業務実績の評価結果-----	121
11. 参考-----	125
(1) 収入・支出-----	125
(2) 設備-----	126
(A) 主要新設機器-----	126
(B) 主要設備機器-----	126
(3) 沿革-----	139
(4) 土地及び建物-----	141

1. 概 要

(1) 基本理念・行動指針

【基本理念】

大阪の地で生まれた私たちの研究所は、総合的な技術支援を通じて企業を支え、地域産業の発展に貢献します。

【行動指針】

- ・ 幅広い産業分野に対応する中核的な公設試験研究機関として、産業界の将来を見据えた多様な技術シーズを開発するとともに、企業ニーズに即した技術的支援を常に提供します。
- ・ 高度な技術的支援の提供のために、自らの研究力・技術力・専門性の向上に努めます。
- ・ 信頼される研究所として、法およびその精神を遵守し、高い倫理観を持って公平公正に業務を行います。
- ・ 安全で働きやすい職場環境を築くとともに、自らの仕事に誇りを持ち、互いに協力し合う組織をつくります。

(2) 設立目的及び事業内容

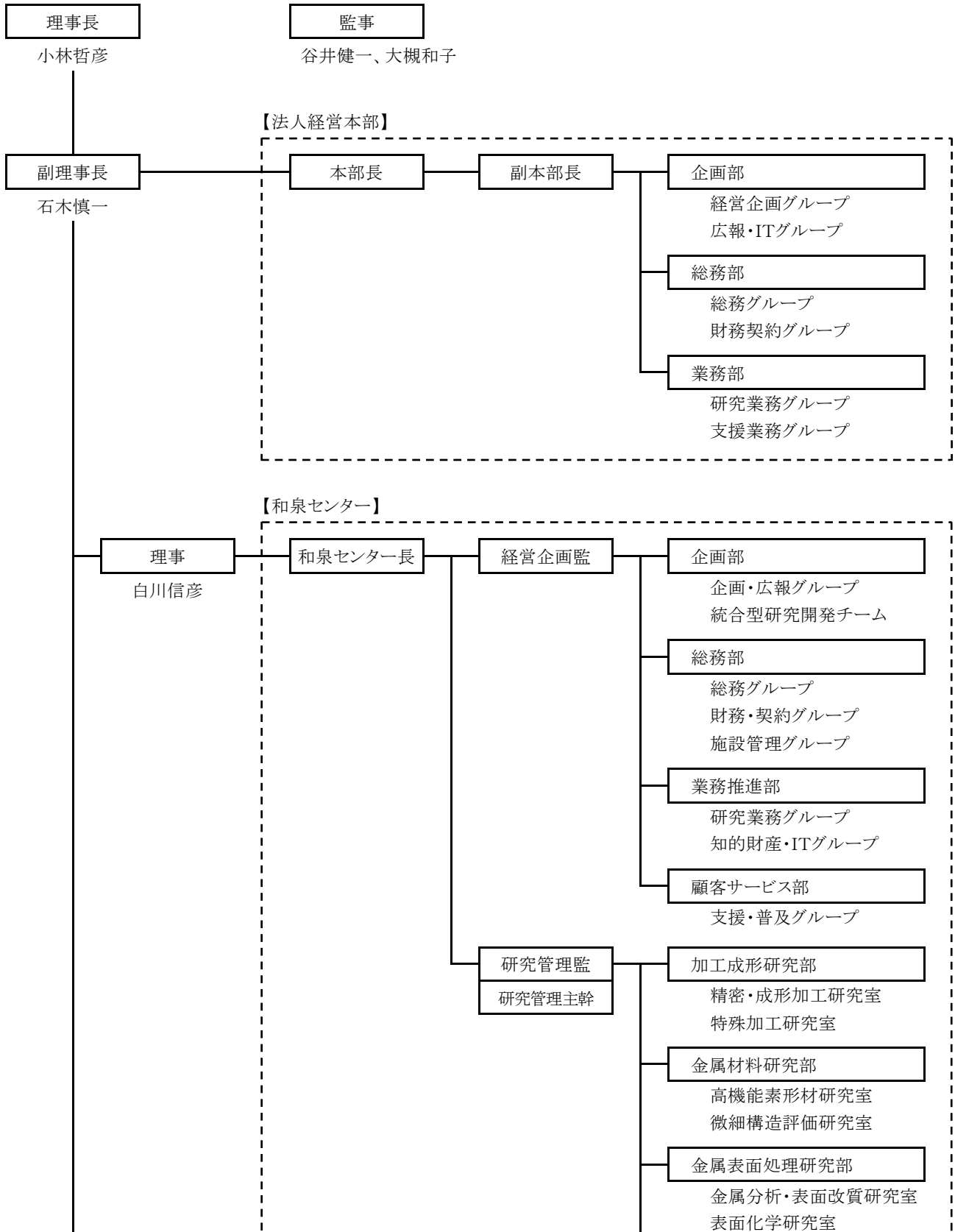
地方独立行政法人大阪産業技術研究所（以下「大阪技術研」という。）は、産業技術に関する試験、研究その他の支援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的とし、次に掲げる業務を行っています。

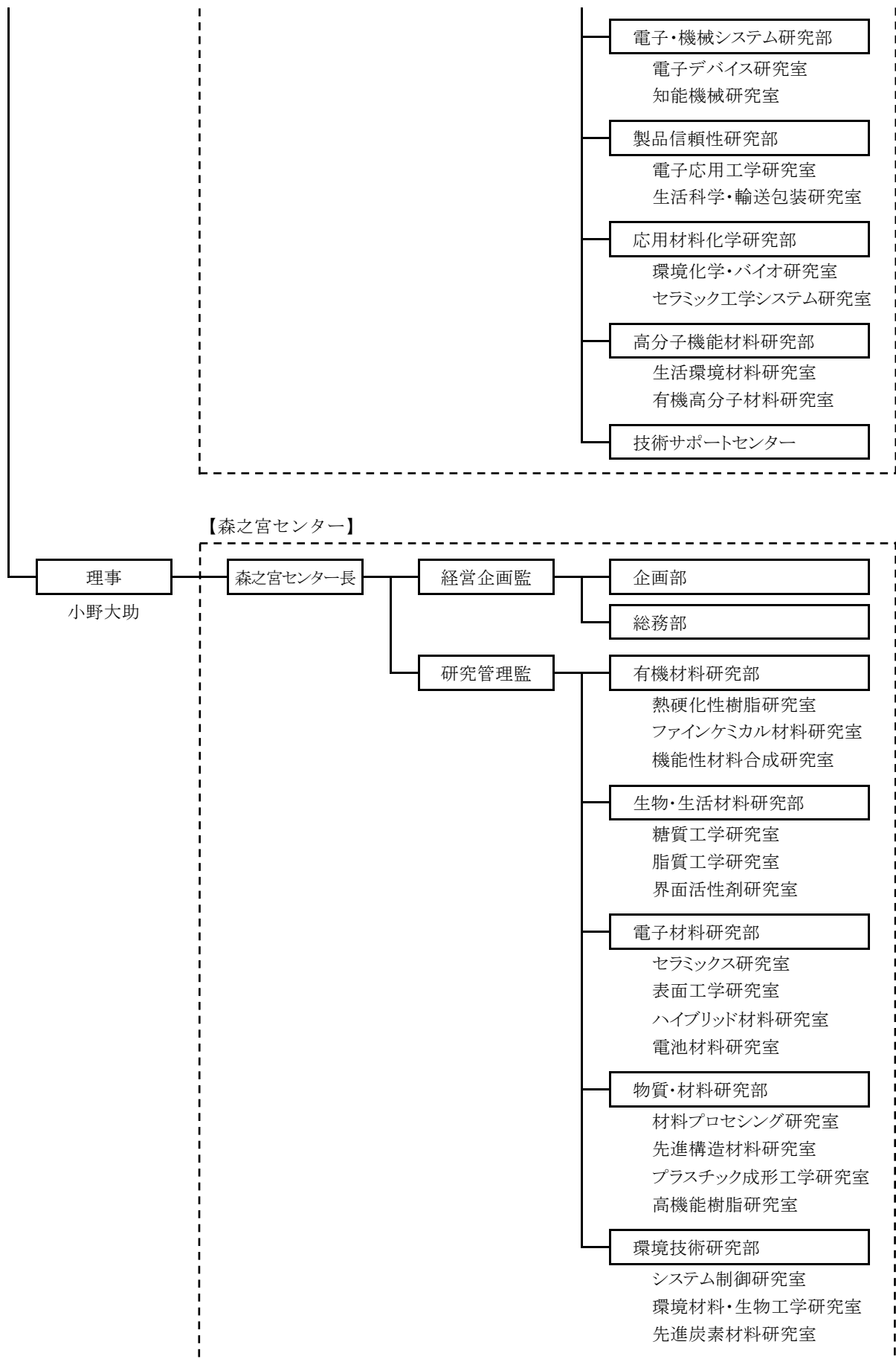
- ① 産業技術に関する試験、研究、相談その他の支援を行うこと。
- ② 前号の業務に係る成果の普及及び実用化を促進すること。
- ③ 大阪技術研の施設及び設備の提供に関すること。
- ④ 産業技術に関する情報を収集し、及び提供すること。
- ⑤ 前各号に掲げる業務に附帯する業務を行うこと。

2. 組織と業務

令和7年3月31日現在

(1) 組織





【和泉センター 職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5級)	総括 研究員 級(4級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2		1	1	10	10	22	3	13	27	46	24	113	135
再雇用						1	1				3	1	4	5
任期付					1		1							1
府市派遣			1			3	4							4
計	2		2	1	11	14	28	3	13	27	49	25	117	145

【森之宮センター 職員構成】

職種 職階	役員	事務職						研究職						合計
		部長級	課長級	課長 補佐級	主査級	主事・ 技師級	小計	総括 研究員 級(5級)	総括 研究員 級(4級)	主幹 研究員 級	主任 研究員 級	研究員 級	小計	
役職員	2				8	6	14	1	12	22	21	13	69	83
再雇用											9		9	9
嘱託														
府市派遣		1	1		1		3							3
計	2	1	1		9	6	17	1	12	22	30	13	78	95

(2) 業務

法人経営本部

・企画部

◆法人経営の企画◆理事会、経営会議、経営諮問会議及び理事長アドバイザー制度の運営◆中期計画・年度計画◆大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会◆監査等の対応（監事監査及び内部監査）◆施設・機器整備計画◆設立団体及び外部機関との連携及び調整◆職員研修の企画及び総合調整◆職員表彰◆関西広域連合の所内総合調整、設備の共同利用等並びに人材交流◆報道対応の統括（法人経営本部長が統括する）◆広聴及び情報公開◆視察対応（海外及び行政等に関するもの）◆総務システムの運用・管理◆マーケティングリサーチ◆広報業務の推進◆所内システム等の運用・管理（情報セキュリティを含む）◆刊行物発行、Web活用等の情報の発信◆関西広域連合の情報の共有・活用・発信に関すること。

・総務部

◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆法人の公印及び文書の管理◆法人の組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆法人中他分野の主管に属さないこと◆総務システムの運用・管理◆予算・決算、財務会計及び出納◆監査等の対応◆入札・契約事務◆施設・設備の管理・改修◆省エネルギー対策に関すること。

・業務部

◆研究業務の総合調整◆競争的研究費研究の総合調整◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆知的財産の総合調整◆業務実績の把握◆総合的な相談窓口◆利用者登録制度◆機器の利用促進◆依頼試験、受託研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術審査◆中小企業の支援機関との連携◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入の制度に関すること。

和泉センター

・企画部

◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営に関すること。

・総務部

◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆公印及び文書の管理◆組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆予算・決算、財務会計及び出納◆入札・契約事務◆機器整備◆手数料等の収入◆物品の購入等（履行確認含む）◆食堂◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆その他他部・技術サポートセンターに属さないこと。

・業務推進部

◆研究業務◆研究契約◆競争的研究費研究◆他機関所有物品の無償貸与手続き（研究業務に関するもの）◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆共同研究◆受託研究◆知的財産◆業務実績の把握◆留学者選考委員会◆施設内システム等の運用・管理に関すること（情報セキュリティを含む）。

・顧客サービス部

◆相談窓口◆来所受付◆機器の利用促進◆インキュベーション施設◆現地相談◆技術移転や実用化◆図書室◆視察対応◆依頼試験、オーダーメイド試験、装置使用及び施設使用の制度◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入◆支援業務実績の把握◆業界団体の登録に関すること。

・加工成形研究部

◆特殊加工◆積層造形◆精密加工◆塑性加工◆プラスチック成形加工◆その他加工成形に関すること。

・金属材料研究部

◆鋳造◆金属熱処理◆トライボロジー◆材料の微細構造評価◆金属加工プロセス◆その他金属材料に関すること。

・金属表面処理研究部

◆金属分析◆表面改質◆めっき◆腐食・防食◆電池◆その他金属表面処理に関すること。

・電子・機械システム研究部

◆電子デバイス開発◆微細加工◆センサ・センシング技術◆メカトロニクス◆電子システム◆その他電子・機械システムに関すること。

- ・製品信頼性研究部
◆電子計測・EMC◆電気計測・静電気・電気絶縁材料◆応用光学◆生活科学◆輸送包装◆その他製品信頼性に関すること。
- ・応用材料化学研究部
◆環境化学◆バイオ◆セラミックス◆エネルギー◆その他応用材料化学に関すること。
- ・高分子機能材料研究部
◆機能性有機・高分子材料◆生活関連材料◆環境関連材料◆繊維・皮革製品の評価・分析◆その他高分子機能材料に関すること。
- ・技術サポートセンター
◆依頼試験・設備機器開放◆人材育成に関すること。

森之宮センター

- ・企画部
◆業務に係る計画、調整及び推進◆運営会議の運営◆コーディネート事業◆研究業務◆研究契約◆競争的資金研究◆制限付き物品に係る事務（研究業務に関するもの）◆競争的研究費の不正使用防止◆研究不正防止◆安全保障輸出管理◆共同研究◆受託研究◆知的財産◆業務実績の把握◆機器の利用促進◆開放研究施設◆図書室◆通信ネットワークおよび端末機器の整備（情報セキュリティを含む）◆視察対応（他部分掌のものを除く）◆技術セミナー、講師派遣等の技術普及◆技術者育成や学生受入（他部分掌のものを除く）◆自主企画研究会に関すること。
- ・総務部
◆規程・規約等の制定・改廃の総合調整◆公印及び文書の管理◆組織、人事、採用、服務管理、給与、労働安全衛生及び福利厚生◆労働組合◆コンプライアンス◆危機管理◆個人情報保護◆海外留学制度◆職員表彰◆予算・決算、財務会計及び出納◆入札・契約事務◆機器整備◆手数料等の収入◆物品の購入等◆財産・物品の管理◆施設・設備の管理・改修◆相談窓口◆来所受付◆依頼試験、サポート研究、装置使用及び施設使用の制度◆技術者育成や学生受入◆その他他部に属さないこと。
- ・有機材料研究部
◆繊維・紙製品の評価・分析・加工◆化成品の評価・分析◆有機合成◆高分子材料の評価・分析◆成形加工◆その他有機材料に関すること。
- ・生物・生活材料研究部
◆微生物及び酵素◆食品◆界面活性剤及び香粧品◆その他生物・生活材料に関すること。
- ・電子材料研究部
◆電磁気材料及び光機能材料◆ガラス及びセラミックス◆めっきその他の表面処理及び薄膜◆その他電子材料に関すること。
- ・物質・材料研究部
◆プラスチック、金属及び複合材料の新素材開発・機能化・加工技術の高度化◆各材料・製品の評価・分析◆その他物質・材料に関すること。
- ・環境技術研究部
◆環境浄化技術◆環境調和型材料及び炭素材料◆生産工程及び製品の環境への影響に係る計測、分析及び制御◆画像処理技術◆その他環境技術に関すること。

3. 研究業務

大阪技術研では府内の中小企業が強みを持つ産業分野において、更なる基盤技術力高度化を目指して研究開発を行うとともに、得られた成果は、研究発表会、各種学会・研究会での発表、各学協会への報文投稿等を行っている。また、国や各種財団等の提案公募型の研究開発事業に積極的に応募し、外部資金の獲得を目指すとともに、研究員のレベルアップを図っている。

研究業務はそのステージを明確にするため、基盤研究、発展研究、統合型研究、先端・萌芽研究、プロジェクト研究、特別研究、共同研究、受託研究の8種類に分類して以下のとおり実施した。

(1) 基盤研究 (100 件)

企業への技術移転並びに産業界の課題の解決に繋がる基盤技術力や技術シーズの創出及び向上を目的とし、併せて、大阪技術研の技術力を向上・維持していくために実施する研究

題目	期間
【加工成形研究部】(5 件)	
金型補修に適用可能な超硬合金のレーザ肉盛技術	2023. 4. 1～2025. 3.31
アコースティックエミッション(AE)による塑性加工用潤滑油の性能評価	2024. 4. 1～2025. 3.31
バイオプラスチックの真空成形技術の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31
指向性エネルギー堆積(DED)方式金属積層造形による銅合金造形物の熱・機械特性制御	2024. 4. 1～2027. 3.31
PPとLDPEのブレンド材料を用いた種々の成形法における加工性の改善	2024. 9.10～2026. 3.31
【金属材料研究部】(1 件)	
強化機構の最適化による高強度 Sn 基材料の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
【金属表面処理研究部】(5 件)	
炭酸塩融解を用いた難溶性合金材料の試料前処理	2022. 4. 1～2026. 3.31
溶融亜鉛めっきの水中における腐食に関する基礎的検討	2022. 4. 1～2026. 3.31
イオン交換と固相抽出を用いた鉄分離による鉄鋼中微量元素分析法の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
ステンレス鋼中の微量元素の高精度分析法の研究	2024. 4. 1～2026. 3.31
電気 Ni-W-P 合金めっき皮膜の作製条件最適化	2024. 4. 1～2026. 3.31
【電子・機械システム研究部】(4 件)	
PIG-PECVD 法で作製した a-C:H 膜の赤外光学被膜応用へ向けた検討	2023. 4. 1～2025. 3.31
MEMS 技術を利用した薄膜熱特性測定技術の検討	2024. 4. 1～2025. 3.31
半導体 LiDAR による環境計測技術に関する研究	2024. 4. 1～2027. 3.31
残留応力を考慮したトポロジー最適化による電子デバイスの設計手法の構築	2024. 4. 1～2027. 3.31
【製品信頼性研究部】(4 件)	
3D フーリエ変換を用いた位相型回折光学素子の最適化	2023. 4. 1～2025. 3.31
高温・高電界下における絶縁材料の絶縁性評価	2023. 4. 1～2025. 3.31
部分放電測定と動的モード分解による波形解析	2024. 4. 1～2025. 3.31
電気設備診断技術の信頼性向上に関する検討	2024. 4. 1～2026. 3.31

題目	期間
【応用材料化学研究部】（4 件）	
酸化物被覆による全固体 Li 電池用黒鉛材料の高性能化	2022. 4. 1～2025. 3.31
微量 PFAS の高精度・省コスト定量分析法の構築	2024. 4. 1～2025. 3.31
高性能正極活物質の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31
バイオマス発電における安価な燃料製造技術の開発	2024.10. 1～2026. 3.31
【高分子機能材料研究部】（5 件）	
タンニン酸を用いた機能性コアシェルナノ粒子の低環境負荷合成法の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
大規模言語モデルの埋め込み表現を用いた臭気化合物データ解析	2024. 4. 1～2026. 3.31
物質科学シミュレーションに基づくデータ生成およびデータ統合に関する研究	2024. 4. 1～2027. 3.31
沈殿重合における核生成および粒子成長の制御によるポリイミド中空微粒子の創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
におい可視化色素（バイポクロミック化合物）の創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
【有機材料研究部】（15 件）	
二酸化炭素とアンモニアからのカーバメート類の合成	2021. 4. 1～2025. 3.31
複素環系金属錯体色素で修飾したナノカーボン材料の構造制御に関する研究	2022. 4. 1～2025. 3.31
有機蓄光材料に用いる新規電子ドナー材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
ジアステレオ選択的な錯体合成に基づく円偏光発光材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
新規なエポキシ樹脂硬化剤の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
ヘッドスペース法を用いた定量分析方法の確立と製品評価への展開	2022. 4. 1～2026. 3.31
新規付加前駆体を利用する高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2023. 4. 1～2025. 3.31
超分子ポリマーで改質したネットワークポリマーの硬化特性	2023. 4. 1～2025. 3.31
糖質の酸化物を利用した耐熱性ゼラチンゲルの開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
色再現性に優れた LED 照明用色材の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリベンゾイミダゾールを用いたネットワークポリマーに関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
フラーレン誘導体のフロー合成・フロー精製法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
機械学習を用いた有機光学材料の探索	2024. 4. 1～2027. 3.31
ナノカーボン類を光酸化還元触媒とした有機合成手法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
改質リグニンを出発原料とした新しい低温硬化型ベンゾオキサジンの創製	2024. 4. 1～2027. 3.31
【生物・生活材料研究部】（13 件）	
エーテル脂質の応用に関する研究	2020. 4. 1～2025. 3.31
哺乳動物乳の脂質分析	2022. 4. 1～2025. 3.31
抗菌・抗バイオフィルム活性を示す機能性脂質の探索	2022. 4. 1～2025. 3.31
<i>Porphyromonas gingivalis</i> の生育を阻止する脂肪酸の探索	2022. 4. 1～2025. 3.31
ヘキソースの C-6位酸化活性を示す糖酸化菌を用いた新規酸性糖の創製	2023. 4. 1～2025. 3.31
天然物を主原料にしたゲル化・増粘可能な機能性界面活性剤の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31

題目	期間
高分子への動的結合架橋導入による機能性ソフトマテリアルの創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
質量分析スクリーニングを活用した機能性キラル材料の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
両親媒性分子を用いたナノ材料の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
脂肪酸による選択的抗菌活性のメカニズムの解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
外部条件による界面活性剤型低分子ゲルの物性制御	2024. 4. 1～2026. 3.31
ウイルス洗浄剤と簡便な洗浄評価法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
アルコールデヒドロゲナーゼ (ADH) を用いたアミノ糖の酸化法の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
【電子材料研究部】（17 件）	
プラズマを利用した高分子材料の表面改質と異種材料接着への応用	2021. 4. 1～2025. 3.31
柔軟な構造を有するリチウムイオン伝導性硫化物材料の創製	2021. 4. 1～2025. 3.31
シート形全固体電池実現のための要素技術開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
ケイ素系高分子の構造制御による高周波対応低誘電材料の開発創製	2022. 4. 1～2025. 3.31
高分子表面修飾技術の開発とその高分子・金属複合化への応用	2022. 4. 1～2025. 3.31
ジントル相熱電半導体の高性能化と組織・構造制御	2022. 4. 1～2025. 3.31
エネルギー変換材料を用いた新規機能性材料の開発	2022. 4. 1～2027. 3.31
光学材料開発に向けた電解析出を用いた金属酸化物の積層条件の研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
分子-ナノ粒子ハイブリッドによる水溶性ナノ粒子の合成と機能探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
水溶液プロセスによる機能性酸化物薄膜の形成	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
マンガンシリサイド系熱電材料の作製プロセスの開発と高性能化	2023. 4. 1～2026. 3.31
共連続構造型有機/無機ハイブリッド材料の創製とエネルギー輸送材料への応用	2023. 4. 1～2027. 3.31
電析ジルコニウム化合物膜の高機能化に関する研究	2024. 4. 1～2026. 3.31
らせん状ナノ空間でのシード媒介成長法によるキラルな金属ナノ構造体の創出と応用検討	2024. 4. 1～2027. 3.31
単分子膜を用いたセンサの開発	2024. 4. 1～2028. 3.31
高分子材料と機能性分子の機能融合によるハイブリッド発光材料の創出	2024. 4. 1～2028. 3.31
【物質・材料研究部】（16 件）	
β Ti 超弾性合金の高延性化	2021. 4. 1～2025. 3.31
PP の光酸化劣化深さと材料特性との相関検討	2021. 4. 1～2025. 3.31
3D プリンタによる長繊維強化プラスチックと金属線材との複合化技術の構築	2022. 4. 1～2025. 3.31
低熱膨張性の高分子系放熱材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
異種のナノカーボン材料の添加による高機能複合樹脂の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
モノマー含浸法によるアクリル/ウレタン物理架橋 CFRTP の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
生体セラミック分散マグネシウム基複合材料の開発	2023. 4. 1～2025. 3.31
多点複合刺激による仮想力覚提示デバイスの開発	2023. 4. 1～2025. 3.31

題目	期間
バイオベースポリマーの耐久性に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
ポリ乳酸射出成形品の非晶構造制御による耐熱性向上に関する研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
耐熱性、強靱性に優れたネットワーク型ポリ乳酸系新素材の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
精密合成法を用いたポリ乳酸系浄水用分離膜の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
強ひずみ加工を利用した定置用水素吸蔵合金の創製	2023. 4. 1～2027. 3.31
フレキシブル繊維強化プラスチックの変形挙動に関する数値解析評価	2024. 4. 1～2025. 3.31
サンドイッチ射出成形機を用いた新規な構造制御技術に関する研究	2024. 4. 1～2025. 3.31
加工性に優れた異種金属接合材の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
【環境技術研究部】（11 件）	
情報フォトンクス分野における撮像技術に関する研究	2020. 4. 1～2025. 3.31
多様な電解液に適したリチウムイオン電池負極用黒鉛材料の開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
籾殻活性炭の製造とメソ孔性を利用した用途開発	2022. 4. 1～2025. 3.31
スクリーニング手段としてのジャー培養技術の確立	2022. 4. 1～2025. 3.31
ディープラーニングの官能検査への実利用化に関する研究	2022. 4. 1～2027. 3.31
セルロースアセテート分解菌の海洋からの単離	2023. 4. 1～2025. 3.31
海洋生分解性プラスチック分解菌の評価手法に及ぼす影響	2023. 4. 1～2025. 3.31
非可食資源を利用する易酸化性化合物の生産プラットフォーム研究	2023. 4. 1～2026. 3.31
低環境負荷処理による新規な表面改質皮膜の開発	2023. 4. 1～2027. 3.31
炭素材料を基材とした高性能 NO 還元電極触媒の開発	2024. 4. 1～2025. 3.31
発酵生産されたバイオヒドロキシチロソールの分離・回収技術の開発	2024. 4. 1～2026. 3.31

（２）発展研究（５件）

新技術及び新製品の開発に繋がる研究、企業の技術の高度化に資する研究並びに産業において有用かつ重要と思われる研究

題目	期間
【加工成形研究部】（１件）	
CVD-SiC 製ガラスレンズ成形用金型の高精度加工技術の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
【高分子機能材料研究部】（１件）	
1m ³ チャンバーを用いた物質濃度の空間分布計測における基礎的検討	2024. 4. 1～2026. 3.31
【生物・生活材料研究部】（１件）	
冷凍、解凍技術を用いた代替肉調製法の検討	2024. 4. 1～2025. 3.31
【環境技術研究部】（２件）	
画像センシングによる化学プロセスの可視化・定量化	2024. 4. 1～2025. 3.31

題目	期間
塩類含有ハイドロゲルの湿度制御機能を付与したマクロポーラス材料の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31

（３）統合型研究（１件）

技術・研究分野にとらわれない異分野を統合した研究並びにオープンイノベーションを積極的に進め、新しい価値、ニーズ及び技術領域を創出する研究

題目	期間
【企画部-統合型研究開発チーム】【電子材料研究部】（１件）	
繊維基材を用いたマイクロ流路デバイスの要素技術開発	2024. 4. 1～2025. 3.31

（４）先端・萌芽研究（２件）

大阪技術研が保有する研究開発ポテンシャルの融合により、多くの社会的課題や技術的課題の解決にチャレンジする研究を奨励し、競争的研究費の獲得や共同研究及び受託研究の推進に資する研究

題目	期間
【生物・生活材料研究部】【高分子機能材料研究部】（１件）	
動的粘弾性その場評価を活用した光応答性高分子ゲルの高効率創製と高性能化	2024. 4. 1～2025. 3.31
【環境技術研究部】【加工成形研究部】（１件）	
新規攪拌翼レスバイオリアクターの開発	2024. 4. 1～2025. 3.31

（５）プロジェクト研究（３件）

企業の技術力の高度化及び新分野への進出に繋がる有望な研究で、理事長が主体的に研究テーマを提案し、人材と予算を重点的に投資することにより、短期間で成果を上げることを目的とする研究又は新産業の創出を促す技術革新に繋がる重点分野を対象に行う研究

題目	期間
【金属材料研究部】（１件）	
脱炭素化に貢献する金属接合技術の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
【製品信頼性研究部】（１件）	
Beyond5G に向けた材料開発技術の高度化	2022. 4. 1～2025. 3.31
【応用材料化学研究部】（１件）	
脱炭素に向けたバイオマスガス化発電技術の開発	2024. 4. 1～2027. 3.31

(6) 特別研究

企業又は大阪技術研の技術力の向上に極めて重要であると思われる研究で、国、独立行政法人、特別法により設立された特殊法人及び公益法人等の補助事業又は委託事業の指定を受けた研究並びに理事長が特に必要と定める研究

(A) 日本学術振興会 科学研究費助成事業 (56 件)

題目	期間
【森之宮センター 研究管理監】(1 件)	
フレシブルな鎖状キラルホストによるキラルカチオン認識とその円偏光発光挙動	2021. 4. 1～2025. 3.31
【加工成形研究部】(5 件)	
スパッタフリーなレーザー溶接技術を実現する金属蒸気挙動の理解と制御	2022. 4. 1～2025. 3.31
レーザーメタルデポジション中の熔融池内部の可視化計測に基づく気泡発生過程の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
金属積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適設計法の高精度・高速化	2024. 4. 1～2027. 3.31
Bain unit に着目したベイナイト鋼の低温脆性抑制機構の解明	2024. 4. 1～2027. 3.31
電着による樹脂含浸法を適用した CFRP の積層造形法の開発と耐衝撃性・吸熱性の付与	2024. 4. 1～2028. 3.31
【金属材料研究部】(2 件)	
変形双晶を有効活用した革新的な方法によるマグネシウム合金板のプレス成形性の向上	2023. 6.30～2026. 3.31
BCC 構造を持つ Mg-Li-Sc 合金の時効処理による高強度・高剛性化	2024. 4. 1～2028. 3.31
【金属表面処理研究部】(2 件)	
低温プラズマ処理による二相ステンレス鋼複合造形物の高機能化	2021. 4. 1～2026. 3.31
金属空気二次電池用正極触媒層における反応物質移動の効率化	2024. 4. 1～2027. 3.31
【電子・機械システム研究部】(5 件)	
実環境データのドメイン転移による構造物内部の音源位置推定手法	2022. 4. 1～2026. 3.31
量子スピンによる熱マネジメントに向けた微細熱流プローブの開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
体内産生セロトニンは耳鳴りを抑制するのか:ウルトラサウンド薬学の応用展開	2023. 4. 1～2026. 3.31
フレキシブルテラヘルツデバイスに向けたシリコン有効媒質材料の基盤研究	2024. 4. 1～2027. 3.31
低強度超音波薬学:経頭蓋脳深部刺激による低体温状態誘導に関する技術基盤の構築	2024. 6.28～2028. 3.31
【製品信頼性研究部】(4 件)	
複合環境要因における絶縁劣化現象の解明	2023. 4. 1～2027. 3.31
ホログラフィによる全方位仮想空間のリアルタイム再生	2023. 4. 1～2027. 3.31
部分放電現象の理解に基づく劣化診断技術の高度化	2024. 4. 1～2027. 3.31
メタマテリアル反射板における周波数特性・指向性の動的制御	2024. 4. 1～2027. 3.31
【応用材料化学研究部】(3 件)	
コアシェル型微粒子の創製機構と構造制御による物質高選択的吸着能の発現	2021. 4. 1～2025. 3.31
耐熱性とプロセス温度の低温化を両立した SiC セラミックスの TLP 接合技術の開発	2024. 4. 1～2028. 3.31
酸化・還元耐性に優れたエネルギー貯蔵材料の開発	2024. 4. 1～2028. 3.31

題目	期間
【高分子機能材料研究部】（1 件）	
ペロブスカイト太陽電池における正孔輸送能に及ぼすチオシアン酸銅膜の結晶性	2024. 4. 1～2027. 3.31
【有機材料研究部】（9 件）	
高度反応制御技術の開発によるフラーレン誘導体の選択的合成	2020. 4. 1～2025. 3.31
LED 照明による色ズレを抑制する色材の分光反射率曲線の研究	2021. 4. 1～2025. 3.31
合成と精製の一貫プロセスによるフラーレン誘導体 PCBM の連続フロー合成	2021. 4. 1～2025. 3.31
ポリロタキサンの相構造制御による強靱かつ高耐熱な低誘電材料の開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
光マイクロリアクターによる有機薄膜太陽電池用半導体材料の高選択的合成法の開発	2021. 4. 1～2025. 3.31
活性アリールエーテルを硬化剤として用いる新奇なエポキシ樹脂の創製	2022. 4. 1～2026. 3.31
社会的弱者の食生活を豊かにする耐熱性ゼラチンの創生	2023. 4. 1～2026. 3.31
静電ポテンシャル駆動型アクティブレーニングによる高屈折率分子の高速探索	2023. 4. 1～2026. 3.31
廃棄物の削減とバイオマスの利用を目指した二酸化炭素を原料とする機能材料の開発	2023. 4. 1～2028. 3.31
【生物・生活材料研究部】（6 件）	
分子鋳型法による金属ナノ粒子の構造設計および機能開拓	2021. 4. 1～2025. 3.31
構造脂質を活用した食用油脂劣化メカニズムの解明	2022. 4. 1～2026. 3.31
母乳中の複合機能性脂質の評価と消化促進法	2023. 4. 1～2026. 3.31
新生児皮膚トラブル予防を目的とした胎脂の網羅的解析による予測バイオマーカーの創出	2023. 6.30～2026. 3.31
キラルプラズモニック材料の精密合成を指向した分子鋳型ライブラリの構築	2024. 4. 1～2027. 3.31
キノン付加ケラチンフィルムを用いた皮膚接着剤の開発と接着原理の解明	2024. 4. 1～2028. 3.31
【電子材料研究部】（13 件）	
真空紫外光アシストプラズマ表面改質によるフッ素樹脂と金属の直接接合	2021. 4. 1～2025. 3.31
格子欠陥エンジニアリングによる Mg 系ジントル相熱電材料の半導体特性制御	2021. 4. 1～2025. 3.31
低温焼結可能な酸化物固体電解質の創成とシート電池のための界面構築	2021. 4. 1～2025. 3.31
柔軟な構造を有するリチウムイオン伝導性硫化物材料の創製	2021. 4. 1～2025. 3.31
ハイブリッド化した金属錯体を起点とする強発光結晶膜形成プロセスの開発	2022. 4. 1～2026. 3.31
水溶液プロセスによる三元系銅酸化物半導体の直接成膜	2022. 4. 1～2026. 3.31
光触媒と水素吸蔵材料のハイブリッド化：光駆動水素貯蔵システムの構築	2022. 4. 1～2026. 3.31
熱力学的探索手法を用いたマンガンシリサイド熱電材料の組成・構造制御	2022. 4. 1～2026. 3.31
間接電析法による葉っぱ状ジルコニウム化合物膜の作製と発光体膜への応用	2022. 4. 1～2026. 3.31
ラジカルカチオンの特性を活用した拡張パイ系トリアリールアミン近赤外吸収材料	2023. 4. 1～2026. 3.31
全固体ナトリウムイオン電池に適したナノポーラス黒リン負極複合体の創製	2023. 4. 1～2026. 3.31
DNA 被覆金ナノ粒子の光－熱効果を用いた局所粘度プローブ法の開発	2023. 4. 1～2026. 3.31
高分子基板の無電解めっきで形成される高分子-金属境界領域の 3 次元ナノ構造制御	2024. 4. 1～2027. 3.31

題目	期間
【物質・材料研究部】（3 件）	
骨修復を促進する貯蔵機能型マグネシウム生体材料の創製	2021. 4. 1～2025. 3.31
同時重合非晶性/結晶性ポリマーブレンドの高次構造形成と力学特性発現機構の解明	2023. 4. 1～2026. 3.31
単分散多分岐ポリ乳酸の均一架橋制御法による高信頼性バイオマスプラスチックの開発	2024. 4. 1～2027. 3.31
【環境技術研究部】（2 件）	
インテリジェント散乱・揺らぎイメージング	2020.11.19～2025. 3.31
らせん状に配列したナノ細孔とキラル空間を有する炭素材料の創製と応用	2021. 4. 1～2026. 3.31

（B）競争的研究費研究（55 件）

題目	事業名	期間
【森之宮センター 研究管理監】（1 件）		
質量分析によるキラル識別ホスト探索とキラルクロマトグラフへの応用	大阪大学 物質・デバイス領域共同研究 拠点/基盤共同研究	2024. 4. 1～2025. 3.31
【加工成形研究部】（9 件）		
レーザ指向性エネルギー堆積法 (DED-LB) におけるインプロセスエーシングを活用したアルミニウム合金造形体の高強度化	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
The 43rd annual International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics	天田財団 国際会議等参加助成	2024. 2. 3～2024.11. 9
The 43rd annual International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics	天田財団 国際会議等参加助成	2024. 2. 3～2024.11. 9
高圧水素インフラ構築に資する窒素ガス混合ティグアーク溶接時の電極消耗機構の解明	三五ものづくり財団 研究開発助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
先端ビームによる微細構造物形成過程解明のためのオペランド計測	JST 光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP) 先端レーザーイノベーション拠点「光量子科学によるものづくり CPS 化拠点」部門	2024. 4. 1～2025. 3.31
ティグ溶接における窒素ガス混合がタングステン電極の消耗に及ぼす影響	大阪大学 接合科学研究所 接合科学共同利用・共同研究 拠点/一般公募研究	2024. 4. 1～2025. 3.31
脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)	2024. 8.14～2025. 2.28
断熱ダイセットを用いた恒温鍛造による異種材料の鍛圧ろう付け	天田財団 研究開発助成	2024. 9.24～2028. 3.31
BEV 車体フレームギガキャストの高生産性を実現する高冷却・耐熱疲労金型を主ターゲットとする金属積層造形システムの研究開発	NEDO 経済安全保障重要技術育成プログラム/高度な金属積層造形システム技術の開発・実証	2024. 11. 8～2027. 3.31
【金属材料研究部】（4 件）		
高クロム鋳鉄の共晶度が鋳ぐるまれた超硬合金との界面反応に及ぼす影響	日本鋳造工学会関西支部 研究開発奨励基金研究	2023. 4. 1～2025. 3.31

題目	事業名	期間
高強度鋼とアルミニウムの厚板高速接合を可能にする摩擦攪拌接合の技術革新	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2026. 3.31
真空アーク蒸着法による高硬度と高靱性を両立する新規複相炭化ホウ素膜の創製	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
レーザを援用した薄板の異種金属接合の実現とその高度化	天田財団 研究開発助成	2024. 9.24～2028. 3.31
【金属表面処理研究部】（1 件）		
高エネルギー密度化に資するプライマーを用いた湿式めっき法による薄型複合銅箔の開発	NEDO 新エネルギー等のシーズ発掘・事業化に向けた技術研究開発事業	2024. 6.20～2026. 3.31
【電子・機械システム研究部】（1 件）		
過酷環境対応点検・モニタリングシステムの実証	NEDO 研究開発型スタートアップの起業・経営人材確保等支援事業	2023.11.27～2024. 8.30
【応用材料化学研究部】（8 件）		
摩擦攪拌現象を用いた新規合金の創製と基材コーティングへの展開	天田財団 研究開発助成	2023. 9.30～2027. 3.31
アルミナセラミックスの突合せレーザ接合技術の開発	日本溶接協会 次世代を担う研究者助成事業	2024. 4. 1～2025. 3.31
非鉄材料の摩擦攪拌接合 (FSW)・線形摩擦接合 (LFW) と継手の機能評価 アルミナセラミックスとマグネシウム合金との線形摩擦接合技術の開発	大阪大学 接合科学研究所 接合科学共同利用・共同研究拠点/一般公募研究	2024. 4. 1～2025. 3.31
産業廃棄物を用いた再エネルギー化	産業廃棄物処理事業振興財団 産業廃棄物処理助成事業	2024. 8. 5～2025. 3.31
発電用タール改質触媒及びバイオマスガス化発電システムの開発・実証	大阪府 カーボンニュートラル技術開発・実証事業	2024. 8.30～2025. 3.31
固相担体の金属イオン吸着特性評価と PFAS 分析前処理法への応用	サロン・ド・K 財団 研究助成	2024.10.10～2025. 9.30
統計的最適化手法を利用した全固体ナトリウム電池用金属スズー固体電解質複合負極の高性能化	大倉和親記念財団 研究助成	2024.12. 3～2026. 3.31
ポリマーグラフト無機粒子の開発と表面の高機能化	大倉和親記念財団 研究助成	2024.12. 3～2026. 3.31
【高分子機能材料研究部】（3 件）		
PEFC 用イオン液体含浸型 Pt/MPC 高活性・高耐久カソード触媒合成技術の研究開発	NEDO 燃料電池等利用の飛躍的拡大に向けた共通課題解決型産学官連携研究開発事業	2020. 7.31～2025. 3.31
簡便な操作でマテリアルリサイクルが可能な非可食性バイオベースエポキシ樹脂の創製	池谷科学技術振興財団 研究助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
吸着等温線と物質収支に基づいた消臭・脱臭性能評価方法の提案	室内環境学会 調査研究助成	2024. 7. 1～2025. 6.30
【有機材料研究部】（2 件）		
木質リグニン由来次世代マテリアルの製造・利用技術等の開発	農林水産省 農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究	2020. 6.15～2025. 3.31
改質リグニン系フェノール樹脂のサンプル調製と評価	農林水産省 中小企業イノベーション創出推進事業	2025. 3.14～2028. 3.31

題目	事業名	期間
【生物・生活材料研究部】（4 件）		
乳脂の立体配置に基づく哺乳動物の乳分泌系進化プロセスの推定	日本酪農科学会 研究助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
リサイクル機能に適用可能な超分子型ポリマーの開発	JKA 共同研究	2024. 4. 1～2025. 3.31
ヒトに感染しない安全なウイルスを用いての現場の洗浄状況を評価する技術を確認するとともに、ウイルスのタイプに拘らない洗浄剤に係る研究	加藤育英基金 研究助成	2024. 4. 1～2025. 9.30
インドネシアバティック染液からの重金属および染色色素の同時吸着技術の開発	クリタ水・環境科学振興財団 研究助成	2024.10. 1～2025. 9.30
【電子材料研究部】（4 件）		
SDGs 対応型、産業廃棄物等を大幅に削減できる塗装前処理工法の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)	2022. 8.23～2025. 3. 5
高エネルギー密度・高安全な硫化物型全固体電池の開発	JST 革新的 GX 技術創出事業 (GteX)	2023.10. 1～2027. 3.31
高分子-金属境界領域の3次元ナノスケール構造制御による無電解めっきの高度化	池谷科学技術振興財団 研究助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
見えない近赤外線を有効活用できるクロミズム材料の開発	公益信託エスベック地球環境 研究・技術基金 助成金	2024. 8.30～2025. 8.30
【物質・材料研究部】（12 件）		
機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクル	JST 戦略的創造研究推進事業 (CREST)	2021.10. 1～2027. 3.31
新規生体用形状記憶チタン合金の開発と時効特性の解明	東京工業大学 生体医歯工学共同研究拠点/ 共同研究	2022. 5. 1～2026. 3.31
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	天田財団 研究開発助成	2022. 9.28～2026. 3.31
非混合摩擦攪拌接合による加工性に優れた鋼／Al 合金突合せバイメタルシートの創製	天田財団 研究開発助成	2022. 9.28～2026. 3.31
高性能リチウムイオン電池の実現に資するバスバー用バイメタルシートの開発	JST 研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) 産学共同 (本格型)	2022.10. 1～2026. 3.31
熱間圧延プロセスを使った複相ハイエントロピー合金の創形創質	天田財団 研究開発助成	2023.10. 1～2027. 3.31
リチウムイオンバッテリーのアルミ配線化・大電流化に対応したシャント抵抗器の開発	NEDO 研究助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
高密度水素貯蔵材料の摩擦攪拌合成	池谷科学技術振興財団 研究助成	2024. 4. 1～2025. 3.31
接合部の欠陥を抑制する新規はんだこての開発	大阪府 ものづくり研究助成	2024. 7.16～2025. 3.14
空調の熱交換器のアルミ化に貢献する、銅管とアルミ管を革新的固相接合技術で接合した世界初の継手の開発	経済産業省 成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech 事業)	2024. 8.14～2027. 3.31
Toughening mechanisms for simultaneously polymerized methacrylate / urethane blends	矢崎科学技術振興記念財団 国際交流助成	2024. 9. 3～2024. 9. 7

題目	事業名	期間
プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関するJIS開発	日本規格協会 新市場創造型標準化事業	2024.11. 8～2025. 3.31
【環境技術研究部】（6 件）		
海洋生分解性に係る評価手法の確立	NEDO 海洋生分解性プラスチックの 社会実装に向けた技術開発 事業	2020. 8.24～2025. 3.31
代替再生可能燃料としてのアンモニアの新合成ルートと新触媒	JST 国際科学技術共同研究推進 事業 戦略的国際共同研究 プログラム(SICORP)	2021. 5. 1～2025. 3.31
バイオマス資源を原料にしたナイロン前駆体化合物の微生物生産技術開発	カーボンリサイクルファンド 研究助成	2022. 8. 1～2024. 7.31
高品質なバイオヒドロキシチロソールを再生可能な糖質原料から製造するための生産性と信頼性を兼ね備えた基盤技術の開発	JST 研究成果最適展開支援プロ グラム(A-STEP)産学共同 (育成型)	2023.10. 1～2026. 3.31
光スイッチによる物質生産プラットフォームの開発	JST 革新的 GX 技術創出事業 (GteX)	2023.10. 1～2027. 3.31
有機・無機化学を基盤とする構造規則性炭素系複合材料の合成とその応用	九州大学 物質・デバイス領域共同研究 拠点/展開共同研究	2024. 4. 1～2025. 3.31

JST: 国立研究開発法人科学技術振興機構

NEDO: 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

JKA: 公益財団法人 JKA

(7) 共同研究

大阪技術研の技術シーズを含むリソースを用いて、企業又は大学等と課題を分担して実施する研究

(A) 大学等 (80 件)

題目	共同研究機関	期間
【加工成形研究部】(5 件)		
金属積層造形技術の高度化を目指したトポロジー最適化に関する研究	京都大学	2021. 4.28～2027. 3.31
チタン粉末の積層造形および組織制御による高性能化	鳥取大学	2021. 5.17～2027. 3.31
レーザメタルデポジションによる新規金属間化合物合金肉盛層の作製と特性評価	大阪公立大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
硬脆材料加工用 PCD 工具の放電成形技術の高度化	摂南大学	2024. 4.22～2025. 3.31
金属積層造形(AM)電極を活用した放電加工用電極の開発	摂南大学	2024. 4.22～2025. 3.31
【金属材料研究部】(6 件)		
AI を活用した破断面解析技術の開発	大阪公立大学	2020. 5. 1～2026. 3.31
SEM-EBSD 法にて得られるマイクロ組織因子を特徴量とした機械学習による材料強度の予測	大阪公立大学、関西大学	2023. 6. 1～2026. 3.31
Long-term ECMO に向けた次世代ガス交換膜の開発	近畿大学	2024. 2. 5～2026. 3.31
金属と炭素繊維強化プラスチックの異材接合技術の開発	広島大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
アルミニウム合金およびマグネシウム合金の高信頼性化に向けたマイクロ組織最適化に関する研究	関西大学	2024. 5.20～2027. 3.31
アパタイト結晶膜の高品質化の研究	近畿大学	2024. 7.26～2026. 3.31
【金属表面処理研究部】(3 件)		
革新的二次電池に対する分析技術高度化に関する研究	産業技術総合研究所	2020. 4. 1～2025. 3.31
電析法で作製した貴金属ナノ粒子の触媒活性と耐久性に関する研究	東京電機大学	2024. 5. 1～2025. 3.31
第 67 回分析技術共同研究	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	2024. 6. 7～2024.12.28
【電子・機械システム研究部】(3 件)		
エリプソメトリーによる非晶性高分子の異方性評価	大阪公立大学	2021.11. 1～2025. 5.31
音響機器アプリケーションの実用化に関する検討	関西大学	2024. 6.17～2025. 3.31
漂着ごみの回収のためのロボット船に関する研究	大阪公立大学	2024. 7.18～2026. 3.31
【製品信頼性研究部】(3 件)		
新設計人工ダイヤモンド合成高圧セルの性能評価	産業技術総合研究所	2023. 4. 5～2025. 3.31
生体リズムの同期現象の解明と環境システムへの応用②	大阪公立大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
鉄道輸送およびトラック輸送の貨物挙動に関する研究	鉄道総合技術研究所	2024. 8. 1～2027. 3.15
【応用材料化学研究部】(2 件)		
活性酸素窒素種を活用した新規殺菌技術の開発 その4	大阪大学	2024. 7. 1～2025. 3.31
抗菌性環状ジペプチドの化学合成と作用メカニズムの解明	鶴見大学	2024. 8.22～2026. 3.31

題目	共同研究機関	期間
【高分子機能材料研究部】(11 件)		
Study of a behaviour of removing the moisture on the catalyst for the ESS cryogenic moderator system (CMS)	EUROPEAN SPALLATION SOURCE ERIC	2021.12.13～2025. 3.31
機能性ナノ材料の開発・評価および応用	大阪公立大学	2022. 4. 1～2027. 3.31
機能性有機・高分子材料の開発	大阪公立大学	2022. 4. 1～2027. 3.31
高分子微粒子の形状制御に関する検討 3	神戸大学	2023.10. 6～2026. 3.31
セルロースナノファイバーを利用した環境対応材料の開発	広島大学	2024. 3. 5～2026. 3.31
機能性材料の創製に関する研究	大阪公立大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
環境の見える化に資するセンサーの技術評価に関する研究	産業技術総合研究所	2024. 4. 1～2026. 3.31
ガンマ線誘起陽電子消滅寿命測定による酸化セリウムの格子欠陥評価	自然科学研究機構	2024. 5. 1～2025. 3.31
ホルムアルデヒド分解触媒の開発	静岡県立大学	2024. 5. 1～2025. 4.30
有機電子デバイスの開発および評価	金沢大学	2024.10. 1～2026. 3.31
ゲルあるいはナノ粒子製剤のレオロジー特性および粒子特性の評価	大阪医科薬科大学	2025. 2.19～2027. 3.31
【企画部-統合型研究開発チーム】(2 件)		
ナノファイバー不織布上の親液性/撥液性制御による微細パターン形成に関する研究	福井大学	2024. 5. 2～2026. 3.31
微量量での粘度計測に向けたマイクロ流路チップの高度化に関する研究	九州工業大学	2024. 5.21～2026. 3.31
【有機材料研究部】(4 件)		
エポキシ樹脂に関する研究	近畿大学	2022.10. 1～2025. 3.31
光ラジカル触媒を用いた位置選択的 C-H 結合の官能基化反応	大阪公立大学	2023. 4. 1～2025. 3.31
改質リグニン由来熱硬化性樹脂の開発	森林研究・整備機構 森林総合研究所	2023. 4. 1～2025. 3.31
有機機能性材料に関する共同研究	大阪工業大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
【生物・生活材料研究部】(9 件)		
超分子ゲルの応用研究	東京理科大学	2023. 8.22～2024. 4.30
界面活性剤を用いたナノ材料の合成に関する研究	関西大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
ナノ構造が発現する抗微生物能に関する研究	関西大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
抗菌剤に関する研究	武庫川女子大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
分子認識を基盤とする超分子構造構築と機能性材料創製に関する研究	大阪工業大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
分子認識ホスト分子を用いた超分子機能材料の創製	大阪工業大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
乳脂分析と抗ウイルス性評価	大阪工業大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
構造脂質を活用した食用油脂劣化メカニズムの解明	大阪工業大学	2024. 4. 8～2025. 3.31
膜処理による果汁濃縮	帝塚山大学	2024. 7.25～2025. 1.10
【電子材料研究部】(12 件)		
光学活性金属錯体の結晶構造解析	東京理科大学	2023.11.24～2025. 3.31

題目	共同研究機関	期間
ハイブリッド型電子機能材料の創出	大阪電気通信大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
機能性ハイブリッド材料の創出	大阪工業大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
次世代電池材料および環境保全型高分子材料の開発と応用	奈良先端科学技術大学院大学	2024. 5.15～2025. 3.31
元素化学を起点とする有機無機ハイブリッド材料の探索と機能の創出	京都工芸繊維大学大学院	2024. 6. 3～2025. 3.31
π 電子系化合物の合成と機能と物性の解明	京都工芸繊維大学大学院	2024. 6. 3～2025. 3.31
非フッ素系超低誘電材料の開発	岡山理科大学	2024. 7. 1～2025. 3.31
ナノ粒子の合成と機能開発	和歌山大学	2024. 7.16～2025. 3.31
新規正極活物質の全固体電池への応用	米子工業高等専門学校	2024. 8.19～2025. 3.31
疲労強度健全性に及ぼす腐食ビットの影響解明	龍谷大学	2024. 8.21～2025. 3.31
酸化物基板上蒸着金属薄膜の仕事関数の定量	京都工芸繊維大学	2024.11. 6～2025. 3.31
新規ポリマーの誘電特性評価	東京科学大学	2024.12.18～2025. 3.31
【物質・材料研究部】（4 件）		
高性能触媒による精密共重合体の物性に関する研究	東京都立大学、東京農工大学	2021. 4. 1～2027. 3.31
ポリマーの物性・機能評価と構造解析に関する研究	滋賀県立大学	2021.12. 1～2027. 3.31
海洋生分解性に係る評価手法の確立	産業技術総合研究所	2023. 4. 1～2025. 3.31
強ひずみ加工による高機能材料の量産技術開発	大阪公立大学	2024. 7. 1～2026. 3.31
【環境技術研究部】（16 件）		
文化財修復に使用した接着剤の除去方法についての研究	東京文化財研究所	2021. 2.17～2026. 3.31
Production of prenylated compounds	Universidade do Minho	2021. 6.14～2026.12.31
バクテリアの葉酸代謝の研究	Würzburg University	2023. 2.24～2030.12.31
Production of phenylpropanoids and flavonoids	University of Groningen	2023. 5. 1～2026. 1.31
Interaction between the nematode <i>C. elegans</i> and aromatic-overproducing bacteria	Centre d'Immunologie de Marseille-Luminy	2023. 5. 1～2026. 3.31
異種遺伝子を安定発現させるための大腸菌染色体への遺伝子導入の研究	早稲田大学	2023. 8.22～2026. 3.31
プロトカテキス酸などの生産に関する研究	Los Andes University	2023. 8.22～2026. 5.31
代謝改変大腸菌による芳香族化合物の大量生産	大阪工業大学	2023. 8.22～2027. 3.31
Biocompatible reaction	エジンバラ大学	2023.11. 1～2028.10.31
フラボノイドの生産	マンチェスター大学	2023.11. 1～2028.10.31
米麴の特性に影響を与える成分の網羅的解析	神戸女学院大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
糖鎖付加型配糖体の機能と作用機序の解明	大阪大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
植物糖質関連酵素の機能解析	摂南大学	2024. 4. 1～2025. 3.31
<i>Vibrio</i> 属細菌のための合成生物および代謝工学的手法の開発	長浜バイオ大学	2024. 4.10～2025. 3.31
窒素固定菌に関する研究	奈良女子大学	2024. 4.10～2025. 3.31
有用物質生産やエネルギー創出等に関わる微生物の育種とその利用に関する研究	大阪公立大学大学院	2024. 9. 1～2025. 3.31

(B) 民間企業等 (34 件)

題目	期間
【加工成形研究部】(7 件)	
アルミニウム合金粉末の金属積層造形に関する研究	2023. 5. 1～2025. 4.30
金属積層造形(AM)電極による高能率・高精度放電加工方法の開発	2023. 5. 1～2026. 4.30
マルチビームワイヤー方式 DED による大型金属 3D プリンティング技術の開発	2023. 6.19～2024. 6.18
電子ビーム積層造形技術の高度化	2024. 7. 1～2025. 3.31
水性樹脂を用いた環境適合型 CNF 複合樹脂の作製プロセス改良と CFRTP 製品への適用	2024. 7.11～2025. 3.31
マルチビームワイヤー方式 DED による大型金属 3D プリンティング技術の開発(2)	2024. 9. 2～2025. 5.30
幅広矩形ビームを用いた大型円筒部材へのレーザクラッディング	2025. 2. 3～2025. 5.30
【金属材料研究部】(3 件)	
耐浸炭性に優れた鉄基地耐熱材料の開発	2023.12.11～2024.12.10
Cu-Cr 粉の高速積層造形	2024.11. 1～2025.10.31
耐酸化性に優れた鉄基地耐熱材料の開発	2024.12.11～2025.12.10
【金属表面処理研究部】(4 件)	
大型二次電池および電池材料の評価解析技術に関する研究	2023. 4.23～2026. 6.30
二次電池用電極向け CNT 分散液の開発	2024. 7. 1～2026. 3.31
土を用いた材料の電気化学的特性評価と導電率の解析	2024.10. 1～2024.12.31
土を用いた材料の電気化学的特性評価と導電率の解析(2)	2025. 2.17～2025. 7.31
【電子・機械システム研究部】(2 件)	
新規高温ひずみ抵抗薄膜の電気・機械的特性に係る研究	2024. 3.25～2025. 1.24
官能基の保護・脱保護を利用した簡便かつ大面積に適用可能な親水・疎水パターン形成	2024. 4. 1～2025. 3.31
【応用材料化学研究部】(12 件)	
スピネル酸化物再生触媒の実用化研究	2020. 5.29～2024. 5.31
機能性塗料の実用化開発	2022. 2. 8～2026. 5.31
触媒による有機物の分解特性評価	2022.12. 1～2024. 7.31
新規殺菌技術の検討	2023. 4. 1～2025. 3.31
金属熱処理炉の脱炭素化検討	2023. 5.22～2025. 3.31
新規殺菌技術の研究開発	2023. 6. 1～2026. 3.31
ポリアセタール樹脂の大気熱脱脂処理の環境測定および改良	2023. 7.26～2024.12.27
新規殺菌技術の研究開発	2023.11.15～2025. 5.31
硫化物系固体電解質を用いたリチウムイオン二次電池用電極コンポジット製造に関する研究(5)	2024. 5. 1～2025. 2.28
食品廃棄物を用いたガス化発電の検討	2024. 7. 1～2025. 3.31
SOEC 水素製造装置の開発・実証事業	2024. 8.20～2026. 6.30
誘電体材料の微細構造に関する研究(3)	2025. 1.22～2025. 2.28

題目	期間
【高分子機能材料研究部】（3 件）	
車用消臭・芳香製品の開発（10）	2023. 6.19～2024. 6.21
車用消臭・芳香製品の開発（11）	2024. 6.24～2025. 6.20
車室内で発生する微生物由来の臭気成分分析	2024. 7. 1～2025. 3.31
【企画部-統合型研究開発チーム】（2 件）	
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発（8）	2024. 1. 4～2024. 6.28
e-テキスタイルを活用した繊維資材の開発（9）	2024. 7.12～2025. 3.31
【生物・生活材料研究部】【環境技術研究部】（1 件）	
Omics に関する研究	2024. 6. 1～2025. 5.31

（８）受託研究（23 件）

企業等における新技術・製品開発又は製造における技術課題の解決、改善若しくはその方途の研究

題目	期間
【金属材料研究部】（5 件）	
剪定鉄の金属組織観察による性能評価	2024. 3.20～2024. 5.31
鉄鋼製ハンマーの金属組織評価	2024. 6.12～2024. 8.31
Pb-Sn-Ca 合金の加熱 EBSD 測定	2024.11.13～2025. 3.31
レーザー照射試験断面改質調査	2024.12.15～2025. 2.15
球状黒鉛鋳鉄の摩擦攪拌接合部評価	2025. 2. 1～2025. 7.31
【金属表面処理研究部】（1 件）	
日本鉄鋼認証標準物質認証値決定分析	2025. 2.17～2025. 3.17
【電子・機械システム研究部】（2 件）	
MEMS 微小構造体の試作（4）	2024. 3.25～2024. 6.30
MEMS バルブ開発	2024. 8.14～2025. 2.13
【製品信頼性研究部】（4 件）	
繊維端材を活用した吸音ボードの研究	2024. 5.15～2024. 7.15
（非公開）	2024. 8.13～2025. 2.28
コーティング技術によるレコード盤再生時の音響検証	2024.11. 1～2024.12.10
ホログラムを用いた空中像表示システムの開発	2025. 1.31～2025. 3.20
【高分子機能材料研究部】（6 件）	
粘着テープの機能性評価（3）	2023.11. 1～2024.10.31
タイルカーペットおよび長尺シートから放散する揮発性有機化合物の測定	2024. 4. 1～2025. 3.31
有機 EL 材料の新規精製技術であるイオン液体蒸気接触昇華法の大規模検証	2024. 5.16～2025. 3.31

題目	期間
防臭袋の模擬排泄臭に対する臭気遮蔽性評価	2024. 6. 1～2024. 7.31
粘着テープの機能性評価(4)	2024.12. 2～2025.11.28
空気調温装置作動時の臭気低減性能評価	2025. 3.17～2025.12.26
【電子材料研究部】(2 件)	
(非公開)	2024. 4. 1～2025. 3.31
次世代電池適用に向けたシリコン系負極のオペランド圧力／変位評価	2024. 6. 1～2025. 3.31
【環境技術研究部】(3 件)	
インジゴを高生産する微生物発酵技術の開発研究	2023.11.30～2024. 9.30
燃料電池用担体材料に関する研究	2024. 4.17～2025. 3.31
インジゴを高生産する微生物発酵技術の開発研究②	2024.10. 1～2025. 3.31

(9) 研究発表

大阪技術研が行った試験、研究について、その成果を各種学会・研究会等で論文発表、口頭発表等により公表し、普及を図った。(主発表者にアンダーラインを付記した。)

(A) 論文発表 (99 件)

題目	発表者名	掲載誌名
【森之宮センター 研究管理監】(3 件)		
DABCO-Intercalated α -Zirconium Phosphate as a Latent Thermal Catalyst in the Reaction of Urethane Synthesis	静間基博、 <u>他</u>	Molecules, 29 (2024) 5569
Acid–base responsive molecular switching of a [2] rotaxane incorporating two different stations in an axle component	川野真太郎、静間基博、 <u>他</u>	RSC Advances, 14 (2024) 19780
Formation of $[M-H]^+$ of 4-Substituted-1-(methoxymethyl)benzene Derivatives under Positive Fast Atom Bombardment Ionization	静間基博、 <u>他</u>	Mass Spectrometry, 14 (2025) A0171
【加工成形研究部】(5 件)		
Microstructure and enhanced strength and ductility of Ti-Zr-O alloys prepared by a laser powder bed fusion process	木村貴広、中本貴之、 <u>他</u>	Additive Manufacturing, 85 (2024) 104170
強化学習を用いたスライドモーション制御による熱間鍛造の知能化	四宮徳章、坪井瑞記、喜多俊輔、安木誠一	塑性と加工, 65 (2024) 100
レーザ粉末床溶融結合法により作製した Al-Ni-Zr 系高強度合金の組織形成過程と強化機構	<u>木村貴広</u> 、尾崎友厚、三木隆生、中本貴之、 <u>他</u>	軽金属, 74 (2024) 413
In-situ Observation of CO Gas Bubble Behavior in Molten Pool During Direct Laser Deposition of WC-Co Cermet Material	<u>山口拓人</u> 、田中慶吾、陶山 剛	Optics and Laser Technology, 180 (2025) 111561
Effect of Zirconium Diboride Addition on Porosity Reduction in Laser Metal Deposition of Tungsten Carbide-Cobalt Cermet Material	<u>山口拓人</u> 、田中慶吾、陶山 剛	Journal of Laser Applications, 36 (2024) 042048
【金属材料研究部】(4 件)		
電子顕微鏡における遠隔観察・遠隔操作の現状	<u>平田智丈</u>	まてりあ, 63 (2024) 554
Characterization of anisotropic pore structure and dense selective layer of capillary membranes for long-term ECMO by cross-sectional ion-milling method	田中 努、 <u>他</u>	Journal of Artificial Organs, 28 (2025) 50
チタン材料の摩耗特性に及ぼす鉄固溶層の影響	<u>道山泰宏</u>	熱処理, 64 (2024) 330
付加製造による突起を利用した鉄鋼とアルミニウム合金の異種金属摩擦攪拌接合材の継手強度に及ぼすめっきの影響	<u>田中 努</u> 、平田智丈、内田壮平、中本貴之、木村貴広、四宮徳章、三木隆生	溶接学会論文集, 43 (2024) 11
【金属表面処理研究部】(10 件)		
コンクリート中の酸素還元反応の特徴	<u>左藤真市</u> 、 <u>他</u>	コンクリート工学年次論文集, 46 (2024) 781

題目	発表者名	掲載誌名
種々の現場測定から見出された非破壊分極抵抗法の注意点と課題	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 46 (2024) 787
塩害範囲を限定した実大模擬試験体における電気化学計測と解体調査に基づく鋼材腐食の評価	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 46 (2024) 799
乾燥環境におけるコンクリート中の鋼材腐食に関する現地調査	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 46 (2024) 811
海上に敷設された高架橋の調査に基づく腐食進行メカニズムの考察	左藤眞市、他	コンクリート工学年次論文集, 46 (2024) 823
水中のケイ素が及ぼす溶融亜鉛めっきの腐食への影響	岩田孝二、左藤眞市	材料と環境, 73 (2024) 188
RC 造建築物の鉄筋腐食に及ぼすひび割れおよび降雨の影響に関する検討	左藤眞市、他	コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集, 24 (2024) 1121
結露と乾燥との繰返しが作用する PC 鋼材の腐食速度および結露発生条件に関する研究	左藤眞市、他	コンクリート構造物の補修、補強、アップグレード論文報告集, 24 (2024) 1058
ステンレス鋼とアルミニウムの炉中ろう付に関する基礎的検討	岡本 明	第 31 回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム論文集, 31 (2025)
水がかり環境下の大型コンクリート試験体における鋼材腐食の発生要因に関する研究	左藤眞市、他	土木学会論文集, 81 (2025) 24-00235
【電子・機械システム研究部】（9 件）		
Sound Source Localization for a Source inside a Structure using Ac-CycleGAN	喜多俊輔、朴 忠植、他	Journal of sound and vibration, 591 (2024) 118616
A Piezoelectric Micromachined Ultrasound Transducer Combined with Recording Electrodes for Acute Brain Preparations In Vitro	村上修一、他	Journal of Neuroscience Methods, 403 (2024) 110048
Terahertz Radar with All-Dielectric Leaky-Wave Antenna	村上修一、他	APL Photonics, 9 (2024) 036107
Theory for single molecule imaging with photo-induced force microscopy: A comparative study of phthalocyanine molecules	山根秀勝、他	META 2024, (2024) 1242
Optimal design of unimorph-type cantilevered piezoelectric energy harvesters using level set-based topology optimization by considering manufacturability	宮島 健、他	Computer Methods in Applied Mechanics and Engineering, 431 (2024) 117252
Ultra-wideband terahertz effective-medium-clad polarization multiplexer	村上修一、他	Laser & Photonics Review, 19 (2025) 2400270
Theory for Spectral Analysis of Photo-induced Force Microscopy of Single Molecule	山根秀勝、他	2024 Conference on Lasers and Electro-Optics Pacific Rim, (2024) 1
シリコンフォトニック結晶を用いたテラヘルツ WR-2.2 向け全波長帯域半波長板	山根秀勝、山田義春、近藤裕佑、永廣卓哉、村上修一、他	第 16 回集積化 MEMS シンポジウム論文集, (2024)
Method for separating micron-sized particles using submillimeter-scale structure	村上修一、他	Physica Scripta, 100 (2025) 045004
【製品信頼性研究部】（7 件）		
デジタルタコグラフの加速度ビッグデータを活用した規格化した加速度実効値の推移の評価	堀口翔伍、津田和城、細山 亮、他	日本包装学会誌, 33 (2024) 131

題目	発表者名	掲載誌名
Very Wide FOV in Holographic AR Display Using a Large HOE Fabricated by Area Segmentation and Multiple Exposures	<u>山東悠介</u> 、他	PROCEEDINGS OF THE INTERNATIONAL DISPLAY WORKSHOPS, VOL.30, 3Dp1-5L (2023)
Hyperboloidal Reflection for Full-Parallax Multi-View 3D Display Observable from All Directions	<u>山東悠介</u> 、後藤佑太朗、川村 誠	Optics, Photonics, and Digital Technologies for Imaging Applications VIII, 129981B (2024)
Electronic properties of polyethylene naphthalate as derived from photo-stimulated discharge, luminescence experiments and quantum chemical calculation	岩田晋弥、 <u>他</u>	Journal of Physics D: Applied Physics, 57 (2024) 315502
Behavior of Water and Ions within Polyethylene: Insights from Molecular Dynamics Simulations	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、 <u>他</u>	Proceedings of IEEE International Conference on Dielectrics, 1A-11 (2024)
Evaluation of Behavior of Q(t) Measurement and Noise Effects	木谷亮太、岩田晋弥、津屋朋花	Proceedings of IEEE International Conference on Dielectrics, 1A-14 (2024)
Partial Discharge Waveform Analysis Using Dynamic Mode Decomposition	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、 <u>他</u>	Proceedings of IEEE International Conference on Dielectrics, 3C-19 (2024)
【応用材料化学研究部】（7 件）		
Synthesis of reactive polyamide porous materials and introduction of crosslinking	<u>吉岡弥生</u>	Soft Materials, 22 (2024) 149
Photo-induced Decrosslinking of Oxime-ester Based Covalent Adaptable Networks in Film State	<u>林 寛一</u> 、 <u>他</u>	Journal of Photopolymer Science and Technology, 37 (2024) 209
Porphyrin as photosensitizers for controlling marine biodegradation of polymer composites	増井昭彦、 <u>他</u>	Biomacromolecules, 25 (2024) 6395
Convex structure formation on a Cu substrate by friction stirring using a tool wrapped with Ti foil	<u>園村浩介</u> 、尾崎友厚、長谷川泰則、田中 努、 <u>他</u>	Results in Surfaces and Interfaces, 17 (2024) 100282
Selective cleavage and structural stability of double crosslinked aromatic polyamide porous materials	<u>吉岡弥生</u>	ChemistrySelect, 9 (2024) e202402067
Effect of fabrication conditions on Cu film formation on Al ₂ O ₃ and AlN substrates by friction stirring	<u>園村浩介</u> 、尾崎友厚、 <u>他</u>	Thin Solid Films, 810 (2025) 140599
In-situ preparation of Ti-Zr-Hf-Ta-Mo-Mg alloy films on an Al ₂ O ₃ substrate by friction stirring	<u>園村浩介</u> 、前田和紀、尾崎友厚、 <u>他</u>	Materials Letters, 387 (2025) 138233
【高分子機能材料研究部】（6 件）		
Boosting visible-light response for the complete decomposition of volatile organic compounds on the Cu-oxide deposited WO ₃ photocatalyst by the synergistic effects of TiO ₂	道志 智、高橋雅也、 <u>他</u>	Journal of Environmental Chemical Engineering, 12 (2024) 113610
Development of Low-Viscosity Phosphonium-based Ionic Liquid Electrolytes for Lithium-Ion Batteries: Charge–Discharge Performance and Ionic Transport Properties	井上陽太郎、 <u>他</u>	Electrochimica Acta, 497 (2024) 144496

題目	発表者名	掲載誌名
Effect of the indium sulfide phase in CuInS ₂ -TiO ₂ photocatalysts to boost hydrogen evolution by water splitting	道志 智、 <u>他</u>	Materials Today Catalysis, 7 (2024) 100080
Topological data analysis with digital microscope leather images for animal species classification	<u>永廣卓哉</u> 、陰地威史	Collagen and Leather, 7 (2025) 5
Intermolecular Interaction Mechanism for Ionic Liquids Based on Quaternary Phosphonium Cations with Different Symmetries Using Dielectric and Spectroscopic Analyses	井上陽太郎、 <u>他</u>	Physical Chemistry Chemical Physics, 27 (2025) 2197
Spectroscopic Studies of Cation Structure Dependence on Lithium-Ion Conductivity in Phosphonium Ionic Liquid Electrolytes	井上陽太郎、 <u>他</u>	ECS Meeting Abstracts, MA2024-02 (2024) 4495
【企画部-統合型研究開発チーム】（1 件）		
Nonwoven-fabric-based microfluidic devices for solution viscosity measurements	<u>宇野真由美</u> 、小森真梨子、 <u>他</u>	Sensors & Diagnostics, 3 (2024) 1551
【有機材料研究部】（9 件）		
Toughening of bismaleimide and benzoxazine alloy with allyl group by incorporation of polyrotaxane	<u>大塚恵子</u> 、中尾秀一、 <u>畠中芳郎</u>	Polymer, 320 (2025) 127979
ポリロタキサン変性によるマレイミド樹脂の高性能化	<u>大塚恵子</u>	ネットワークポリマー論文集, 46 (2025) 36
PCBM synthesis using photoflow strategy	<u>隅野修平</u> 、松元 深、岩井利之、伊藤貴敏、 <u>他</u>	Chemistry Letters, 53 (2024) upae219
Effect of the cyclic structures of p-tert-butylcalix[n]arenes on a bisoxazoline curing system	米川盛生、木村 肇、 <u>大塚恵子</u> 、下川路朋紘	Polymer Journal, 57 (2024) 84
1,2-Bis(phenylsulfonyl)ethylene (BPSE). A Potent Radical C2 Synthone Available in the Radical and Electron-Transfer-Based Organic Synthesis	隅野修平、 <u>他</u>	Synthesis, 56 (2024) 3233
Performance enhancement of phenolic resin by glycol-modified lignin	<u>木村 肇</u> 、米川盛生、 <u>下川路朋紘</u> 、 <u>他</u>	Polymers for Advanced Technologies, 35 (2024) e6432
マレイミドとベンゾオキサジンの反応におけるアリル基が与える影響と硬化物物性	<u>中尾秀一</u> 、岩井利之、三原正稔、 <u>大塚恵子</u> 、 <u>他</u>	ネットワークポリマー論文集, 45 (2024) 220
Effect of catalysts on the mechanical, thermal, and adhesive properties of polyrotaxane-modified epoxy resin	<u>大塚恵子</u> 、中尾秀一、 <u>畠中芳郎</u>	Polymer, 301 (2024) 126941
グルコース酸化物を利用したクロム鞣し皮革の濃色着色	<u>大江 猛</u> 、吉村由利香	Journal of Textile Engineering, 70 (2024) 17
【生物・生活材料研究部】（13 件）		
Suppressive Mechanism of Benzalkonium Chloride-Bactericidal Activity in the Presence of Oil	渡辺 嘉、山内朝夫、佐藤博文、 <u>他</u>	Journal Oleo Science, 4 (2025) 173
Anti-Biofilm Performance of Resin Nanopillars Inspired from Cicada Wing Surface for Staphylococcus spp.	龍岡博亮、吉井未貴、永尾寿浩、 <u>田中重光</u> 、 <u>他</u>	Biomimetics, 9 (2024) 739
Fragmentation Considerations Using Amidoamine Oxide Homologs	東海直治、懸橋理枝、 <u>他</u>	Mass Spectrometry, 13 (2024) A0158

題目	発表者名	掲載誌名
アミドアミノオキシド型界面活性剤の水中での会合体形成とゲル化挙動	懸橋理枝、東海直治、中川 充	ネットワークポリマー論文集, 45 (2024) 286
Synergetic inhibitory effect of isopropyl methylphenol-based agents on biofilm formation by Streptococcus mutans	吉井未貴、田中重光、永尾寿浩、他	PLOS ONE, 19 (2024) e0310926
Antibacterial Spectrum of the Nanosized Resin Pillars Dependent with their Shape	田中重光、龍岡博亮、吉井未貴、永尾寿浩、他	Proceedings of ICPE2024: The 20th International Conference on Precision Engineering, (2024)
Evaluating the Anti-biofilm Performance of Si and Resin Based Nanopillars	田中重光、永尾寿浩、他	Journal of Photopolymer Science and Technology, 37 (2024) 379
Hydrophobic Cyclodextrin Dimer-Assisted Self-Healing Elastomer: Movable Crosslinks of Pseudo-Rotaxane with Recyclable and Separable Functionality	川野真太郎、静間基博、他	RSC Applied Polymers, 2 (2024) 821
Imparting chiroptical property to achiral azobenzene derivative via incorporation into chiral-controlled helical nanofibers	中川 充、他	Bulletin of the Chemical Society of Japan, 97 (2024) uoae075
Extending the Lifetime of Frying Oil through Optimization of Fryer Cleaning	渡辺 嘉、他	Journal of Oleo Science, (2024) ess23240
Antimicrobial Activity of Positively Charged Oligopeptides with Theoretical High α -Helix Content against Cutibacterium acnes.	畠中芳郎、吉井未貴、龍岡博亮、田中重光、永尾寿浩、他	International Journal of Molecular Science, 25 (2024) 7445
Synthesis and Photophysical Characterization of Fluorescent Naphtho[2,3-d]thiazole-4,9-Diones and Their Antimicrobial Activity against Staphylococcus Strains.	畠中芳郎、永尾寿浩、田中重光、吉井未貴、他	molecules, 29 (2024) 2777
Imparting chiral optical properties to Au nanowires via growth in the presence of chiral thiol compounds	中川 充、他	Chemistry Letters, 54 (2025) upaf025
【電子材料研究部】(15 件)		
Interface formation by composite electrolytes using $\text{Li}_7\text{La}_3\text{Zr}_2\text{O}_{12}$ / Li_2OHBr for bulk-type sintering-free oxide-based all-solid-state batteries	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	Solid State Ionics, 420 (2024) 116770
Preparation of Photoluminescent Zr-Eu Compound Films Based on Electrodeposited 3D Zirconium Oxyfluoride Films	千金正也、中村優志、御田村紘志、渡辺 充、渡瀬星児	Journal of The Electrochemical Society, 172 (2025) 12509
Crystal structure of $(\mu_2-7-\{[\text{bis}(\text{pyridin-2-ylmethyl})\text{amino}-1\kappa^3\text{N},\text{N}',\text{N}'']\text{methyl}\}-5\text{-chloroquinolin-8-olato-}2\kappa\text{N};1:2\kappa^2\text{O})\text{trichlorido-}1\kappa\text{Cl},2\kappa^2\text{Cl-dizinc(II)}$	柏木行康、他	Acta Crystallographica, E80(11) (2024) 1175
Sol-Gel Reaction of Tetraethoxysilane, Hexaethoxydisiloxane, and Octaethoxytrisiloxane: Differences in Siloxane Precursor Oligomers Depending on Raw Materials	中村優志、渡瀬星児、他	ACS Applied Polymer Materials, 6 (2024) 12197
Stearic Acid as Polymerization Medium, Dopant and Hydrophobizer: Chemical Oxidative Polymerization of Pyrrole	御田村紘志、渡瀬星児、他	Macromolecular Rapid Communications, (2024) 202400448

題目	発表者名	掲載誌名
新規銅パターンめっき法を用いたメタサーフェスフィルムの作製	池田慎吾、柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム(MES2024) 論文集, 34 (2024) 435
Effect of Silicon Nitride Coating on Titanium Surface: Biocompatibility and Antibacterial Properties	小林靖之、 <u>他</u>	International Journal of Molecular Sciences, 25 (2024) 9148
Comprehensive analysis of C–H… π (alkyne) interactions in the crystal packing of diastereomers of 1,2-di(7'-methoxynaphth-1'-yl)-3,6-di(4''-n-propylphenylethynyl) benzene	柏木行康、 <u>他</u>	CrystEngComm, 26(29) (2024) 3964
Crystal structure of the 1:1 co-crystal 4-(dimethylamino)pyridin-1-ium 8-hydroxyquinoline-5-sulfonate–N,N-dimethylpyridin-4-amine	<u>柏木行康</u> 、 <u>他</u>	Acta Crystallographica, E80(8) (2024) 840
Oriented α -Fe ₂ O ₃ and Fe ₃ O ₄ nanoporous films obtained by topotactic-like pseudomorphic transformation of γ - and δ -FeOOH films	<u>品川 勉</u> 、 <u>他</u>	Journal of Materials Chemistry C, 12 (2024) 9957
レーザー描画による酸化亜鉛薄膜のマイクロパターンニング	<u>御田村紘志</u> 、 <u>中村優志</u> 、 <u>渡辺 充</u> 、 <u>渡瀬星児</u> 、 <u>他</u>	日本接着学会誌, 60 (2024) 89
Crystal structure and Hirshfeld surface analysis of (1H-imidazole- κ N ³)[4-methyl-2-({[2-oxido-5-(2-phenyldiazen-1-yl)phenyl]methylidene}amino)-pentanoate- κ 3O,N,O']copper(II)	柏木行康、 <u>他</u>	Acta Crystallographica, E80(5) (2024) 468
Synthesis of polypyrrole and its derivative nanoparticles via a surfactant-free coupling polymerization protocol	<u>御田村紘志</u> 、 <u>渡瀬星児</u> 、 <u>他</u>	Polymer Journal (2025)
N-Phenylphenothiazine Radical Cation with Extended π -Systems: Enhanced Heat Resistance of Triarylamine Radical Cations as Near-Infrared Absorbing Dyes	柏木行康、 <u>他</u>	Colorants, 3(4) (2024) 350
Synthesis and crystal structure of anti-10-(4-cyano-phen-yl)-10,11,22,23-tetra-hydro-9H,21H-5,8:15,12-bis--(metheno)[1,5,11]tri-aza-cyclo-hexadecino [1,16-a:5,6-a']di-indole di-chloro-methane monosolvate	柏木行康、 <u>他</u>	Acta Crystallographica, E81(1) (2025) 20
【物質・材料研究部】（6 件）		
Effect of Pin Length on the Lap Friction Stir Processing of a TRIP 800 Steel Grade with a Ni Interlayer	長岡 亨、 <u>他</u>	Metallurgical and Materials Transactions A, 55 (2024) 3724
同時重合メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの高次構造形成機構	桑城志帆、 <u>埜 幸作</u> 、 <u>畠中芳郎</u> 、 <u>東 青史</u> 、 <u>籠 恵太郎</u> 、 <u>平野 寛</u> 、 <u>他</u>	ネットワークポリマー論文集, 45 (2024) 193
Development of residual stress evaluation method for polymer products using THz polarization measurement	<u>埜 幸作</u> 、 <u>他</u>	CIRP ANNALS-MANUFACTURING TECHNOLOGY, 73 (2024) 393
エンタルピー緩和によるポリスチレン射出成形品の耐熱性向上と熱処理温度の関係	<u>埜 幸作</u> 、 <u>山田浩二</u> 、 <u>東 青史</u> 、 <u>他</u>	成形加工, 36 (2024) 253
Higher Order Structures and Toughening Mechanisms for Simultaneously Polymerized Polymethacrylate/Polyurethane	桑城志帆、 <u>畠中芳郎</u> 、 <u>埜 幸作</u> 、 <u>東 青史</u> 、 <u>籠 恵太郎</u> 、 <u>平野 寛</u> 、 <u>他</u>	Journal of Applied Polymer Science, 141 (2024) 1

題目	発表者名	掲載誌名
Long term hydrogen storage properties of ZK60 Mg-alloy as processed by different methods of SPD	木元慶久、 <u>他</u>	Journal of Materials Science, 59 (2024) 5906
【環境技術研究部】(4 件)		
Operando Raman observation of lithium-ion battery graphite composite electrodes with various densities and thicknesses	<u>丸山翔平</u>	Electrochimica Acta, 498 (2024) 144611
Nano-etching of carbon nanofiber surface and subsequent Fe-N-C thin film coating for enhancement of oxygen evolution reaction	<u>丸山 純</u> 、丸山翔平、 <u>澁谷節子</u> 、 <u>他</u>	Thin Solid Films, 800 (2024) 140412
Speckle-learning-based object recognition using optical memory effect	西崎陽平、北口勝久、 <u>齋藤 守</u> 、 <u>他</u>	Optical Review, 31 (2024) 165
Production of aromatic amino acids and their derivatives by Escherichia coli and Corynebacterium glutamicum	駒 大輔、 <u>他</u>	World Journal of Microbiology and Biotechnology, 41 (2025) 65

(B) 口頭発表 (学会、協会、研究会等) (335 件)

題目	発表者名	発表会名 (年月日)
【理事 森之宮センター長】(1 件)		
Solution Behavior of Amide Types of Chemocleavable Nonionic Surfactants Bearing a 1,3-Dioxolane Ring	<u>小野大助</u> 、川野真太郎、 <u>佐藤博文</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	2024 AOCS Annual Meeting & Expo (カナダ) (2024. 4.30)
【森之宮センター 研究管理監】(8 件)		
ペリレン円偏光発光(CPL)材料の合成と機能発現	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 1)
銅イオンをトリガーとする[2]ロタキサンの動的挙動	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 1)
フレキシブルなキラルホストによるキラルアンモニウムゲストに対するキラル認識と発光挙動	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 1)
円偏光スイッチング特性を有するペリレンジイミド液晶材料の開発	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 1)
白金錯体からの磁場誘起円偏光発光	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
拡張 π 電子系ペリレンジイミド液晶材料の電場誘起円偏光発光(ECPL)	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
光学活性ペリレンジイミド液晶材料における電場誘起円偏光発光(ECPL)特性	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
ペリレンジイミド液晶材料の電場誘起円偏光発光(ECPL)スイッチング	<u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
【加工成形研究部】(16 件)		
レーザ指向性エネルギー堆積法による AlSi10Mg 合金造形体の作製と特性評価	木村貴広、古川雄規、 <u>中本貴之</u>	粉体粉末冶金協会 2024 年度春季大会 (横浜市) (2024. 5.23)
レーザ積層造形したチタン合金の塑性変形機構	木村貴広、 <u>中本貴之</u> 、 <u>他</u>	粉体粉末冶金協会 2024 年度春季大会 (横浜市) (2024. 5.23)
SiC 基板加工用焼結ダイヤモンド工具の放電ソーリングの高度化	<u>渡邊幸司</u> 、 <u>柳田大祐</u> 、 <u>他</u>	第 240 回電気加工研究会 (北九州市) (2024. 5.23)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
レーザ溶接中のスパッタ発生に及ぼす金属蒸気物性とキーホール形状の影響	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人	溶接学会 2024 年度秋季全国大会 (札幌市) (2024. 9. 6)
指向性エネルギー堆積法による Cu-Cr 合金造形体の作製と特性評価	<u>古川雄規</u> 、内田壮平、山口拓人、萩野秀樹、木村貴広、中本貴之、他	2024 年度精密工学会 秋季大会学術講演会 (岡山市) (2024. 9. 6)
Co および Ti 素粉末を用いた Co ₃ Ti 合金レーザ肉盛層の作製	山口拓人、田中慶吾、 <u>他</u>	日本金属学会 2024 年秋期講演大会 (豊中市) (2024. 9.18)
積層造形した高酸素チタン合金の組織と塑性変形機構	木村貴広、中本貴之、 <u>他</u>	日本金属学会 2024 年秋期講演大会 (豊中市) (2024. 9.19)
Effect of Zirconium Diboride Addition on Porosity Reduction in Laser Metal Deposition of Tungsten Carbide-Cobalt Cermet Material	<u>山口拓人</u> 、田中慶吾、陶山 剛	The 43rd annual International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics (アメリカ合衆国) (2024.11. 5)
Direct Observation Technique Using Quartz Glass for Bubbles Inside a Molten Pool During Laser Metal Deposition	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人	The 43rd annual International Congress on Applications of Lasers & Electro-Optics (アメリカ合衆国) (2024.11. 5)
レーザ積層造形法の急冷凝固プロセスを活かしたアルミニウム合金の耐熱性向上	<u>木村貴広</u>	軽金属学会 第 147 回秋期大会 (太田市) (2024.11.10)
インコネル 625 のレーザメタルデポジションにおいてガス巻込みの有無を決定づける臨界 Weber 数	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人	スマートプロセス学会 2024 年度学術講演会 (大阪市) (2024.11.15)
Additive manufacturing of new Ti-Cu-O alloys with ultra-high strength and good ductility	木村貴広、中本貴之、 <u>他</u>	粉体粉末冶金協会 2024 年度秋季大会 (新潟市) (2024.11.19)
電子ビーム積層造形における予備加熱の制御による Ti-6Al-4V 合金造形物の機械特性の均一化	<u>藤原昂太</u> 、木村貴広	粉体粉末冶金協会 2024 年度秋季大会 (新潟市) (2024.11.19)
レーザ粉末床溶融結合法の急冷凝固特性を活用した耐熱アルミニウム合金の開発	<u>木村貴広</u>	粉体粉末冶金協会 2024 年度秋季大会 (新潟市) (2024.11.19)
超硬合金のレーザメタルデポジションにおけるボロシティ低減粉末の開発	<u>田中慶吾</u> 、山口拓人、陶山 剛	溶接学会 若手会員の会 2024 年度第 2 回研究会・施設見学会 (吹田市) (2024.11.27)
レーザメタルデポジションによる超硬合金部材の補修に関する基礎検討	<u>山口拓人</u> 、田中慶吾	レーザ加工学会 第 101 回講演会 (尼崎市) (2024.12. 3)
【金属材料研究部】(20 件)		
機械学習を用いた AZ31 マグネシウム合金の硬さに及ぼす集合組織による影響の評価	澤 源士郎、平田智丈、田中 努、濱田真行、他	軽金属学会 第 146 回春期大会 (名古屋市) (2024. 5.11)
関西の公設試における Network tele-microscopy 観察の実例	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、長岡 亨、木元慶久、 <u>他</u>	日本鑄造工学会 第 183 回全国講演大会 (東京都新宿区) (2024. 5.26)
機械学習を利用した低液相線温度ハイエントロピー合金の設計と開発	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、 <u>他</u>	日本鑄造工学会 第 183 回全国講演大会 (東京都新宿区) (2024. 5.26)
ワイヤーク積層都度の電気パルス付与による引張残留応力の低減機構解明	<u>田中 努</u> 、他	溶接学会 2024 年度秋季全国大会 (札幌市) (2024. 9. 5)
3D プリンターを利用した鉄鋼と樹脂の異材接合材における表面形状と接合条件の影響	田中 努、平田智丈、内田壮平、中本貴之、木村貴広、他	溶接学会 2024 年度秋季全国大会 (札幌市) (2024. 9. 5)
Fabrication and Solidification Microstructure in the Ingots of Ti-Zr-Mn-V-Ag Alloys Designed through Machine Learning	柴田顕弘、武村 守、松室光昭、 <u>他</u>	4th Joint Symposium on Advanced Mechanical Science and Technology (姫路市) (2024. 9.25)
Bonding of CFRP to the Metal Surface with Fine Protrusions Formed by Additive Manufacturing	<u>田中 努</u> 、他	The 37th Asia-Pacific Technical Exchange and Advisory Meeting on Marine Structures (呉市) (2024. 9.27)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
破断面 SEM 画像の領域分割技術による破壊起点推定の高効率化	濱田真行、金岡祐介、平田智丈、喜多俊輔、他	第 18 回フラクトグラフィシンポジウム(京都市)(2024.10.10)
Cu-Zn-Mn-Ni ミディアムエントロピー合金における Pb の分布	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、他	日本銅学会 第 64 回講演大会(宇都宮市)(2024.10.19)
高クロム鉄溶湯のクロム濃度が超硬合金との界面反応に及ぼす影響	柴田顕弘、松室光昭、武村 守、他	casting 工学会 第 184 回全国講演大会(富山市)(2024.10.26)
c 軸配向ハイドロキシアパタイト膜面のヤング率の分布	田中 努、他	日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2024(仙台市)(2024.10.28)
電子後方散乱回折による c 軸配向アパタイト結晶膜の評価	田中 努、他	日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2024(仙台市)(2024.10.28)
ポリメチルペンテン製 ECMO 用ガス交換膜の平滑横断面細孔構造と Knudsen 拡散に着目した気体透過速度の関係	田中 努、他	第 62 回日本人工臓器学会大会(宇都宮市)(2024.11.15)
Ar イオンミリング法を用いた ECMO 用中空糸膜の平滑切断面の作製と異方的細孔構造の解析	田中 努、他	第 62 回日本人工臓器学会大会(宇都宮市)(2024.11.16)
SPD を施した Al-Mg 合金の Extra-Hardening に及ぼす粒界方位差の影響	田中 努、他	軽金属学会関西支部 若手研究者・院生による研究発表会(吹田市)(2024.11.18)
機械学習を用いた AZ31 マグネシウム合金の硬さに及ぼす材料組織因子の評価	澤 源太郎、平田智丈、田中 努、濱田真行、他	軽金属学会関西支部 若手研究者・院生による研究発表会(吹田市)(2024.11.18)
Ar イオンミリング法を用いた ECMO 用中空糸膜の平滑切断面の作製と異方的細孔構造の解析	田中 努、他	第 30 回近畿臨床工学会(和歌山市)(2024.11.24)
イオン照射による樹脂表面の非晶質炭素化技術	小島淳平	産業技術連携推進会議製造プロセス部会第 10 回 DLC 技術研究会(岡山市)(2024.11.29)
機械学習を利用した多成分 Ti 族 casting 合金の設計と開発	柴田顕弘、武村 守、松室光昭、他	材料物性工学談話会 第 3 回講演会・ポスター発表会(吹田市)(2025. 1.15)
イオンビーム照射による高分子材料表面の非晶質炭素化とその特性評価	小島淳平、三浦健一、他	表面技術協会 第 151 回講演大会(東京都世田谷区)(2025. 3.12)
【金属表面処理研究部】(23 件)		
コンクリート中の酸素還元反応の特徴	左藤真市、他	日本コンクリート工学会年次大会 2024(松山市)(2024. 6.28)
種々の現場測定から見出された非破壊分極抵抗法の注意点と課題	左藤真市、他	日本コンクリート工学会年次大会 2024(松山市)(2024. 6.28)
塩害範囲を限定した実大模擬試験体における電気化学計測と解体調査に基づく鋼材腐食の評価	左藤真市、他	日本コンクリート工学会年次大会 2024(松山市)(2024. 6.28)
乾燥環境におけるコンクリート中の鋼材腐食に関する現地調査	左藤真市、他	日本コンクリート工学会年次大会 2024(松山市)(2024. 6.28)
海上に敷設された高架橋の調査に基づく腐食進行メカニズムの考察	左藤真市、他	日本コンクリート工学会年次大会 2024(松山市)(2024. 6.28)
重回帰分析を用いたステンレス鋼クラッド層の合金組成と窒化層の特性の検討	足立振一郎、山口拓人、田中慶吾	日本溶射学会 第 119 回全国講演大会(大阪市)(2024. 7. 4)
Electrochemical Behavior of Palladium Nanoparticles on Glassy Carbon Fabricated by Simple Electrochemical Method	西村 崇、他	75th Annual Meeting of the International Society of Electrochemistry(カナダ)(2024. 8.18)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
「腐食反応の基礎」と「コンクリートにおける鉄筋腐食の特徴」	<u>左藤眞市</u>	日本コンクリート工学会 コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告会 (大阪市) (2024. 9. 2)
「腐食反応の基礎」と「コンクリートにおける鉄筋腐食の特徴」	<u>左藤眞市</u>	日本コンクリート工学会 コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告会 (東京都品川区) (2024. 9.12)
ナトリウムイオンと過塩素酸イオンの間の錯形成とその錯体の電気二重層における振る舞い	斉藤 誠、 <u>他</u>	錯体化学会 第 74 回討論会 (岐阜市) (2024. 9.18)
濡れ状態にあるコンクリート中の酸素拡散挙動	左藤眞市、 <u>他</u>	日本金属学会 2024 年秋期講演大会 (豊中市) (2024. 9.19)
RC 造建築物の鉄筋腐食に及ぼすひび割れおよび降雨の影響に関する検討	左藤眞市、 <u>他</u>	第 24 回コンクリート構造物の補修・補強・アップグレードシンポジウム (札幌市) (2024.10.10)
結露と乾燥との繰返しが作用する PC 鋼材の腐食速度および結露発生条件に関する研究	左藤眞市、 <u>他</u>	第 24 回コンクリート構造物の補修・補強・アップグレードシンポジウム (札幌市) (2024.10.11)
Ni-W-P 合金めっきの皮膜組成制御	<u>長瀧敬行</u>	第 137 回関西金属表面処理若手研究者連絡会議例会 (大阪市) (2024.10.17)
CNT 分散液の混合条件が電池特性に与える影響	斉藤 誠、 <u>他</u>	第 65 回電池討論会 (京都市) (2024.11.20)
アルカリケイ酸塩をコートした SPAN 正極の電極特性	斉藤 誠、 <u>他</u>	第 65 回電池討論会 (京都市) (2024.11.20)
ステンレス表面粗化処理における表面特性への影響	長瀧敬行、中出卓男、 <u>他</u>	第 26 回関西表面技術フォーラム (神戸市) (2024.11.21)
Effects of Alloying Elements on Low-Temperature Plasma Treatment of Stainless Steel-Tungsten Carbide Composite Materials	<u>足立振一郎</u> 、山口拓人、田中慶吾	アジア溶射会議 (仙台市) (2024.12.12)
二次電池用負極集電体の超軽量化を達成-めっき技術を用いた樹脂金属複合箔-	<u>斉藤 誠</u> 、西村 崇、長瀧敬行、田中慶吾、柳田大祐、山口拓人、西村正樹、 <u>他</u>	硫黄系電池事業創出研究会 2024 年度第 3 回研究会 (池田市) (2025. 1.23)
ステンレス鋼とアルミニウムの炉中ろう付に関する基礎的検討	<u>岡本 明</u>	第 31 回「エレクトロニクスにおけるマイクロ接合・実装技術」シンポジウム (横浜市) (2025. 1.28)
ナノインデンテーション法を用いた薄膜の残留応力推定手法の検討	<u>上田侑正</u>	表面技術協会 第 151 回講演大会 (東京都世田谷区) (2025. 3.13)
新規な共役ポリイミンの合成と応用	<u>斉藤 誠</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 回春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
新規な芳香族ポリイミンの合成と応用	<u>斉藤 誠</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 第 105 回春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
【電子・機械システム研究部】(30 件)		
大阪技術研における ROS2 を用いた卓上生産システム構築の取り組み	<u>宮島 健</u> 、赤井亮太	ロボティクス・メカトロニクス講演会 2024 (オンライン発表) (2024. 5.29)
Theory for single molecule imaging with photo-induced force microscopy: A comparative study of phthalocyanine molecules	山根秀勝、 <u>他</u>	14th International Conference on Metamaterials, Photonic Crystals and Plasmonics (富山市) (2024. 7.16)
磁歪材料探索のハイスループット評価手法の検討	<u>山田義春</u>	第15回集積化MEMS技術研究ワークショップ (名古屋市) (2024. 7.30)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Theory for Spectral Analysis of Photo-induced Force Microscopy of Single Molecule	山根秀勝、 <u>他</u>	The 16th Pacific Rim Conference on Laser and Electro-optics (大韓民国) (2024. 8. 4)
Electromechanical properties of epitaxial $\text{BiFe}_{(1-x)}\text{Mn}_x\text{O}_3$ film for piezoelectric MEMS vibration energy harvester	山根秀勝、村上修一、 <u>他</u>	The 14th Japan-Korea Conference on Ferroelectricity (草津市) (2024. 8.29)
Terahertz Silicon Waveguide Interconnections for On-chip Communications	村上修一、山田義春、山根秀勝、 <u>他</u>	The 49th International Conference on Infrared, Millimeter and Terahertz Waves (オーストラリア) (2024. 9. 1)
フィルターレスデバイスによる微小対象物の分離に関する研究	村上修一、 <u>他</u>	2024 年度精密工学会秋季大会学術講演会 (岡山市) (2024. 9. 4)
Non-destructive measurement of longitudinal piezoelectric properties for thin films	村上修一、山根秀勝、 <u>他</u>	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 (新潟市) (2024. 9.16)
シリコン-空気有効媒質を用いたテラヘルツ広帯域旋光子	<u>山根秀勝</u> 、村上修一、山田義春、近藤裕佑、 <u>他</u>	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 (新潟市) (2024. 9.16)
フタロシアニン対の光誘起力顕微鏡像の理論解析	山根秀勝、 <u>他</u>	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 (新潟市) (2024. 9.16)
SOI 基板上 $\text{BiFe}_{(1-x)}\text{Mn}_x\text{O}_3$ 薄膜の作製と評価	村上修一、山根秀勝、 <u>他</u>	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 (新潟市) (2024. 9.17)
3D-printed Packaging for Terahertz Silicon Waveguides	村上修一、山田義春、山根秀勝、 <u>他</u>	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 (新潟市) (2024. 9.17)
トポロジー最適化を用いた圧電振動発電デバイスの設計・作製および評価	<u>宮島 健</u> 、村上修一、 <u>他</u>	日本機械学会 第 37 回計算力学講演会 (仙台市) (2024.10.18)
Fusion of Resonant Tunneling Diodes and Terahertz Silicon Photonics for Interconnects	村上修一、山田義春、山根秀勝、 <u>他</u>	2024 IEEE Photonics Conference (イタリア) (2024.11.10)
微細加工熱伝導率測定プローブのセンサー薄膜における課題と対策	山田義春、村上修一、佐藤和郎、 <u>他</u>	第 23 回低温工学・超伝導若手合同講演会 (大阪市) (2024.11.15)
マイクロ流路内における赤血球細胞の通過挙動	村上修一、 <u>他</u>	第 16 回集積化 MEMS シンポジウム (仙台市) (2024.11.25)
シリコンフォトニック結晶を用いたテラヘルツ WR-2.2 向け全波長帯域半波長板	<u>山根秀勝</u> 、山田義春、近藤裕佑、永廣卓哉、村上修一、 <u>他</u>	第 16 回集積化 MEMS シンポジウム (仙台市) (2024.11.25)
Theoretical Analysis of Photo-induced Force Microscopy Image for Adjacent Phthalocyanine Molecules	山根秀勝、 <u>他</u>	12th Singapore International Chemistry Conference (シンガポール) (2024.12. 9)
音響耳認証における適切な音源選定に関する検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	SBRA2024 (渋川市) (2024.12.10)
半球型音響耳認証装置を用いた個人認証に関する検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	SBRA2024 (渋川市) (2024.12.10)
複数のマイクロホンを用いた音響耳認証に関する検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	SBRA2024 (渋川市) (2024.12.10)
シリコンフォトニック結晶を用いたテラヘルツ広帯域波長板の理論検討と実証	<u>山根秀勝</u> 、山田義春、近藤裕佑、永廣卓哉、村上修一、 <u>他</u>	第 35 回光物性研究会 (大阪市) (2024.12.13)
ROS 2 を基盤とした卓上自動化システムの開発支援に関する基礎的検討	<u>赤井亮太</u> 、宮島 健	第 25 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (盛岡市) (2024.12.20)
磁場-構造-音響連成によるマイクロスピーカの音響解析に関する検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	第 11 回音声・音響・信号処理ワークショップ (那覇市) (2025. 3. 2)
一次元 CNN を用いたハイブリッド補償型選択固定フィルタ ANC システムに関する検討	喜多俊輔、 <u>他</u>	第 11 回音声・音響・信号処理ワークショップ (那覇市) (2025. 3. 2)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
BiFe _(1-x) Mn _x O ₃ 薄膜を用いたニューロモルフイック MEMS 音響センサ	山根秀勝、村上修一、 <u>他</u>	第 72 回応用物理学会春季学術講演会(野田市) (2025. 3.14)
直線状に配列したフタロシアニン分子の光誘起力顕微鏡像の理論解析	山根秀勝、 <u>他</u>	第 72 回応用物理学会春季学術講演会(野田市) (2025. 3.14)
フレキシブルエレクトロニクスに向けた単結晶シリコン基板の MEMS 微細加工によるフレキシブル化	<u>山根秀勝</u> 、山田義春、近藤裕佑、村上修一	第 72 回応用物理学会春季学術講演会(野田市) (2025. 3.14)
フレキシブルシリコン有効媒質の伸縮変形によるテラヘルツ屈折率制御	<u>山根秀勝</u> 、山田義春、近藤裕佑、宮島 健、村上修一、 <u>他</u>	第 72 回応用物理学会春季学術講演会(野田市) (2025. 3.14)
非鉛圧電薄膜を用いた磁界応答型 MEMS 振動子による無線給電	山根秀勝、村上修一、 <u>他</u>	第 72 回応用物理学会春季学術講演会(野田市) (2025. 3.15)
【製品信頼性研究部】(16 件)		
Hyperboloidal Reflection for Full-Parallax Multi-View 3D Display Observable from All Directions	<u>山東悠介</u> 、後藤佑太朗、川村 誠	SPIE Photonics Europe 2024 (フランス) (2024. 4.10)
Oblique Incident Reflection Characteristic Evaluation of EM Wave Absorber for 28 GHz Without Metal Backing	<u>蔭川慎之介</u> 、伊藤盛通、 <u>他</u>	EMC Japan/APEMC Okinawa (宜野湾市) (2024. 5.22)
Evaluation of Behavior of Q(t) Measurement and Noise Effects	<u>木谷亮太</u> 、岩田晋弥、津屋朋花	IEEE International Conference on Dielectrics 2024 (フランス) (2024. 6.30)
Behavior of Water and Ions within Polyethylene: Insights from Molecular Dynamics Simulations	岩田晋弥、木谷亮太、津屋朋花、 <u>他</u>	IEEE International Conference on Dielectrics 2024 (フランス) (2024. 7. 1)
Partial Discharge Waveform Analysis Using Dynamic Mode Decomposition	津屋朋花、岩田晋弥、木谷亮太、 <u>他</u>	IEEE International Conference on Dielectrics 2024 (フランス) (2024. 7. 3)
定置衝撃試験による水平加速度と荷重レ量の関係調査	津田和城、 <u>他</u>	第 33 回日本包装学会年次大会(東京都江東区) (2024. 8.28)
輸送中におけるトラック荷台振動の PSD の変動と振動疲労への影響	津田和城、細山 亮、堀口翔伍	第 33 回日本包装学会年次大会(東京都江東区) (2024. 8.28)
Curved Mirror Reflection for Wide Viewing Zone in Holographic 3D Display	<u>山東悠介</u> 、佐藤和郎、川村 誠、後藤佑太朗、 <u>他</u>	International Symposium on Imaging, Sensing, and Optical Memory (姫路市) (2024.10.22)
360°観測可能なホログラフィック立体表示	<u>山東悠介</u>	産業技術連携推進会議 第 17 回電子技術分科会合同事例発表会(和泉市) (2024.10.24)
基板の誘電率によるメタマテリアル特性の変化	<u>白木啓文</u>	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 第 28 回電磁環境分科会及び第 33 回 EMC 研究会(米子市) (2024.11. 8)
Two-Layered Millimeter Wave EM Absorber Consisting of Conductive and Dielectric Materials Without Metal Backing	蔭川慎之介、伊藤盛通、 <u>他</u>	2024 Asia-Pacific Microwave Conference (インドネシア) (2024.11.19)
鉄道コンテナ輸送における荷擦れ発生メカニズム解明に向けた検証	津田和城、 <u>他</u>	第 62 回全日本包装技術研究大会(富山市) (2024.11.22)
対面・ビデオ会議・VR を併用した環境におけるコミュニケーションに関する検討	片桐真子、 <u>他</u>	2024 年度日本人間工学会関西支部大会(寝屋川市) (2024.11.30)
EMC 設計対策コンテストでの取り組みについて	<u>白木啓文</u> 、蔭川慎之介	令和 6 年度産業技術連携推進会議近畿地域部会情報・電子分科会研究交流会(和泉市) (2024.12. 4)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Introductory Comparison between Gerchberg-Saxton Method and Complete Survey Method in Optimizing Binary Computer-Generated Hologram	<u>山東悠介</u> 、後藤佑太郎	The 31st International Display Workshops (札幌市) (2024.12. 4)
動的モード分解による部分放電信号の解析	<u>津屋朋花</u> 、岩田晋弥、木谷亮太	2024 年度電気学会関西支部 若手研究発表会 (大阪市) (2024.12.22)
メタサーフェス反射特性の基板誘電率依存性	<u>白木啓文</u> 、伊藤盛通	電子情報通信学会 総合大会 (東京都世田谷区) (2025. 3.28)
【応用材料化学研究部】(24 件)		
光スイッチ型生分解性樹脂の実海域での生分解	<u>増井昭彦</u> 、豊島有瑞子、井川 聡、他	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 5)
コアシェル型芳香族ポリアミド-シリカ粒子の作製と吸着能評価	<u>吉岡弥生</u>	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 6)
光スイッチ型生分解性プラスチックの実海域での分解性評価	<u>増井昭彦</u> 、豊島有瑞子、井川 聡、他	第 31 回瀬戸内海研究フォーラム in 大阪 (高槻市) (2024. 8.28)
CNT 含有ケイ酸リチウム被覆黒鉛複合粒子の作製と全固体リチウム電池の評価	<u>園村浩介</u> 、尾崎友厚、長谷川泰則、他	日本セラミックス協会 第 37 回秋季シンポジウム (名古屋市) (2024. 9.10)
酸化物系全固体 Na イオン電池の高容量化に関する検討	<u>岡崎湧一</u> 、園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則	日本セラミックス協会 第 37 回秋季シンポジウム (名古屋市) (2024. 9.11)
機能性ポリマーをグラフトした多孔質シリカ微粒子の創製とキャラクタリゼーション	<u>吉岡弥生</u>	日本セラミックス協会 第 37 回秋季シンポジウム (名古屋市) (2024. 9.12)
インサート材に Hf,Cu 金属箔を用いた SiC セラミックス接合体の界面組織	<u>尾崎友厚</u> 、他	日本セラミックス協会 第 37 回秋季シンポジウム (名古屋市) (2024. 9.12)
陰圧閉鎖療法への過硝酸溶液による消毒法の適用	井川 聡、 <u>他</u>	日本防菌防黴学会 第 51 回年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 9.17)
過硝酸を用いた殺菌における細胞内生体分子に対する化学修飾	井川 聡、 <u>他</u>	日本防菌防黴学会 第 51 回年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 9.18)
加熱で組み換え可能な共有結合から成る架橋樹脂に与える光照射の影響	林 寛一、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
光による分解抑制が可能なオンデマンド型生分解性プラスチックの開発	<u>増井昭彦</u> 、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
One-step synthesis and characterization of core-shell porous silica-aromatic polyamide composite particles	<u>吉岡弥生</u>	The 10th International Symposium on Surface Science (北九州市) (2024.10.24)
Development of a compact DNA extraction device using imidazolium-modified silica toward on-site extraction technology	<u>柿倉泰明</u>	第 7 回環境 DNA 学会つくば大会 (つくば市) (2024.12. 2)
インサート材に Hf,Cu 金属箔を用いた SiC セラミックスの接合プロセスとその界面	<u>尾崎友厚</u> 、他	ニューセラミックス懇話会 第 258 回特別研究会 (大阪市) (2024.12.13)
離散要素法シミュレーションに基づく粉体プロセス解析	<u>陶山 剛</u> 、山口真平	ニューセラミックス懇話会 第 258 回特別研究会 (大阪市) (2024.12.13)
酸化物系全固体 Na イオン電池における正極活物質の高容量化	<u>岡崎湧一</u> 、園村浩介、尾崎友厚、長谷川泰則	ニューセラミックス懇話会 第 258 回特別研究会 (大阪市) (2024.12.13)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
全固体電池用固体電解質シートの開発 -支持体を活用した固体電解質層のシート 化技術-	長谷川泰則、園村浩介、 佐藤和郎、村上修一、他	ニューセラミックス懇話会 第 258 回特別研究会 (大阪市) (2024.12.13)
CNTs 添加ケイ酸リチウムコーティングによ る全固体 Li 電池負極材黒鉛の高性能化	園村浩介	ニューセラミックス懇話会 第 258 回特別研究会 (大阪市) (2024.12.13)
Improved robustness of spinel oxide catalysts for biomass utilizations	山口真平、永嶋良薦、 陶山 剛、他	49th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (アメリカ合衆国) (2025. 1.26)
Investigation of 3D-printed structures with spinel oxide catalysts for biomass utilization	永嶋良薦、山口真平、他	49th International Conference and Expo on Advanced Ceramics and Composites (アメリカ合衆国) (2025. 1.28)
摩擦現象を用いた新規 Cu メタライズ手法 の開発	園村浩介、尾崎友厚、他	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
全固体 Na イオン電池における $\text{Na}_3\text{Fe}_{2-2x}\text{V}_{2x}(\text{PO}_4)_3$ の V 置換量と充放電容量との 相関解明	岡崎湧一、園村浩介、 尾崎友厚、長谷川泰則	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
SiC セラミックスの拡散接合においてインサ ート材条件が接合界面に与える影響	尾崎友厚、他	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
【高分子機能材料研究部】(46 件)		
Development of a film formation method of copper thiocyanate via ligand attachment and detachment	田中 剛、中島陽一、他	日本分析化学会 第 84 回分析化学討論会 (京都市) (2024. 5.18)
静的伸長ひずみが付与されたテニスストリ ングの伸縮特性(2)	堀口結以、西村正樹、 山田信司、他	日本繊維機械学会 第 77 回年次大会 (大阪市) (2024. 5.30)
楕円体状ポリイミド微粒子の調製とその特性	中橋明子、舘 秀樹	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 6)
繰り返し利用可能な電気剥離粘着テープ の開発	舘 秀樹、中川雅美、他	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 7)
海洋バイオマスを活用した熱硬化性樹脂 および複合材料の開発	井上陽太郎	第 13 回 GSC シンポジウム (東京都千代田区) (2024. 6.18)
形状変化させたポリイミド微粒子の調製	中橋明子、舘 秀樹	第 62 回日本接着学会年次大会 (富山市) (2024. 6.27)
絶縁性被着体に対応した電気剥離粘着テ ープの開発	舘 秀樹、中川雅美、他	第 62 回日本接着学会年次大会 (富山市) (2024. 6.27)
タンニン酸を利用した真球状多孔質シリカ の合成	道志 智、青戸義希	日本材料学会第 162 回セラミックス材料 部門委員会学術講演会 (京都市) (2024. 8. 1)
ワイン用葡萄残渣抽出物を用いた消臭剤 の開発	坂井比奈子	第 37 回におい・かおり環境学会 (東京都文京区) (2024. 8.29)
におい物質による色彩変化を示すナフタレ ンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のフィルタ ーへの担持と性能評価	山下怜子	第 37 回におい・かおり環境学会 (東京都文京区) (2024. 8.29)
大型バスにおける車室内の臭気と空気質 の評価手法検討	道志 智、山下怜子、 坂井比奈子、他	第 37 回におい・かおり環境学会 (東京都文京区) (2024. 8.30)
エポキシ化水産油を用いたネットワークポリ マーおよび複合材料の作製	井上陽太郎	日本油化学会第 62 回年会 (米沢市) (2024. 9. 5)
鉄触媒における鉄の化学形態が空気清浄 能に及ぼす影響	道志 智、前田和紀、他	環境科学会 2024 年会 (東京都文京区) (2024. 9. 9)
ポリイミド微粒子の粒径制御および階層ベ イズによる粒径変化のモデリング	永廣卓哉、中橋明子	化学工学会第 55 回秋季大会 (札幌市) (2024. 9.13)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
非可食性バイオマスを用いた熱硬化性樹脂の作製	<u>井上陽太郎</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
電圧印加により易解体可能な絶縁性被着体対応電気剥離粘着テープの開発	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美、他	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
三次元構造に追従した導電性薄膜の作製	<u>二谷真司</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.27)
静的伸長変形および単発的伸縮変形の逐次付与に対するテニスストリングの力学的応答	西村正樹、堀口結以、 山田信司、他	令和 6 年度繊維技術研究会 (十日町市) (2024.10. 3)
光分解可能なポリフタルアルデヒドの合成とネットワークへの応用	<u>舘 秀樹</u> 、林 寛一、他	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.23)
可逆反応性基を有するカルダノール誘導体の合成とネットワークポリマーの作製	<u>井上陽太郎</u>	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.24)
車室内空気環境の見える化に資するガスセンサ評価法の基礎検討	<u>道志 智</u> 、山下怜子、 堀口結以、坂井比奈子、 他	自動車技術会 2024 年秋季大会 (仙台市) (2024.10.24)
Effect of the particle size on Gamma-ray induced positron annihilation lifetime of CeO ₂ nanoparticles	<u>道志 智</u> 、前田和紀、他	The 13th International Workshop on Positron and Positronium Chemistry (金沢市) (2024.10.28)
におい物質による色彩変化を示すナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体のフィルターへの担持と性能評価	<u>山下怜子</u>	日本繊維機械学会 第 31 回秋季セミナー (大阪市) (2024.11.14)
攪拌によるポリイミド微粒子の変形	<u>中橋明子</u> 、 <u>舘 秀樹</u>	第 33 回ポリマー材料フォーラム (京都市) (2024.11.15)
不織布の空隙率算定のための(真)密度の実測	<u>西村正樹</u>	令和 6 年度産業技術連携推進会議ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議 (神戸市) (2024.11.22)
電気剥離粘着テープの電気剥離界面の解析	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美、他	成形加工シンポジア 2024 (宜野湾市) (2024.11.28)
核酸塩基を添加した電解質中での Pt/C 触媒の酸素還元活性解析	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 3 回関西電気化学研究会 (京都市) (2024.11.30)
ホスホニウムイオン液体電解質中における LIB 用グラファイト負極特性の評価	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 3 回関西電気化学研究会 (京都市) (2024.11.30)
外郭エアジャケットを有するチャンバーの構築と静穏条件におけるチャンバー内の温度特性評価	前田和紀、青戸義希、 西村正樹	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.11.30)
におい物質の連続測定を目指したアンモニアガスセンサの特性評価	<u>坂井比奈子</u> 、 <u>道志 智</u> 、 山下怜子	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.11.30)
鉄系 MOF 触媒の合成とホルムアルデヒド除去性能の評価	<u>道志 智</u> 、前田和紀、 <u>他</u>	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.11.30)
公共交通の車室内微生物調査	<u>道志 智</u> 、 <u>他</u>	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.12. 1)
室内空気環境の見える化に資するガスセンサの評価方法の基礎検討	<u>道志 智</u> 、山下怜子、 坂井比奈子、他	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.12. 1)
パブリックスマートモビリティに求められる機能考察	<u>道志 智</u> 、 <u>他</u>	2024 年室内環境学会学術大会 (札幌市) (2024.12. 1)
ホスホニウムイオン液体中における Li ⁺ 溶媒和構造の LIB 充放電特性への影響	井上陽太郎、 <u>他</u>	第 34 回日本 MRS 年次大会 (横浜市) (2024.12.16)
ORIST における易解体性材料の開発	<u>舘 秀樹</u>	第 8 回 NEXT 高分子(関西)交流会 (吹田市) (2025. 1.31)
攪拌によるポリイミド微粒子の変形	<u>中橋明子</u> 、 <u>舘 秀樹</u>	第 8 回 NEXT 高分子(関西)交流会 (吹田市) (2025. 1.31)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
ペロブスカイト結晶への配位子の着脱を利用したチオシアン酸銅の製膜	田中 剛、中島陽一、 <u>他</u>	第 72 回応用物理学会春季学術講演会 (野田市) (2025. 3.14)
低粘性ホスホニウム液体電解質中における LIB 負極特性の評価	井上陽太郎、 <u>他</u>	電気化学会第 92 回大会 (小金井市) (2025. 3.19)
低粘性ホスホニウムイオン液体電解質中における LIB 負極特性の評価	井上陽太郎、 <u>他</u>	電気化学会第 92 回大会 (小金井市) (2025. 3.19)
Pt/MPC 触媒へのホスホニウム塩含浸効果の検討	井上陽太郎、 <u>他</u>	電気化学会第 92 回大会 (小金井市) (2025. 3.19)
非プロトン系イオン液体中での H ⁺ 活量の検討	井上陽太郎、 <u>他</u>	電気化学会第 92 回大会 (小金井市) (2025. 3.20)
ナノ粒子の原料とタンニン酸のみを用いた金属-多孔性シリカコア-シェルナノ粒子のワンポット合成	<u>青戸義希</u> 、道志 智、 前田和紀	日本化学会第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.26)
欠損値を含むポリイミド微粒子の粒径データに対する階層ベイズ統計解析	<u>永廣卓哉</u> 、中橋明子	日本化学会第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
ナフタレンテトラカルボン酸ジイミド誘導体において物質による色彩変化	<u>山下怜子</u>	日本化学会第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
交換反応性骨格を有する架橋剤を用いた非可食性バイオベースエポキシ樹脂の作製とその特性	<u>井上陽太郎</u>	日本化学会第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
【技術サポートセンター】(1 件)		
ショットピーニング面の残留応力深さ分布の非破壊推定法 -表面粗さと表面残留応力から推定する方法-	小栗泰造、田中 努、 <u>他</u>	2024 年度砥粒加工学会学術講演会 (長岡市) (2024. 8.26)
【企画部-統合型研究開発チーム】(1 件)		
微小量生体液の粘度および電気伝導度計測に向けた不織布流路デバイスの開発	<u>宇野真由美</u> 、小森真梨子、 <u>他</u>	第 41 回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム (仙台市) (2024.11.25)
【有機材料研究部】(19 件)		
アミノ基を化学的に導入した PET 繊維と還元糖との反応	<u>大江 猛</u> 、吉村由利香	2024 年繊維学会年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 6.14)
フラーレンを光触媒として利用したラジカル還元反応	隅野修平、松元 深、 岩井利之、伊藤貴敏、 <u>他</u>	第 44 回有機合成若手セミナー 「明日の有機合成を担う人のために」 (大阪市) (2024. 8. 1)
フラーレン誘導体 PCBM の合成・精製工程の改善検討	隅野修平、松元 深、 岩井利之、伊藤貴敏、 <u>他</u>	第 44 回有機合成若手セミナー 「明日の有機合成を担う人のために」 (大阪市) (2024. 8. 1)
Selective synthesis of monocyclopropanated fullerene derivatives by the reaction of sulfur containing compounds with fullerenes	<u>伊藤貴敏</u> 、隅野修平、 松元 深、岩井利之	第 67 回 フラーレン・ナノチューブ・グラフェン総合シンポジウム (高知市) (2024. 9. 3)
エポキシドとシアヌレート反応挙動の解明	下川路朋紘、米川盛生、 木村 肇、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用した低温硬化型ベンゾオキサジンの創製	<u>下川路朋紘</u> 、米川盛生、 木村 肇、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
光照射下におけるフラーレンの挙動を利用した新規ラジカル還元反応	隅野修平、松元 深、 岩井利之、伊藤貴敏、 <u>他</u>	第 14 回 CSJ 化学フェスタ 2024 (東京都江戸川区) (2024.10.23)
エポキシドとシアヌレート反応挙動の解明	下川路朋紘、米川盛生、 木村 肇、 <u>他</u>	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.24)
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用した低温硬化型ベンゾオキサジンの創製	<u>下川路朋紘</u> 、米川盛生、 木村 肇、 <u>他</u>	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.24)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
グリコール改質リグニンを用いたフェノール樹脂の高性能化	木村 肇、米川盛生、 下川路朋紘	第 33 回ポリマー材料フォーラム (京都市) (2024.11.15)
森林由来の新素材「改質リグニン」を活用した低温硬化型ベンゾオキサジンの創製	下川路朋紘、米川盛生、 木村 肇、他	第 33 回ポリマー材料フォーラム (京都市) (2024.11.15)
グルコース酸化物との反応によるゼラチンゲルの耐熱性への影響	大江 猛、吉村由利香	2024 年繊維学会秋季研究発表会 (京都市) (2024.11.28)
反応条件最適化によるグリコール改質リグニンの高収率製造プロセス開発	木村 肇、米川盛生、 下川路朋紘、他	第 75 回日本木材学会大会 (京都市) (2024.11.28)
ビスオキサゾリン硬化系における p-tert-ブチルカリックス[n]アレーンの環構造の影響	米川盛生、木村 肇、 下川路朋紘、大塚恵子	精密ネットワークポリマー研究会第 18 回 若手シンポジウム (東京都新宿区) (2025. 3. 5)
精製手法を考慮したフラーレン誘導体 PCBM の改良合成法	岩井利之、隅野修平、 松元 深、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.26)
グルコースの酸化物との反応によるゼラチンのゲル物性への影響	大江 猛、吉村由利香	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
ペンタアルキルグアニジンを用いるカルバミン酸アンモニウムとハロゲン化アルキルからのカルバミン酸エステルの合成	三原正稔、中尾秀一、 中井猛夫、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
スルホン基を有する前駆体を利用したフラーレン誘導体(PCBM)合成の検討	伊藤貴敏、隅野修平、 松元 深、岩井利之	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
光照射下でのフラーレンの特性を利用した新規光ラジカル還元反応	隅野修平、松元 深、 岩井利之、伊藤貴敏、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
【生物・生活材料研究部】(38 件)		
Progress of expanding scope of Joint JOCS/AOCS Official Method Ch 3a-2019 for determination of FA Distribution in TAG	渡辺 嘉	2024 AOCS Annual Meeting & Expo (カナダ) (2024. 4.29)
Development of a detergent with excellent sterilizing effect for thick fried tofu production equipment	渡辺 嘉、他	2024 AOCS Annual Meeting & Expo (カナダ) (2024. 4.29)
FA Distribution in Cetacean Milk Lipids Analyzed by Joint JOCS/AOCS Official Method Ch 3a-2019	渡辺 嘉、他	2024 AOCS Annual Meeting & Expo (カナダ) (2024. 4.30)
三元系シクロデキストリン-ゲスト間包接を架橋点とする分解性ヒドロゲル粒子の構築	川野真太郎、中川 充、 静間基博、他	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 1)
シクロデキストリン-クマリン間超分子架橋と光二量化によるポリマーコーティングの機能化	川野真太郎、静間基博、 他	第 21 回ホスト-ゲスト・超分子化学シンポジウム (京都市) (2024. 6. 2)
HS-GC-MS によるトリアシルグリセロールの劣化挙動解明	佐藤博文、渡辺 嘉、他	第 72 回質量分析総合討論会 (つくば市) (2024. 6.10)
ホスト-ゲスト超分子架橋コーティング膜の自己修復能と防曇特性	川野真太郎、静間基博、 他	第 62 回日本接着学会年次大会 (若手交流シンポジウム 2024) (富山市) (2024. 6.26)
シクロデキストリン二量体を導入した可動架橋エラストマーの自己修復特性	川野真太郎、静間基博、 他	第 62 回日本接着学会年次大会 (富山市) (2024. 6.27)
Evaluating the Anti-biofilm Performance of Si and Resin Based Nanopillars	田中重光、永尾寿浩、他	第 41 回国際フォトポリマーコンファレンス (千葉市) (2024. 6.27)
ルテインとタンパク質の相互作用を利用したパンの物性改良	山内朝夫、渡辺 嘉、他	日本食品科学工学会第 71 回大会 (名古屋市) (2024. 8.29)
光応答性架橋を組み込んだ水/グリセリン混合系超分子ハイドロゲルの粘弾性制御	舘 秀樹、静間基博、 川野真太郎、他	日本油化学会第 62 回年会 (米沢市) (2024. 9. 5)
外部刺激による分解性を有するホスト-ゲスト超分子架橋ハイドロゲル粒子の構築	中川 充、静間基博、 川野真太郎、他	日本油化学会第 62 回年会 (米沢市) (2024. 9. 5)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
草食動物乳 TAG の脂肪酸分布	渡辺 嘉、 <u>他</u>	日本油化学会第 62 回年会 (米沢市) (2024. 9. 5)
鯨類乳脂の脂肪酸分布分析	渡辺 嘉、 <u>他</u>	酪農科学シンポジウム 2024 (東京都葛飾区) (2024. 9. 6)
刺激応答性超分子架橋を利用した水/グリセリン混合系ハイドロゲルの粘弾性制御	<u>川野真太郎</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	第 75 回コロイドおよび界面化学討論会 (仙台市) (2024. 9.17)
アミドアミノオキシド型界面活性剤のプロトン化一會合挙動への効果	<u>懸橋理枝</u> 、 <u>東海直治</u> 、 <u>中川 充</u>	第 75 回コロイドおよび界面化学討論会 (仙台市) (2024. 9.17)
プラズモニック円偏光二色性を示すらせん状金ナノロッドのソフトテンプレート合成	<u>中川 充</u> 、 <u>懸橋理枝</u> 、 <u>東海直治</u> 、 <u>他</u>	第 75 回コロイドおよび界面化学討論会 (仙台市) (2024. 9.17)
バクテリオファージを用いた B 型肝炎ウイルスの洗浄評価技術の開発	山内朝夫、 <u>他</u>	日本防菌防黴学会 第 51 回年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 9.17)
シクロデキストリン-クマリン間超分子架橋と光二量化によるポリマーコーティングの高機能化	玉井聡行、 <u>静間基博</u> 、 <u>川野真太郎</u> 、 <u>他</u>	第 40 回シクロデキストリンシンポジウム (東京都目黒区) (2024. 9.19)
<i>Pseudogluconobacter saccharoketogenes</i> 休止菌体によるマルトース酸化反応の解析	<u>桐生高明</u> 、 <u>龍岡博亮</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本応用糖質科学会 2024 年度大会 (京都市) (2024. 9.25)
超分子架橋と光二量化反応を利用したコーティング膜の機能化: 自己修復・防曇性・硬さ制御	<u>川野真太郎</u> 、 <u>玉井聡行</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.27)
カンジダ菌に対する各種脂肪酸の抗菌活性	<u>吉井未貴</u> 、 <u>田中重光</u> 、 <u>永尾寿浩</u>	第 6 回脂質駆動学術産業創生研究部会講演会 (札幌市) (2024.10. 4)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 のアクネ菌に対する抗菌作用の検討	<u>畠中芳郎</u> 、 <u>龍岡博亮</u> 、 <u>田中重光</u> 、 <u>吉井未貴</u> 、 <u>永尾寿浩</u> 、 <u>他</u>	第 74 回日本薬学会関西支部総会・大会 (西宮市) (2024.10. 5)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 の緑膿菌に対する抗菌作用およびバイオフィーム破壊作用の検討	<u>畠中芳郎</u> 、 <u>龍岡博亮</u> 、 <u>田中重光</u> 、 <u>吉井未貴</u> 、 <u>懸橋理枝</u> 、 <u>中川 充</u> 、 <u>永尾寿浩</u> 、 <u>他</u>	第 74 回日本薬学会関西支部総会・大会 (西宮市) (2024.10. 5)
Undecanolactone のカンジダ菌に対する抗微生物作用の検討	<u>畠中芳郎</u> 、 <u>吉井未貴</u> 、 <u>永尾寿浩</u> 、 <u>懸橋理枝</u> 、 <u>中川 充</u> 、 <u>他</u>	第 74 回日本薬学会関西支部総会・大会 (西宮市) (2024.10. 5)
Antibacterial Spectra of Nanosized Resin Pillars with Different Shapes	<u>田中重光</u> 、 <u>龍岡博亮</u> 、 <u>吉井未貴</u> 、 <u>永尾寿浩</u> 、 <u>他</u>	The 20th International Conference on Precision Engineering (仙台市) (2024.10.26)
アルドースの C-6 位酸化活性を有する糖酸化菌で調製したマルトース酸化物の同定	<u>桐生高明</u> 、 <u>龍岡博亮</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
ウイルス外殻膜に作用するウイルス剤スクリーニング手法の確立	<u>渡辺 嘉</u> 、 <u>山内朝夫</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
バクテリオファージを用いたウイルスの洗浄評価用インジケータの開発	山内朝夫、 <u>渡辺 嘉</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
ウイルス種に関係なく低濃度で有効な界面活性剤の探索	山内朝夫、 <u>渡辺 嘉</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
ブタ乳トリアシルグリセロールの脂肪酸分布	<u>渡辺 嘉</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
育児用調製乳を目的とした配合脂質と構造脂質の消化特性	<u>佐藤博文</u> 、 <u>山内朝夫</u> 、 <u>渡辺 嘉</u> 、 <u>他</u>	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
LC/ESI-MS/MS による塩化ベンザルコニウム塩化物の定量法の開発とヒト表皮三次元培養モデルを用いた浸透性の評価	<u>佐藤博文</u> 、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.27)
アルド-ケト還元酵素阻害薬の新規阻害活性評価法の検討	<u>佐藤博文</u> 、 <u>静間基博</u> 、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.28)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
γ-ウンデカノラクトンのカンジダ・アルビカン スに対する抗真菌活性	畠中芳郎、吉井未貴、 永尾寿浩、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.29)
表皮ブドウ球菌のバイオフィーム形成にお よぼす抗菌オリゴペプチド CKR-13 の影響	田中重光、懸橋理枝、 吉井未貴、中川 充、 永尾寿浩、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.29)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 による緑膿菌 のバイオフィーム破壊作用	田中重光、懸橋理枝、 吉井未貴、中川 充、 永尾寿浩、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.29)
抗菌オリゴペプチド CKR-13 によるジンジ バリス菌の抗菌作用	<u>吉井未貴</u> 、田中重光、 永尾寿浩、 <u>他</u>	日本薬学会第 145 年会 (福岡市) (2025. 3.29)
【電子材料研究部】(51 件)		
Effect of polysilsesquioxane structure on dielectric properties	<u>中村優志</u> 、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 20 回国際有機ケイ素化学シンポジウム (広島市) (2024. 5.13)
アニオン性の近赤外蛍光色素を内包する ポリドーパミン被覆シリカナノ粒子の合成と 近赤外蛍光細胞イメージング	渡辺 充、玉井聡行、 <u>他</u>	第 84 回分析化学討論会 (京都市) (2024. 5.18)
水溶性亜鉛(II)錯体型蛍光アニオンプロ ブのニリン酸イオン応答	柏木行康、 <u>他</u>	第 84 回分析化学討論会 (京都市) (2024. 5.19)
Preparation of Oriented Nanoporous Magnetite Films by a Template-free Solution Process from FeOOH Films	<u>品川 勉</u> 、 <u>他</u>	245th ECS Meeting (アメリカ合衆国) (2024. 5.29)
フレキシブル基板の無電解めっきにおける 表面改質層の構造とその金属薄膜密着性 への影響	<u>玉井聡行</u> 、渡辺 充、 小林靖之、小島淳平、 懸橋理枝、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 5)
含フッ素および非フッ素材料を用いた電子 線グラフト重合によるポリエスル布の撥水撥 油および耐久性向上	小林靖之、 <u>他</u>	2024 年繊維学会年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 6.13)
B5G/6G パッケージ基板向けプラズマ表面 改質による難接着性材料の直接接合	池田慎吾、中谷真大、 小林靖之、 <u>他</u>	電子機器 2024 トータルソリューション展 JIEP アカデミックプラザ (東京都江東区) (2024. 6.13)
金属/高分子からなる共連続型無機/有機 ハイブリッド材料の力学特性評価	御田村紘志、長谷川貴洋、 渡瀬星児、 <u>他</u>	第 70 回高分子研究発表会 (神戸市) (2024. 7.12)
Nanoporous silicon fibers enabling superior cycling performance in sulfid- based all-solid-state batteries	<u>山本真理</u> 、加藤敦隆、 高橋雅也、 <u>他</u>	24th International Conference on Solid State Ionics (イギリス) (2024. 7.15)
Sinter-Free Interface Formation of Oxide- Based TiO ₂ Anode Composite for All- Solid-State Batteries	<u>山本真理</u> 、加藤敦隆、 高橋雅也、 <u>他</u>	24th International Conference on Solid State Ionics (イギリス) (2024. 7.15)
フッ素樹脂をはじめとする低伝送損失樹脂 への直接銅めっき技術	<u>池田慎吾</u> 、小林靖之、 中谷真大	2024 年関西表面技術シンポジウム (大阪市) (2024. 7.24)
Spin Scattering for Magnetic Element Doped Indium Tin Oxide	柏木行康、 <u>他</u>	International Conference on the Physics of Semiconductors 2024 (カナダ) (2024. 7.30)
含窒素ヘテロ環を金属イオン認識部位とす るトリフェニルアミン誘導体単分子膜による 蛍光センシング	柏木行康、 <u>他</u>	日本分析化学会第 73 年会 (名古屋市) (2024. 9.11)
タービリジン-トリフェニルアミン系蛍光金属 イオンセンサーにおける置換基効果	柏木行康、 <u>他</u>	日本分析化学会第 73 年会 (名古屋市) (2024. 9.11)
エチレンジオキシチオフェン部位を有するト リフェニルアミン近赤外吸収材料	柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回基礎有機化学討論会 (札幌市) (2024. 9.11)
N-フェニルフェノチアジンコアをもつ近赤外 吸収材料	柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回基礎有機化学討論会 (札幌市) (2024. 9.11)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
トリフェニルアミン二量体を用いた多段階近赤外エレクトロクロミズム	柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回基礎有機化学討論会 (札幌市) (2024. 9.12)
配位部位を連結したトリフェニルアミンラジカルカチオン系近赤外吸収材料	柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回基礎有機化学討論会 (札幌市) (2024. 9.12)
長波長吸収と高溶解度を志向したピチオフェン置換トリアリールアミン近赤外吸収材料	柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回基礎有機化学討論会 (札幌市) (2024. 9.12)
新規銅パターンめっき法を用いたメタサーフェスフィルムの作製	池田慎吾、柏木行康、 <u>他</u>	第 34 回マイクロエレクトロニクスシンポジウム (名古屋市) (2024. 9.13)
新規ターピリジン系アニオンプローブ錯体の蛍光特性	柏木行康、 <u>他</u>	日本分析化学会第 73 年会 (名古屋市) (2024. 9.13)
低伝送損失基板向け PPE 樹脂のプラズマ表面改質と直接銅めっき	<u>池田慎吾</u> 、小林靖之、 <u>他</u>	表面技術協会第 150 回講演大会 (北見市) (2024. 9.13)
電析 3D ジルコニウム化合物膜の析出形態等に及ぼす液温の影響	<u>千金正也</u> 、池田慎吾、御田村紘志、品川 勉、小林靖之、斉藤大志、中谷真大	表面技術協会第 150 回講演大会 (北見市) (2024. 9.13)
一本鎖デオキシリボ核酸被覆金ナノ粒子の合成とその分散安定性の検討	<u>斉藤大志</u> 、 <u>他</u>	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会 (仙台市) (2024. 9.17)
エポキシモノリスを用いた共連続型高分子-金属ハイブリッド材料の作製と力学特性評価	御田村紘志、長谷川貴洋、渡瀬星児、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
微小空間でのピエゾフルオロクロミズム: 曲面の内部圧力を可視化する流動性 BODIPY の動的 J 会合体形成	中村優志、渡瀬星児、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
PEN, PET フィルムの表面改質反応とその無電解めっきへの応用	<u>玉井聡行</u> 、渡辺 充、小林靖之、小島淳平、懸橋理枝、渡瀬星児、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.26)
対面配置した芳香環のシンメトリーブレイキング反応に基づく新規キラル骨格の創製	柏木行康、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.27)
長鎖アルキル基を利用した金属錯体ハイブリッドの作製とその発光特性	<u>渡瀬星児</u> 、稲葉凌斗、中村優志、 <u>他</u>	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.27)
らせん状ナノ空間での還元析出によるキラルなプラズモニックナノ構造体の作製	<u>中谷真大</u> 、 <u>他</u>	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 (KYMfes) (大阪市) (2024.10.17)
ポリスチレン担持 Ru ナノ粒子の水中での反応における触媒活性評価	品川 勉、 <u>他</u>	第 14 回 CSJ 化学フェスタ (東京都江戸川区) (2024.10.22)
ベンゾフェノン含有シルセスキオキサンとの合成と光機能的塗膜への応用	<u>御田村紘志</u> 、渡瀬星児、 <u>他</u>	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.24)
複素環を有する β -ジケトンフッ化ホウ素錯体の溶媒蒸発結晶化過程の蛍光可視化	柏木行康、 <u>他</u>	第 32 回有機結晶シンポジウム (東京都目黒区) (2024.10.27)
Possibility of Metallofoldamer as a Cross-Linked Reagent for Polymeric Material	中村優志、静岡基博、渡瀬星児、 <u>他</u>	The 2nd International Conference on Catalysis, Chemical Science and Technology 2024 (名古屋市) (2024.11. 6)
シルセスキオキサンの有機基が金属錯体の発光特性に及ぼす影響	<u>中村優志</u> 、稲葉凌斗、渡辺 充、渡瀬星児	第 43 回無機高分子研究討論会 (東京都新宿区) (2024.11. 8)
アミノ酸シッフ塩基 Cu(II)錯体の X 線微小結晶構造解析と諸データ	柏木行康、 <u>他</u>	日本結晶学会 2024 年度年会 (名古屋市) (2024.11. 9)
Surface Properties on Oil Repellency and Functional Durability of PET Fabric EB-grafted with Fluorine and Non-Fluorine Monomer	小林靖之、 <u>他</u>	International Symposium on Fiber Science and Technology 2024 (京都市) (2024.11.26)
減圧プラズマによるフッ素樹脂への官能基付与と直接接着信頼性	<u>小林靖之</u> 、池田慎吾	プラスチック成形加工学会 第 32 回秋季大会 成形加工シンポジウム'24 (宜野湾市) (2024.11.28)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
Structure Analysis and Data Discussion of Azo-Leucine Schiff Base Cu(II) Complex	小林靖之、他	The 18th Conference of the Asian Crystallographic Association (マレーシア) (2024.12. 4)
固相反応法による鉄置換高マンガンケイ化物の作製と熱電特性に及ぼすポストアニール処理の影響	石川弘通、谷 淳一	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
マグネシオ熱還元法による多孔質シリコン作製における酸化抑制	山本真理、加藤敦隆、高橋雅也、他	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
通電加圧プロセスにより合成した Mg ₃ Sb ₂ 焼結体の半導体特性制御	谷 淳一、石川弘通	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 5)
燃焼性層状水酸化物を前駆体としたナノポーラス酸化亜鉛の合成	品川 勉、他	日本セラミックス協会 2025 年年会 (浜松市) (2025. 3. 6)
マンガンドープ酸化インジウムスズ薄膜の湿式製膜と電気特性	柏木行康、品川 勉、他	エレクトロニクス実装学会第 39 回春季講演大会 (東京都文京区) (2025. 3.11)
間接電析法を用いたジルコニウム化合物放射状マイクロ粒子の作製	千金正也、品川 勉、池田慎吾、中谷真大、斉藤大志、小林靖之	表面技術協会第 151 回講演大会 (東京都世田谷区) (2025. 3.13)
タービリジン部位を有する蛍光プローブ分子の波長制御と単分子膜による金属イオンセンシング	柏木行康、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.26)
LB 法で作製した金属カチオンセンサプローブ単分子膜による蛍光センシング	柏木行康、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.26)
ヨウ化銅錯体と種々の SQ によるハイブリッド膜の作製とその発光特性	稲葉凌斗、中村優志、品川 勉、渡瀬星児、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
キノリノール系配位子による亜鉛(II)錯体の組成・構造制御と発光特性	柏木行康、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
液相析出法による水分散性酸化チタン被覆シリカナノ粒子の合成と近赤外蛍光色素の固定化	渡辺 充、玉井聡行、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.27)
湿式法による磁性元素ドーパ酸化インジウムスズ (ITO) 薄膜の作製	柏木行康、他	日本化学会 第 105 春季年会 (吹田市) (2025. 3.28)
【物質・材料研究部】(25 件)		
バイオベースポリエステル物の物性評価: 分子量や架橋、CNF 添加効果	平野 寛、東 青史、埜 幸作、他	科学技術振興機構 CREST「分解と安定化」、さきがけ「サステイナブル材料」合同領域会議 (仙台市) (2024. 4.11)
Biobased Linear/Network Aliphatic Polyesters Exhibiting Promising Tensile Properties	埜 幸作、東 青史、平野 寛、他	12th Workshop on Fats and Oils as Renewable Feedstock for the Chemical Industry (ドイツ) (2024. 6. 3)
酸塩基有機触媒によるポリ乳酸/ポリプロピレングリコールブロック共重合体の精密合成	高田皓一、岡田哲周、門多丈治、他	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 5)
酸塩基有機触媒による PLA 系ブロック共重合体の精密合成と強靱 PLA の調製・特性評価	高田皓一、岡田哲周、埜 幸作、平野 寛、門多丈治、他	第 73 回高分子学会年次大会 (仙台市) (2024. 6. 6)
エンタルピー緩和によるポリ乳酸射出成形品の耐熱性向上	埜 幸作、東 青史、籠 恵太郎、山田浩二、武内 孝	プラスチック成形加工学会第 35 回年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 6.19)
PP の光酸化劣化深さと材料特性との関係に関する研究	東 青史、埜 幸作、籠 恵太郎、山田浩二、武内 孝、平野 寛	プラスチック成形加工学会第 35 回年次大会 (東京都江戸川区) (2024. 6.20)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
熱処理温度が同時重合メタクリル／ウレタンブレンドの構造および破壊靱性に与える影響	桑城志帆、埜 幸作、 畠中芳郎、東 青史、 籠 恵太郎、平野 寛、他	第 62 回日本接着学会年次大会 (若手交流シンポジウム 2024) (富山市) (2024. 6.26)
PTMG 系ウレタンを同時重合したメタクリルポリマーの機械的特性と透明性	桑城志帆、東 青史、 籠 恵太郎、埜 幸作、他	第 62 回日本接着学会年次大会 (富山市) (2024. 6.26)
Mechanical properties and solvent resistance of carbon fiber reinforced ionic cross-linked methacrylate composites	桑城志帆、籠 恵太郎、 他	13th Asian-Australasian Conference on Composite Materials (京都市) (2024. 8.28)
Toughening mechanisms for simultaneously polymerized methacrylate / urethane blends	桑城志帆、畠中芳郎、 埜 幸作、東 青史、 籠 恵太郎、平野 寛、他	The 16th International Conference on the Science and Technology of Adhesion and Adhesives (イギリス) (2024. 9. 4)
Ti-6W-10Al 合金の組織および形状記憶特性	岩崎真也、渡辺博行、他	日本金属学会 2024 年秋期講演大会 (豊中市) (2024. 9.20)
酸塩基有機触媒によるポリ乳酸系ブロック共重合体の精密合成と物性	高田皓一、岡田哲周、 門多丈治、他	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
同時重合メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの構造と光透過性	桑城志帆、畠中芳郎、 埜 幸作、東 青史、 籠 恵太郎、平野 寛、他	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.25)
酸塩基有機触媒で精密合成した多分岐ポリ乳酸の均一架橋制御と引張挙動	門多丈治、高田皓一、 岡田哲周、平野 寛	高分子学会 第 73 回高分子討論会 (新潟市) (2024. 9.27)
メタクリル／ウレタンポリマーブレンドの光透過性と物理架橋形成によるソルベントクラックへの効果	桑城志帆、埜 幸作、 山田浩二、東 青史、他	第 73 回ネットワークポリマー講演討論会 (東大阪市) (2024.10.23)
圧縮成形法の最適化による h-BN 複合樹脂中の粒子の配向制御と熱伝導率への影響	岡田哲周、高田皓一、 門多丈治、平野 寛、他	第 45 回日本熱物性シンポジウム (長岡市) (2024.10.29)
The effect of heat treatment temperature on the higher order structure of polymethacrylate/polyurethane blends	桑城志帆、埜 幸作、 籠 恵太郎、東 青史	THE 20th ASIAN WORKSHOP ON POLYMER PROCESSING (韓国) (2024.11. 4)
炭素繊維／メタクリルポリマー複合材の界面接着性と機械的特性 -破壊モードが与える影響-	桑城志帆、籠 恵太郎、 他	第 20 回高分子表面研究討論会 (神戸市) (2024.11. 8)
強ひずみ加工による Mg 合金の水素吸蔵・放出サイクル特性向上	木元慶久、他	日本金属学会 第 2 回水素が関わる材料科学の課題共有研究会 (豊田市) (2024.11.21)
混合プロセスが異なるアクリル／ウレタンポリマーブレンドの構造と物性～熔融混練と同時重合～	桑城志帆、籠 恵太郎、 埜 幸作、東 青史	プラスチック成形加工学会 第 32 回秋季大会 成形加工シンポジウム'24 (宜野湾市) (2024.11.27)
ポリ乳酸射出成形品における非晶構造と延性脆性挙動	埜 幸作、東 青史、 籠 恵太郎、山田浩二	プラスチック成形加工学会 第 32 回秋季大会 成形加工シンポジウム'24 (宜野湾市) (2024.11.28)
格子欠陥制御による Mg 合金の水素吸蔵特性向上	木元慶久、他	第 44 回水素エネルギー協会大会 (東京都江戸川区) (2024.12. 5)
繊維強化複合材用アクリル樹脂の強靱化	桑城志帆、埜 幸作、 籠 恵太郎、東 青史、他	2024 年度 JCOM 若手シンポジウム (洲本市) (2024.12.12)
バイオベースポリエステル・ポリエステルアミドの物性評価	東 青史、埜 幸作、 平野 寛、他	科学技術振興機構 CREST「分解と安定化」、 さががけ「サステイナブル材料」 2024 年度合同公開シンポジウム (東京都文京区) (2024.12.13)
Ti-Cr-W-Al 合金の相および機械的性質	岩崎真也、渡辺博行、他	令和 6 年度生体医歯工学共同研究拠点 成果報告会 (横浜市) (2025. 3. 3)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
【環境技術研究部】(16件)		
Machine-learning-based object recognition from a small number of speckles using the optical memory effect	西崎陽平、北口勝久、齋藤 守、他	OPTICS & PHOTONICS International Congress 2024 (横浜市) (2024. 4.24)
メタボローム解析による麹菌生成物の比較	大橋博之、他	日本栄養・食糧学会 第78回大会 (福岡市) (2024. 5.25)
デンプン糊で裏打ちされる文化財の修理における市販 α -アミラーゼ適用方法に関する検討	山中勇人、他	文化財保存修復学会第46回大会 (八王子市) (2024. 6.22)
高速波面計測に関する取り組み	西崎陽平、北口勝久、齋藤 守、他	学術変革領域「散乱・揺らぎ場の包括的理解と透視の科学」第7回領域会議 (東京都目黒区) (2024. 7.27)
糖転移酵素による高収率配糖体化に向けた酵母休止菌体反応系の利用	大橋博之、駒 大輔、大本貴士、山中勇人	第76回日本生物工学会大会 (東京都目黒区) (2024. 9. 8)
光スイッチによる物質生産プラットフォームの開発	駒 大輔、大橋博之、山中勇人、他	第76回日本生物工学会大会 (東京都目黒区) (2024. 9. 8)
4-hydroxyphenylacetaldehyde が関与する色素生成過程の検証	駒 大輔、大橋博之、山中勇人、他	第76回日本生物工学会大会 (東京都目黒区) (2024. 9. 8)
低環境負荷めっき浴からの耐変色性の向上	野呂美智雄	関西金属表面処理若手研究者連絡会議 第137回例会 (大阪市) (2024.10.17)
カーボンナノチューブに被覆した鉄・窒素含有炭素薄膜とマンガンナノ酸化物の相乗効果による酸素発生反応促進	丸山 純、丸山翔平、澁谷節子、他	第51回炭素材料学会年会 (春日市) (2024.11.28)
テキスト情報を利用した論理的異常検出手法の検討	北口勝久、西崎陽平、齋藤 守	動的画像処理実利用化ワークショップ(DIA)2025 (敦賀市) (2025. 3. 5)
柑橘植物由来フェニルアラニンアンモニリアーゼを用いた trans-ケイ皮酸の発酵生産	駒 大輔、他	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
大腸菌染色体に傷痕が残らない染色体工学手法の開発	駒 大輔、他	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 5)
還元的微生物生産における培地組成の影響低減を目指した添加成分の探索	大橋博之、駒 大輔、大本貴士、山中勇人	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 6)
大腸菌へのニトロゲナーゼ活性付与に向けた nif クラスターとプロモーターの検討	駒 大輔、他	日本農芸化学会 2025 年度札幌大会 (札幌市) (2025. 3. 8)
超高速波面計	西崎陽平	学術変革領域「散乱・揺らぎ場の包括的理解と透視の科学」第8回領域会議 (淡路市) (2025. 3. 9)
Tbps の地上・衛星間光通信に向けた高速波面計測	西崎陽平、北口勝久、齋藤 守、他	学術変革領域「散乱・揺らぎ場の包括的理解と透視の科学」第8回領域会議 (淡路市) (2025. 3. 9)

(C) 著書・総説・解説・その他 (76 件)

題目	発表者名	掲載誌名
【加工成形研究部】(12 件)		
機械学習を用いた知能化スライドモーション制御によるインパクト成形での不良率の低減	<u>四宮徳章</u>	ぶらすとず, 7 (2024) 277
レーザを用いた部分的な組織制御によるプレス成形性と成形品強度の両立	<u>坪井瑞記</u> 、 <u>四宮徳章</u>	プレス技術, 62 (2024) 100
ティグアーク放電中の電極表面に生じる酸化物濃化領域の調査	<u>田中慶吾</u>	大阪大学接合科学共同利用・共同研究拠点共同研究報告書, 2023 年度 (2024) 16
金属積層造形 (AM) 法による銅電極製作と放電加工	<u>柳田大祐</u> 、 <u>渡邊幸司</u> 、他	精密工学会誌, 90 (2024) 688
機械学習を用いた知能化スライドモーション制御によるインパクト成形での不良率の低減	<u>四宮徳章</u> 、 <u>坪井瑞記</u>	プレス技術, 62 (2024) 32
板成形における最適な高強度部配置の検討	<u>坪井瑞記</u>	金型技術振興財団研究成果論文, (2024)
プレス機自らが考えて動く機械学習を活用した知能化成形技術の構築	<u>四宮徳章</u> 、 <u>坪井瑞記</u> 、 <u>喜多俊輔</u> 、 <u>安木誠一</u>	天田財団助成研究成果報告書, 37 (2024) 67
ICALEO2024 ショート速報 [レーザ加工]	<u>田中慶吾</u>	光産業技術振興協会 Web サイト, (2024) No.41
レーザ粉末床溶融結合法における急冷凝固を活用した耐熱アルミニウム合金の創製	<u>木村貴広</u>	軽金属溶接, 63 (2025) 25
ICALEO2024 国際会議参加報告	<u>山口拓人</u> 、 <u>田中慶吾</u>	レーザ加工学会誌, 32 (2025) 29
超硬合金 (WC-Co) のレーザメタルデポジションにおける気孔欠陥の原因究明と抑制技術の開発	<u>山口拓人</u> 、 <u>田中慶吾</u> 、 <u>陶山 剛</u> 、 <u>萩野秀樹</u>	スマートプロセス学会誌, 14 (2025) 64
アルミニウム合金粉末を用いた積層造形との関わり	<u>木村貴広</u>	軽金属, 75 (2025) 177
【金属材料研究部】(4 件)		
電子後方散乱回折法 (EBSD) による金属材料組織解析	<u>田中 努</u> 、 <u>平田智丈</u> 、 <u>澤 源士郎</u>	鑄造工学, 96 (2024) 185
小型自動車の車両軽量化推進に貢献する金属と樹脂の異材接合技術の開発	<u>田中 努</u> 、 <u>平田智丈</u> 、 <u>内田壮平</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>木村貴広</u> 、他	スズキ財団年次報告書, 2024 年度 (2024) 100
固溶強化による耐クリープ性の向上がはんだ接合部の熱疲労特性に及ぼす効果	<u>濱田真行</u>	溶接技術, 72 (2024) 72
電子後方散乱回折法 (EBSD) による金属材料組織解析の基礎とその応用	<u>田中 努</u> 、 <u>平田智丈</u> 、 <u>澤 源士郎</u>	素形材, 66 (2025) 13
【金属表面処理研究部】(8 件)		
コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会	<u>左藤眞市</u> 、 <u>他</u>	日本コンクリート工学会年次論文集, 46 (2024) 7
コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会 (JCI-TC222A) 活動概要	<u>左藤眞市</u> 、 <u>他</u>	月刊コンクリート技術, (2024)
第 1 章「腐食が起きる条件」	<u>左藤眞市</u>	コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告書, (2024)
第 2 章「腐食の形態」	<u>左藤眞市</u>	コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告書, (2024)

題目	発表者名	掲載誌名
第3章「コンクリート環境下での鉄筋腐食の特徴」	左藤眞市、他	コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告書, (2024)
第5章「コンクリート中で鉄筋腐食が進行する条件」	左藤眞市	コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告書, (2024)
第6章「コンクリート外部の環境と内部の温湿度および鉄筋腐食」	左藤眞市、他	コンクリート中の鉄筋腐食の統一的な取扱いに関する研究委員会報告書, (2024)
レーザクラッド層作製における機械学習の活用事例の紹介と将来展望	足立振一郎	溶射技術, 44 (2024) 2
【電子・機械システム研究部】(4件)		
大阪産業技術研究所に勤務して-大阪公立大学への感謝-	村上修一	中百舌鳥電気クラブ, 58 (2024) 17
光誘起力顕微鏡を用いたサブナノメートルスケールの光電場の可視化	山根秀勝、他	光学, 53 (2024) 331
光誘起力顕微鏡の理論:相互作用する分子配列の可視化	山根秀勝、他	フォトニクスニュース, 10 (2024) 54
シリコンフォトニック結晶を用いたテラヘルツ広帯域半波長板の理論設計と実証	山根秀勝、山田義春、近藤裕佑、永廣卓哉、村上修一、他	第35回光物性研究会論文集, (2024)
【製品信頼性研究部】(2件)		
輸送包装と出会う	堀口翔伍	日本包装学会誌, 33 (2024) 151
電磁波の吸収・遮蔽・透過制御材料の試作事例	伊藤盛通	電磁環境工学情報 EMC, 37 (2024) 33
【応用材料化学研究部】(5件)		
X線回折測定による微量な析出物の分析	園村浩介	鑄造工学, 96 (2024) 244
抗菌性光触媒をコンポジット化した光スイッチ型海洋生分解性プラスチック	増井昭彦	生分解性プラスチックの開発と市場(シーエムシー出版), (2024) 15
高性能高分子で被覆した無機微粒子の作製と機能付与	吉岡弥生	日本板硝子材料工学助成会成果報告書, 42 (2024) 189
ベイズ最適化を活用した酸化物触媒の設計	岡崎湧一	ベイズ最適化の活用事例(技術情報協会), (2025)
X線回折測定による素形材の分析	園村浩介、前田和紀、尾崎友厚、他	素形材, 66 (2025) 35
【高分子機能材料研究部】(7件)		
様々な外部刺激を用いる易解体性粘・接着材料の開発	舘 秀樹	MATERIAL STAGE, 24 (2024) 1
C K-edge XAS Measurement of Carbon-containing Porous Silica	道志 智	UVSOR ACTIVITY REPORT, 51 (2024) 90
Changes of the Gamma-ray Induced Positron Annihilation Lifetimes for CeO ₂ by Desorption and Re-adsorption of Surface Adsorption Species	道志 智、前田和紀、他	UVSOR ACTIVITY REPORT, 51 (2024) 63
一般社団法人日本繊維機械学会第77回年次大会報告記-産業用繊維資材および不織布セッション-	西村正樹、他	せんい, 77 (2024) 497
におい可視化色素のフィルターへの担持と性能評価	山下怜子	繊維加工技術の歩み, (2024) 25
Development of electric removable adhesive tape that can be dismantled by electrical stimulation	舘 秀樹、中川雅美、他	高分子, 73 (2024) 545

題目	発表者名	掲載誌名
日本接着学会関西支部の活動	<u>舘 秀樹</u>	日本接着学会誌, 60 (2024) 11
【企画部-統合型研究開発チーム】(2件)		
快適なウェアラブルデバイスにむけた繊維センサと人体動作検知への応用	<u>宇野真由美</u> 、他	せんい, 77 (2024) 266
繊維素材を用いたしなやかなセンサとその応用	<u>宇野真由美</u> 、他	繊維製品消費科学, 66 (2025) 145
【有機材料研究部】(5件)		
高耐熱マレイミド樹脂の材料設計	<u>大塚恵子</u>	次世代パワーデバイスに向けた高耐熱・高放熱材料の開発と熱対策(技術情報協会), (2024) 306
ノボラックおよびカリックスアレーンの分子構造とその熱硬化物の物性	<u>米川盛生</u>	日本接着学会誌, 60 (2024) 257
脱炭素社会に貢献できるバイオマス熱硬化性樹脂の開発	<u>木村 肇</u>	プラスチック成形加工学会誌, 36 (2024) 466
第2章 エポキシ樹脂の合成と物性 1 新しいプロセスによる高耐熱性エポキシ樹脂の開発	<u>木村 肇</u>	エポキシ樹脂の機能と活用動向(シーエムシー出版), (2024) 52
光を利用した有機合成	<u>隅野修平</u>	科学と工業, 99 (2025) 41
【生物・生活材料研究部】(5件)		
界面活性剤が形成する超分子ヒドロゲルの物性制御	<u>懸橋理枝</u>	機能材料, 44 (2024) 38
低吸着樹脂の製品開発と材料表面の付着性評価	<u>山内朝夫</u>	タンパク質、細胞の吸着制御技術(技術情報協会), (2024) 71
バイオフィルム防除の新たな視点: 意外な細菌種の影響	<u>田中重光</u>	科学と工業, 98 (2024) 97
2種類の低分子オルガノゲル化剤を用いたハイドロゲルの調製	<u>中川 充</u> 、他	ゲル化・増粘剤の使い方と新しいゲルの活用事例(技術情報協会), (2024) 451
DART 質量分析法の原理と異物分析などへの応用	<u>佐藤博文</u>	異物の分析技術と試料の前処理、結果の解釈(技術情報協会), (2024)
【電子材料研究部】(14件)		
大気圧プラズマジェットによるポリエステル繊維の濡れ性制御と布の高機能化	<u>小林靖之</u> 、 <u>他</u>	濡れ性～基礎・評価・制御・応用～(エヌ・ディー・エス), (2024) 221
全固体電池を作製する新プロセスの装置化	<u>山本真理</u> 、 <u>高橋雅也</u> 、 <u>加藤敦隆</u> 、 <u>他</u>	化学装置, 66 (2024) 2
層状金属水酸化物を前駆体とする配向酸化ナノ構造体の形成	<u>品川 勉</u>	科学と工業, 98 (2024) 281
ジルコニウム(Zr)	<u>千金正也</u>	めっき技術, 37 (2024) 31
コバルトめっき	<u>小林靖之</u>	めっき技術, 37 (2024) 33
亜鉛イオン電池のための亜鉛電析形態の制御	<u>千金正也</u>	めっき技術, 37 (2024) 35
熔融塩を用いたシリコン電析	<u>小林靖之</u>	めっき技術, 37 (2024) 45
金属錯体ハイブリッド材料の進展と開発のトレンド	<u>渡瀬星児</u> 、 <u>中村優志</u>	高分子, 73 (2024) 593
実装分野における銅めっき技術の最新の動向	<u>小林靖之</u> 、 <u>他</u>	エレクトロニクス実装学会誌, 28 (2024) 109
フッ素樹脂フィルムと銅の直接接着を可能にするプラズマ表面改質	<u>池田慎吾</u> 、 <u>小林靖之</u> 、 <u>中谷真大</u>	月刊ファインケミカル, 53 (2024) 32

題目	発表者名	掲載誌名
3 価クロム浴からのクロムめっき	<u>小林靖之</u>	めっき技術, 38 (2025) 25
ノーシアン銀めっき	<u>小林靖之</u>	めっき技術, 38 (2025) 31
異種材料接着に向けたフッ素樹脂のプラズマ表面改質とその表面解析	池田慎吾、小林靖之、中谷真大	MATERIAL STAGE, 24 (2025) 64
今こそ支部活動の活性化を！	<u>小林靖之</u>	エレクトロニクス実装学会誌, 28 (2025) 2
【物質・材料研究部】(3 件)		
マグネシウムの弾性特性および振動減衰能	<u>渡辺博行</u> 、他	軽金属, 74 (2024) 259
ラマン分光法による高分子材料の分子配向解析	<u>埜 幸作</u> 、山田浩二、東 青史	科学と工業, 98 (2024) 351
第 3 章エポキシ樹脂複合材料 1 シランカップリング剤で修飾した窒化ホウ素複合エポキシ樹脂の複合構造の変化と熱伝導率への影響	岡田哲周、門多丈治、平野 寛、他	エポキシ樹脂の機能と活用動向 (シーエムシー出版), (2024) 81
【環境技術研究部】(5 件)		
金属添加、表面構造制御、多孔質化による機能性炭素材料の開発	<u>丸山 純</u>	炭素材料の研究開発動向 2024, (2024) 51
紫外 LED 測光システムの紹介	<u>北口勝久</u>	科学と工業, 98 (2024) 182
微生物発酵での各種芳香族化合物の生産	<u>駒 大輔</u> 、他	微生物を用いた有用物質生産技術の開発 (技術情報協会), (2024) 281
微生物発酵によるインジゴ生産	<u>駒 大輔</u> 、 <u>他</u>	色材協会誌, 97 (2024) 291
キラル炭素材料	<u>丸山 純</u>	炭素, 307 (2025) 20

(D) 講演・講習会・セミナー等 (231 件)

題目	発表者名	発表会名 (年月日)
【和泉センター 経営企画監】(4 件)		
装飾用クロムめっき	<u>中出卓男</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024. 6.13)
『表面処理技術』-めっきの基礎 1-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024.12. 2)
『表面処理技術』-めっきの基礎 2-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024.12.16)
『表面処理技術』-湿式めっき以外の表面処理、腐食の基礎-	<u>中出卓男</u>	大阪府工業協会 大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024.12.23)
【加工成形研究部】(36 件)		
プレス加工に役立つ力学と最新周辺技術	<u>四宮徳章</u>	大阪金属プレス工業会 金属プレス研修塾 (大阪市) (2024. 6. 7)
超硬合金のレーザ肉盛における気孔欠陥の原因究明と対策技術の開発	<u>田中慶吾</u>	福岡県工業技術センター機械電子研究所 令和 6 年度「第 1 回レーザ技術活用セミナー」 (北九州市) (2024. 7.19)
板成形における最適な高強度部配置の検討	<u>坪井瑞記</u> 、四宮徳章	金型技術振興財団 第 24 回成果報告会 (千葉市) (2024. 7.29)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
知って得する加工技術! 溶接加工の基礎講座	<u>田中慶吾</u>	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市) (2024. 8.27)
大阪技術研 3D 造形技術イノベーションセンターの概要および研究紹介	<u>木村貴広</u>	日本 AM 協会「アディティブ・マニファクチャリング(3D プリンティング)の最新技術と応用展開」 (和泉市) (2024. 8.28)
溶接技術 -溶接プロセス・溶接冶金-	<u>田中慶吾</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024.10. 8)
溶接技術 -溶接プロセス・溶接冶金-	<u>山口拓人</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024.10. 8)
AM プロセスの特長を活かした材料開発	<u>木村貴広</u>	技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 令和 6 年度 第 2 回ユーザー会 (和泉市) (2024.10.24)
DED 方式金属 AM の造形技術開発	<u>古川雄規</u>	技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 令和 6 年度 第 2 回ユーザー会 (和泉市) (2024.10.24)
金属 AM に関するトポロジー最適設計の研究開発	<u>三木隆生</u>	技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 令和 6 年度 第 2 回ユーザー会 (和泉市) (2024.10.24)
EBM に関する造形技術開発	<u>藤原昂太</u>	技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 令和 6 年度 第 2 回ユーザー会 (和泉市) (2024.10.24)
レーザメタルデポジションによる超硬合金 (WC-Co) の造形技術	<u>山口拓人</u>	石川県産業創出支援機構 令和 6 年度石川県次世代産業育成講座・新技術セミナー (金沢市) (2024.10.25)
3D 造形技術イノベーションセンター	古川雄規、三木隆生、 <u>他</u>	JIMTOF2024 (東京都江東区) (2024.11. 5)
Cu-Cr 合金 DED 造形体断面研磨サンプル	古川雄規、 <u>他</u>	JIMTOF2024 (東京都江東区) (2024.11. 5)
大阪産業技術研究所における金属 AM 技術への取組み状況【R6 年度】	<u>古川雄規</u> 、 <u>木村貴広</u> 、 <u>中本貴之</u> 、 <u>三木隆生</u> 、 <u>藤原昂太</u>	第 9 回地方公設試験研究機関 金属 AM 技術担当者会議 (東京都江東区) (2024.11. 7)
金属 3D プリンティングで新たな価値を創造	<u>木村貴広</u> 、 <u>藤原昂太</u> 、 <u>三木隆生</u>	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
プレス機が自ら動作を考え品質を安定化 -機械学習を用いた鍛造・プレス加工の知能化-	<u>四宮徳章</u> 、 <u>坪井瑞記</u> 、 <u>喜多俊輔</u> 、 <u>安木誠一</u>	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
金属積層造形 (AM; Additive Manufacturing) について	<u>藤原昂太</u>	技術士業務研究会 経営工学部会 大阪産業技術研究所(和泉センター) 見学会・講演 (和泉市) (2024.11.27)
超硬合金のレーザ肉盛中の気泡発生機構に基づくポロシティ低減粉末の開発	<u>田中慶吾</u>	溶接学会関西支部 2024 年度講演・見学会 (神戸市) (2024.12.10)
AM の製造性を考慮した構造最適設計法	<u>三木隆生</u>	AM 研究会 第 11 回委員会・情報交換会 (大阪市) (2025. 1.17)
Ni 基超合金のレーザメタルデポジションにおける臨界 Weber 数に基づいたガス巻き込み抑制指針	<u>田中慶吾</u> 、 <u>山口拓人</u>	溶接学会 第 268 回溶接法研究委員会 (東京都中央区) (2025. 1.28)
金属積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適化	<u>三木隆生</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
大阪産業技術研究所 3D 造形技術イノベーションセンターの概要および研究紹介	<u>木村貴広</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
大阪産業技術研究所の概要と展示内容の紹介	<u>三木隆生</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
金属 3D 造形プロセスの特長を活かした耐熱アルミニウム合金の創製	<u>木村貴広</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
3D 造形技術イノベーションセンターの紹介	<u>木村貴広</u> 、 <u>三木隆生</u> 、 <u>藤原昂太</u> 、 <u>古川雄規</u> 、 <u>中本貴之</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
DED-LB 方式金属積層造形技術開発(銅合金、アルミニウム合金造形体の特性調査)	<u>古川雄規</u> 、 <u>木村貴広</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
予備加熱条件の適正化による Ti-6Al-4V 電子ビーム積層造形物の特性制御	<u>藤原昂太</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
大阪産業技術研究所の概要と展示内容(研究内容)のご紹介	<u>藤原昂太</u>	TCT Japan 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
品質管理について	<u>奥村俊彦</u>	西日本プラスチック製品工業協会 令和 6 年度プラスチックスクール (大阪市) (2025. 2. 3)
金属 3D 造形技術の概要	<u>木村貴広</u>	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー 電子ビーム積層造形編 (和泉市) (2025. 2.17)
電子ビーム積層造形の概要	<u>藤原昂太</u>	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー 電子ビーム積層造形編 (和泉市) (2025. 2.17)
金属 3D 造形技術セミナー「設計・解析技術について」	<u>三木隆生</u>	ORIST 金属 3D 造形技術セミナー 電子ビーム積層造形編 (和泉市) (2025. 2.18)
卒業生近況報告-公設試験研究機関の研究員として生きる道-	<u>田中慶吾</u>	大阪大学接合科学研究所同窓会 2024 年度ウインターフェスタ (オンライン発表) (2025. 2.22)
プレス成形に要求される材料特性とレーザ局所焼入れを適用した研究事例の紹介	<u>坪井瑞記</u>	西部金属熱処理工業協同組合 令和 6 年度第 2 回技術講習会 (大阪市) (2025. 3.14)
大阪産業技術研究所における金属 3D 造形への取り組み	<u>木村貴広</u>	日本材料学会 第 164 回セラミックス部門委員会 (大阪市) (2025. 3.17)
【金属材料研究部】(18 件)		
湿式めっきとドライコーティングの複合技術	<u>小島淳平</u>	電気鍍金研究会 6 月例会 (大阪市) (2024. 6. 5)
湿式めっきとドライコーティングの複合化による保油構造を持つ硬質膜の開発	<u>小島淳平</u>	表面技術協会めっき部会 7 月例会 (オンライン発表) (2024. 7.29)
大阪産業技術研究所における FSW の運用及び技術開発の取り組みについて	<u>平田智丈</u>	くまもと軽金属コンソーシアム 講演会 (熊本市) (2024. 7.30)
鋼の熱処理 -組織と特性-	<u>岩岡秀明</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024. 8. 6)
「接合」ではじめる、脱炭素への第一歩	<u>田中 努</u>	堺市産業振興センター 産業技術セミナー (堺市) (2024. 8.22)
鋼の表面処理 -表面硬化処理-	<u>小島淳平</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024. 9.10)
熱処理における脱炭素への第一歩	<u>岩岡秀明</u>	堺市産業振興センター 産業技術セミナー (堺市) (2024. 9.20)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
時効処理によるマグネシウム合金の機械的 特性の向上	<u>岩岡秀明</u>	ORIST 技術セミナー (大阪市) (2024. 9.30)
アルミニウム合金の強化機構に及ぼす添 加元素の影響解明	<u>小畠淳平</u>	ORIST 技術セミナー (大阪市) (2024. 9.30)
金属材料の基礎講座 第一部鉄鋼編	<u>星野英光</u>	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市) (2024.10. 4)
金属材料の基礎講座 第二部アルミニウム編	<u>柴田顕弘</u>	八尾商工会議所 ものづくりセミナー (八尾市) (2024.10. 4)
(SEM-EPMA)金属材料のミクロ組織観察 と定性・定量	<u>田中 努</u>	2024 年度材料セミナー (堺市) (2024.10.31)
金属の破壊とその対策 I	<u>平田智丈</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024.11.12)
技術支援の DX 化に資する AI 破面解析	<u>濱田真行</u>	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
画像処理および深層学習を活用した破面 解析	<u>濱田真行</u>	日本熱処理技術協会 第 98 回講演大会 (吹田市) (2024.11.26)
ドライコーティング	<u>小畠淳平</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024.11.28)
金属の破壊とその対策 II	<u>平田智丈</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2024.12.10)
軽金属	<u>柴田顕弘</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2025. 1.14)
【金属表面処理研究部】(20 件)		
電気化学測定の実理と測定結果の解釈	<u>左藤真市</u>	日本材料学会 第 73 期学術講演会 (長崎市) (2024. 5.25)
電解技術を用いた電極触媒の開発	<u>西村 崇</u>	電気化学会 電解科学技術委員会 第 24 回 R&D 研究懇談会及び第 122 回 委員会 (芦屋市) (2024. 6. 4)
不調めっき液の調整作業	<u>長瀧敬行</u>	大阪府鍍金工業組合 電気めっき技能検定 予備実地研修会 (大阪市) (2024. 7. 6)
リチウムイオン二次電池の研究開発を支援	<u>齊藤 誠</u> 、 <u>西村 崇</u>	硫黄系電池事業創出研究会 2024 年度第 2 回研究会 (池田市) (2024. 8.29)
防錆包装概論・防湿包装	<u>左藤真市</u>	日本防錆技術協会 第 64 期防錆技術学校面接講義 (大阪市) (2024. 9. 5)
「銅・ニッケル・クロムめっき」「試験法」	<u>長瀧敬行</u>	日本防錆技術協会 第 64 期防錆技術学校面接講義 (大阪市) (2024. 9. 6)
腐食防食技術者のための物理化学・熱力 学基礎講習会	<u>左藤真市</u>	日本防錆技術協会 腐食防食技術者のための物理化学・熱力 学基礎講習会 (大阪市) (2024.10.25)
金属腐食における清浄の重要性について	<u>左藤真市</u>	腐食防食学会関西支部 見学会 (和泉市) (2024.10.29)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
溶融亜鉛めっきの浸漬試験における水質の影響	<u>岩田孝二</u>	腐食防食学会関西支部 見学会 (和泉市) (2024.10.29)
腐食の基礎	<u>左藤眞市</u>	東大阪市立産業技術支援センター 令和 6 年ものづくり大学校 (東大阪市) (2024.11. 5)
さまざまな腐食	<u>左藤眞市</u>	東大阪市立産業技術支援センター 令和 6 年ものづくり大学校 (東大阪市) (2024.11.11)
防食方法の概要	<u>左藤眞市</u>	東大阪市立産業技術支援センター 令和 6 年ものづくり大学校 (東大阪市) (2024.11.18)
腐食・防食に関する事例	<u>左藤眞市</u>	京都大学大学院工学研究科 社会基盤材料特論 II (京都市) (2024.11.19)
ICP 発光分析・質量分析の基礎と測定の注意点	<u>塚原秀和</u>	日本鉄鋼協会 第 37 回分析技術部会大会 (加古川市) (2024.11.21)
腐食防食技術の基礎 -湿式めっきによる防食-	<u>長瀧敬行</u>	東大阪市立産業技術支援センター 令和 6 年ものづくり大学校 (東大阪市) (2024.11.25)
腐食防食技術者のための物理化学・熱力学基礎講習会	<u>左藤眞市</u>	日本防錆技術協会 腐食防食技術者のための物理化学・熱力学基礎講習会 (大阪市) (2024.12.12)
腐食防食	<u>左藤眞市</u>	東大阪市モノづくり開発研究会 機械・金属分野 中堅人材育成コース (東大阪市) (2025. 2.13)
腐食防食技術の基礎 -製造現場等の腐食トラブル事例を交えて-	<u>左藤眞市</u>	MOBIO-Café (東大阪市) (2025. 3.13)
金属の腐食・防食のお悩み解消します!腐食試験機を活用したものづくり支援	<u>佐谷真那実</u> 、 <u>岩田孝二</u> 、 <u>左藤眞市</u>	超専門技術『そし展』 (東大阪市) (2025. 3.13)
ろう付の基礎とその適用事例	<u>岡本 明</u>	堺市産業振興センター 関西軽金属セミナー (堺市) (2025. 3.18)
【電子・機械システム研究部】(24 件)		
真空応用技術	<u>寛 芳治</u>	日本表面真空学会 第 59 回真空技術基礎講習会 (和泉市) (2024. 5.30)
磁界振動発電	<u>村上修一</u> 、 <u>山根秀勝</u> 、他	エネルギーハーベスティングコンソーシアム 2024 年度第一回総会 (東京都新宿区) (2024. 6. 7)
磁界振動発電デバイス	<u>村上修一</u> 、 <u>山根秀勝</u> 、他	電子機器 2024 トータルソリューション展 (東京都江東区) (2024. 6.12)
卓上自動化システムのすすめ	<u>赤井亮太</u> 、 <u>宮島 健</u>	奈良県産業振興総合センター 「なら AI ラボ」オープンデイ・セミナー (奈良市) (2024. 7. 5)
ChatGPT を使うための人工知能入門と事例紹介	<u>喜多俊輔</u>	ビジネスマッチングブログ勉強会 (大阪市) (2024. 7.10)
大阪技術研の MEMS 技術支援	<u>山根秀勝</u> 、 <u>宇野真由美</u> 、 <u>村上修一</u> 、 <u>山田義春</u> 、 <u>玄地真悟</u>	光・レーザー関西 2024/使えるセンサ&計測展 2024 (大阪市) (2024. 7.17)
大阪産業技術研究所マイクロデバイス開発支援センターの技術支援について	<u>村上修一</u>	応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会 第 15 回集積化 MEMS 技術研究ワークショップ (名古屋市) (2024. 7.30)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
電池レス BLE ビーコンによる位置測位システム	村上修一、他	大学見本市～イノベーション・ジャパン (東京都江東区) (2024. 8.22)
大阪産業技術研究所 MEMS・IoT デバイスの研究開発	村上修一、山根秀勝、 山田義春、近藤裕佑	センサエキスポジャパン 2024 (東京都江東区) (2024. 9.18)
ROS2 を用いたシステム構築事例の紹介	宮島 健、赤井亮太	ソフト産業プラザ TEQS 製造業 DX ビジネス研究会 (大阪市) (2024. 9.25)
ROS2 の機能・特徴を活かした自動化システムの構築	赤井亮太	ソフト産業プラザ TEQS 製造業 DX ビジネス研究会 (大阪市) (2024. 9.25)
低・中真空の産業応用	筧 芳治	日本表面真空学会 第 16 回役に立つ真空技術入門講座 (大阪市) (2024. 9.27)
IoT 社会に貢献する MEMS 技術とビジネスチャンス -センシング技術、環境発電、B5G など-	村上修一	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 情報・電子分科会 (大阪市) (2024. 9.27)
IoT 向け磁界振動発電	山根秀勝、村上修一	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
Beyond5G 実現に向けたテラヘルツ波シリコンプラットフォーム	村上修一、山根秀勝、 山田義春、近藤裕佑	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 精密微細加工分科会 積層造形研究会 (福島市) (2024.11.21)
人手不足解消に向けた低コスト卓上自動化技術 -小型アームロボットと ROS 2 によるシステム構築事例の紹介-	赤井亮太、宮島 健	ビジネスチャンス発掘フェア 2024 (大阪市) (2024.11.27)
IoT 向け磁界振動発電 -Society5.0 実現に向けたセンサ用自立型電源-	山根秀勝、村上修一	イノベーションストリーム KANSAI 8.0 (大阪市) (2024.11.28)
DOBOT 製小型アームロボットを活用した中小製造業への技術支援 ROS2 を基盤とした卓上自動化システムの開発	赤井亮太	Robot Innovation Week 2024 (名古屋市) (2024.12.11)
磁界振動発電-IoT デバイス実証試験-	山根秀勝、村上修一、他	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2025 (東京都江東区) (2025. 1.29)
製造現場の人手不足解消に向けた低コスト自動化技術-ROS2 を用いたシステム構築事例の紹介-	宮島 健、赤井亮太	MOBIO-Café (東大阪市) (2025. 2.12)
製造現場の人手不足解消に向けた低コスト自動化技術-小型アームロボットと ROS 2 による卓上自動化システムの事例紹介-	赤井亮太、宮島 健	MOBIO-Café (東大阪市) (2025. 2.12)
MEMS 技術でビジネスチャンスをつかむ -IoT センサ・環境発電、Beyond5G など-	山根秀勝	MOBIO-Café (東大阪市) (2025. 2.28)
MEMS 技術でビジネスチャンスをつかむ -IoT センサ・環境発電、Beyond5G など- 【第 2 部】	村上修一	MOBIO-Café (東大阪市) (2025. 2.28)
圧電型振動発電とその応用	村上修一	日本学術振興会 R063 委員会 第 1 回研究会 研究シーズ講演 (オンライン発表) (2025. 3.27)
【製品信頼性研究部】(5 件)		
包装貨物振動試験研究の成果と最新の取り組み	細山 亮	日本包装学会 輸送包装研究発表会 2024 (神戸市) (2024. 5.23)
荷台振動の簡易加速度 PSD 推定手法の精度検証	堀口翔伍、津田和城、 細山 亮、他	第 33 回日本包装学会年次大会 (東京都江東区) (2024. 8.29)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高分子電気絶縁材料の劣化とその抑制原理の検討	<u>岩田晋弥</u>	大学間連携共同教育プログラム (北九州市) (2024.11.25)
ライントレースロボットを用いた測定システムのノイズ対策	<u>蔭川慎之介</u> 、白木啓文	電子情報通信学会 環境電磁工学研究会 第 36 回電気・電子機器の EMC ワークショップ 2024(湯沢 WS) (別府市) (2024.12. 5)
薄型軽量の構造で電磁ノイズ対策を実現 -メタルバック不要のミリ波帯域電波吸収体-	<u>伊藤盛通</u> 、松永 崇	超専門技術『そし展』 (東大阪市) (2025. 3.13)
【応用材料化学研究部】(12 件)		
高分子で無機微粒子の表面機能化を実現	<u>吉岡弥生</u>	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
ボール盤を用いたセラミックス基板上への金属膜形成技術の紹介	<u>園村浩介</u>	スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会 第 50 回電子デバイス実装研究委員会 (東京都中央区) (2024.11.19)
クロマトグラフ分析コース	<u>柿倉泰明</u>	ORIST ラボツアー (和泉市) (2024.11.22)
カーボンニュートラルに向けた再生可能エネルギーの活用 -今、注目されているバイオマス発電のご紹介-	<u>山口真平</u> 、永嶋良薦	MOBIO-Café (東大阪市) (2024.11.25)
カーボンニュートラルに向けた再生可能エネルギーの活用 -今、注目されているバイオマス発電のご紹介-	<u>永嶋良薦</u> 、山口真平	MOBIO-Café (東大阪市) (2024.11.25)
摩擦攪拌現象を用いた新規ドライ表面処理技術の紹介	<u>園村浩介</u>	ビジネスチャンス発掘フェア 2024 (大阪市) (2024.11.27)
オンサイト DNA 精製法の開発 -核酸検査の前処理を簡便化-	<u>柿倉泰明</u>	イノベーションストリーム KANSAI 8.0 (大阪市) (2024.11.28)
全固体ナトリウム電池の研究について	<u>岡崎湧一</u>	産業技術連携推進会議 近畿地域部会セラミックス分科会総会および第 28 回窯業研究会 (京都市) (2024.12. 9)
高速液体クロマトグラフィー (HPLC) の基礎	<u>柿倉泰明</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市) (2025. 1.17)
発電用タール改質触媒及びバイオマスガス化発電システムの開発・実証	山口真平、永嶋良薦、 陶山 剛、尾崎友厚、 <u>他</u>	大阪府 カーボンニュートラル技術開発・実証事業 体験展示 (大阪市) (2025. 2.23)
全有機炭素計(TOC)による水中微量有機炭素成分の分析	<u>林 寛一</u>	ORIST 技術講習会 (和泉市) (2025. 2.28)
摩擦攪拌技術を活用したセラミックス-金属接合技術の紹介	<u>園村浩介</u>	日本材料学会 セラミックス部門委員会 第 164 回日本材料学会セラミックス部門委員会 (和泉市) (2025. 3.17)
【高分子機能材料研究部】(37 件)		
分解性や剥離性を有する解体性粘・接着技術の開発	<u>舘 秀樹</u>	技術情報協会 易解体性接着のトレンドと分子、材料設計技術 (オンライン発表) (2024. 4. 9)
ポリイミド微粒子の調製とその分析技術	<u>中橋明子</u>	関西ゴム技術研修所 第 62 回生講演会・見学会 (和泉市) (2024. 4.12)
においの測定方法と消臭性能試験方法	山下怜子、坂井比奈子、 喜多幸司	ORIST レディーメード研修 (和泉市) (2024. 5.22)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高速引張り試験機(小容量試験システムを含む)	<u>西村正樹</u>	ORIST 技術講習会 (和泉市)(2024. 6. 4)
サンプリングバッグを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法、小型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭・芳香製品の性能評価方法、大型ステンレスチャンバーを用いる消臭・脱臭製品の性能評価方法、バッグおよびチャンバーを用いる特殊な性能評価方法、災害用簡易トイレセット(凝固剤&処理袋)の性能評価方法	<u>山下怜子</u> 、坂井比奈子	香りの技術・原料展 2024 (大阪市)(2024. 6.14)
熱硬化性樹脂の基礎	<u>田中 剛</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市)(2024. 6.21)
高分子材料の分析の基礎	<u>中橋明子</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市)(2024. 6.21)
熱可塑性樹脂の基礎	<u>二谷真司</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市)(2024. 6.21)
分光測色計	<u>山下怜子</u>	ORIST 技術講習会 (和泉市)(2024. 7. 2)
接着剤・粘着剤の基礎と強度評価方法	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024. 7.31)
繊維生地を介した空気・水の移動特性	<u>西村正樹</u> 、宮崎逸代	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024.10. 2)
機能性多孔質シリカの合成と応用	<u>道志 智</u>	日本顔料技術協会 第 83 回顔料工学講座 (大阪市)(2024.10. 4)
耐水度試験機	<u>西村正樹</u>	ORIST 技術講習会 (和泉市)(2024.10.29)
加工食品の表面・形態観察	<u>青戸義希</u> 、前田和紀 <u>道志 智</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024.10.30)
光や電気刺激に応答する易解体性粘・接着材料の開発	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美、他	高分子学会 高分子表面研究会 第 20 回高分子表面研究討論会 (神戸市)(2024.10.30)
電気刺激で簡単に剥がせる強粘着テープ	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美、他	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市)(2024.11.13)
生活環境材料研究室のトピックス紹介	<u>西村正樹</u>	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議 (神戸市)(2024.11.22)
Overview of Our Lab.	<u>西村正樹</u>	中小企業振興政策(B)研修 (和泉市)(2024.11.26)
においの測定方法と消臭性能試験方法	<u>山下怜子</u> 、坂井比奈子、 <u>喜多幸司</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024.11.27)
試料の材料分析に関して -フーリエ変換赤外分析装置の基礎と実習-	<u>二谷真司</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024.12. 3)
表面異物の観察・分析に関して -走査電子顕微鏡の基礎と実習-	<u>青戸義希</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2024.12. 3)
易接着・易解体性接着剤	<u>舘 秀樹</u>	ORIST オーダーメード研修 (蔵市)(2025. 1.14)
Python ではじめる予測モデリングの基礎と実習	<u>永廣卓哉</u>	ORIST レディーメード研修 (和泉市)(2025. 2.12)
位相的データ解析を用いた皮革の動物種判別	<u>永廣卓哉</u> 、陰地威史	全国公設皮革試験研究機関業務連絡会議 (和泉市)(2025. 2.14)
令和 6 年度発行の皮革分野のテクニカルシートについて	<u>陰地威史</u>	全国公設皮革試験研究機関業務連絡会議 (和泉市)(2025. 2.14)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
「くっつけたけどはずれた!」で困らないための接着・粘着のはなし -基礎から最新研究まで-	<u>舘 秀樹</u>	大阪産業創造館 テクニカルセミナー (大阪市) (2025. 2.17)
ガス吸着技術の基礎	<u>道志 智</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2025. 2.28)
CO ₂ ガス吸着を用いた評価事例	<u>前田和紀</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2025. 2.28)
有機化合物を中心とした異物の分析 -フーリエ変換赤外分光分析の利用-	<u>陰地威史</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2025. 3. 4)
接着剤・粘着剤の基礎と強度評価方法	<u>舘 秀樹</u> 、中川雅美	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2025. 3. 7)
外部刺激によって易解体性を発現する粘・接着材料の開発	<u>舘 秀樹</u>	関西接着ワークショップ 第4回研究会 (オンライン発表) (2025. 3.12)
試料の材料分析に関して -フーリエ変換赤外分析装置の基礎と実習-	<u>二谷真司</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2025. 3.19)
試料の元素分析に関して -エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置の基礎と実習-	<u>二谷真司</u>	ORIST レディメード研修 (和泉市) (2025. 3.19)
接着・粘着に関わる表面・界面の話	<u>舘 秀樹</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2025. 3.25)
表面・界面の観察および分析の話	<u>田中 剛</u>	ORIST 技術セミナー (和泉市) (2025. 3.25)
試験法実習 -染色堅ろう度試験-	<u>宮崎逸代</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2025. 3.26)
試験法実習 -タオルの番手の求め方-	<u>陰地威史</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2025. 3.26)
【企画部-統合型研究開発チーム】(2件)		
マイクロ流路デバイスで粘度測定を実現	<u>宇野真由美</u> 、小森真梨子	未来モノづくり国際 EXPO2024 (大阪市) (2024.11.13)
マイクロ流路デバイスで粘度測定を実現	<u>宇野真由美</u> 、小森真梨子	イノベーションストリーム KANSAI 8.0 (大阪市) (2024.11.28)
【企画部】(3件)		
タオルの吸水性	<u>宮崎克彦</u>	大阪タオル技術研究会 勉強会 (泉佐野市) (2024. 7.19)
(地独)大阪産業技術研究所 薄膜・電子デバイス作製支援機器の紹介	<u>松永 崇</u> 、山田義春、 <u>寛 芳治</u>	VACUUM2024 真空展 (東京都江東区) (2024. 9.18)
タオルの基礎知識	<u>宮崎克彦</u>	大阪タオル振興協議会 新入社員向けセミナー (泉佐野市) (2025. 3.26)
【有機材料研究部】(4件)		
フェノール樹脂の基礎と改質リグニンとのコラボ	<u>木村 肇</u>	リグニンネットワーク 夏のセミナー (東京都江東区) (2024. 8.26)
二酸化炭素を用いるカーボネート類の合成	<u>三原正稔</u> 、中尾秀一、 <u>中井猛夫</u>	サステナブルマテリアル展 (千葉市) (2024.10.29)
高機能ネットワークポリマーの材料設計	<u>大塚恵子</u>	日本接着学会「半導体業界における電子部品の接着と界面」セミナー (吹田市) (2024.11.18)
有機分析の種類と概要	<u>高尾優子</u>	大阪工研協会 「初心者のための有機分析実習セミナー」 (大阪市) (2024.11.21)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
【生物・生活材料研究部】(19 件)		
大阪産業技術研究所 森之宮センター 生物・生活材料研究部における企業支援 による製品化事例紹介	<u>永尾寿浩</u>	ifia JAPAN 2024 出展者プレゼン (東京都江東区) (2024. 5.22)
バクテリオファージを用いたウイルスの洗浄 評価	<u>山内朝夫</u>	ifia JAPAN 2024 出展者プレゼン (東京都江東区) (2024. 5.22)
リパーゼの反応機構とそれを活用した機能 性油脂の精製・製造	<u>永尾寿浩</u>	FOOMA JAPAN 日本食品工学会フォー ラム 2024 (東京都江東区) (2024. 6. 4)
高タフネス性を有する水ーグリセロール混 合系超分子架橋ハイドロゲルの創製	<u>川野真太郎</u>	油脂、及び石けん・洗剤の原料に関する新 規用途開発研究助成 第 1 回研究報告会 (東京都中央区) (2024. 7. 2)
公設研究機関業務の紹介	<u>渡辺 嘉</u>	生命機能化学キャリアデザイン (堺市) (2024. 7.19)
大阪産業技術研究所 森之宮センター 生物・生活材料研究部のバイオ部門にお ける研究と製品化事例	<u>永尾寿浩</u>	国際発酵・醸造食品産業展 出展者セミナー (東京都江東区) (2024. 7.31)
三元系ホスト-ゲスト界面の制御による光分 解性ハイドロゲルナノ粒子の機能創出	<u>川野真太郎</u>	油脂工業会館 第 25 回油脂優秀論文賞受賞講演会 (米沢市) (2024. 9. 5)
シクロデキストリン超分子構造形成を利用し た刺激応答性高分子材料の創製	<u>川野真太郎</u>	第 40 回シクロデキストリンシンポジウム (東京都目黒区) (2024. 9.19)
可逆性動的架橋高分子の応用材料開発: 自己修復・リサイクル性・光機能性など	<u>川野真太郎</u>	近畿本部化学部会 10 月例会講演会 (大阪市) (2024.10. 5)
可溶化の科学	<u>懸橋理枝</u>	フレッシュマンセミナー-OSAKA (大阪市) (2024.10.10)
バイオ応用可能なスマート機能を有するハ イドロゲルの開発	<u>川野真太郎</u>	BioJapan 2024 (横浜市) (2024.10.10)
博士課程の過ごし方と公設試の仕事	<u>中川 充</u>	東京理科大学 工業化学キャリア形成論 (東京都葛飾区) (2024.10.16)
「ルテイン」によるタンパク質の改質効果	<u>山内朝夫</u> 、他	食品開発展 2024 (東京都江東区) (2025.10.23)
乳脂	<u>渡辺 嘉</u>	よこはま動物園飼育研究会 (横浜市) (2024.11.19)
キノン架橋を利用したヘアケア製品	<u>山内朝夫</u>	第 15 回化粧品開発展 (東京都江東区) (2025. 1.15)
薬剤相乗効果によるバイオフィルムの制御	<u>田中重光</u> 、 <u>吉井未貴</u> 、 <u>永尾寿浩</u>	第 15 回化粧品開発展 (東京都江東区) (2025. 1.15)
さまざまな液体をゲル化する界面活性剤型 低分子ゲル化剤・増粘剤	<u>東海直治</u> 、 <u>懸橋理枝</u>	第 15 回化粧品開発展 (東京都江東区) (2025. 1.17)
ホスト-ゲスト超分子架橋を基盤とする塗膜 の高機能化と自己修復性エラストマーへの 応用	<u>川野真太郎</u>	プラスチック技術協会 第 277 回プラスチック技術講演会 (大阪市) (2025. 1.23)
界面活性剤からなる鋳型を用いた金ナノワ イヤの形状制御	<u>中川 充</u>	大阪工研協会 第 49 回分析展と講演・技術発表会 (大阪市) (2025. 2.21)
【電子材料研究部】(9 件)		
めっきプライマー「メタロイド」を用いた微細 な金属パターン形成技術	<u>柏木行康</u> 、他	COMNEXT 第 2 回次世代通信技術&ソ リューション展 (東京都江東区) (2024. 6.26-28)
化成処理	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024. 7.18)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
プラズマを使った樹脂接着	池田慎吾、小林靖之、 中谷真大	応用物理学会・東海支部 基礎セミナー (春日井市) (2024.10.26)
電気めっきおよび無電解めっきの基礎と 応用	<u>小林靖之</u>	近畿化学協会 第3回ものづくりプロセス 基礎講習シリーズ (大阪市+オンライン発表) (2024.11.11)
覚えておきたい防食めっき技術	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 めっき技術短期講習会 (大阪市) (2024.11.12)
基材を選ばず、パターン描画も可能なめっ きプライマーインク	柏木行康、他	ロボットワールド (横浜市) (2024.12. 5)
繊維・セラミックス上へのめっき	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2025. 1.27)
特殊素材上へのめっき	<u>小林靖之</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2025. 1.27)
異種材料接着に向けたフッ素樹脂のプラ ズマ表面改質とその表面解析	池田慎吾、中谷真大、 小林靖之	日本材料科学会 第5回材料科学基礎講座 (京都市) (2025. 2.28)
【物質・材料研究部】(24 件)		
プラスチックの概説	<u>平野 寛</u>	関西ゴム技術研修所 (東大阪市) (2024. 4.19)
プラスチックの成形加工	<u>平野 寛</u>	関西ゴム技術研修所 講演・見学会 (大阪市) (2024. 4.26)
プラスチック初等講座	<u>平野 寛</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都中央区) (2024. 5.23)
射出成形技術基礎講座	<u>山田浩二</u>	日本合成樹脂技術協会 プラスチック基礎セミナー (東京都中央区) (2024. 5.30)
CFRP マトリックス樹脂用アクリルポリマーの 強靱化～ポリウレタンの同時重合プロセス を用いて～	<u>桑城志帆</u>	第79回 ICC メンバーズフォーラム (白山市) (2024. 6. 7)
プラスチックー特性と成形加工ー	<u>山田浩二</u>	高分子学会関西支部 高分子の基礎と応用講座 (オンライン発表) (2024. 6.20)
プラスチック材料ー1	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024. 7. 3)
プラスチック材料ー2	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024. 7.24)
炭素繊維／アクリル樹脂複合材料の構造 制御による高強度化・強靱化	<u>桑城志帆</u>	プラスチック技術協会 第276回 プラスチック技術講演会 (大阪市) (2024. 7.31)
プラスチック材料ー3	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024. 8.21)
新素材・先端材料 ～高分子複合材料を 中心に～	<u>平野 寛</u>	大阪府工業技術大学講座 (大阪市) (2024. 9. 6)
カーボンナノチューブを用いた導電性樹脂	籠 恵太郎、埜 幸作、 桑城志帆、山田浩二、 東 青史	複合材料・カーボンフェア 2024 (大阪市) (2024. 9.13)
プラスチックの概論	<u>平野 寛</u>	大阪工研協会 第73回 プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2024.10. 1)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
熱可塑性プラスチックの成形	<u>山田 浩二</u>	大阪工研協会 第 73 回 プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2024.10. 2)
プラスチックの分析	<u>平野 寛</u>	大阪工研協会 第 73 回 プラスチックがわかる基礎講座と 成形加工・分析評価の体験実習講習会 (大阪市) (2024.10. 3)
金属超塑性の研究で培われた素地を活かした高エントロピー合金の研究	<u>渡辺 博行</u>	第 172 回 超塑性研究会 (東京都千代田区) (2024.10. 5)
医療用 Ti 基形状記憶合金の開発	<u>岩崎 真也</u> 、 <u>渡辺 博行</u> 、他	高機能素材 Week (千葉市) (2024.10.29)
既存プラ代替に向けた植物由来オールバイオマスプラスチック	<u>門多 丈治</u> 、 <u>高田 皓一</u> 、 <u>岡田 哲周</u> 、 <u>平野 寛</u>	サステナブルマテリアル展 (千葉市) (2024.10.29)
摩擦攪拌接合を利用した異種材料接合	<u>長岡 亨</u>	サステナブルマテリアル展 (千葉市) (2024.10.30)
炭素繊維強化プラスチックの樹脂構造制御による高強度化・強靱化:アクリル樹脂を用いて	<u>桑城 志帆</u>	2024 年 繊維学会秋季研究発表会 (京都市) (2024.11.29)
スチレン系樹脂射出成形品の非晶構造と耐熱性	<u>埜 幸作</u>	関西レオロジー研究会 第 87 回例会 (宇治市) (2024.12. 9)
サーマルマネジメント材料の開発	<u>岡田 哲周</u> 、 <u>高田 皓一</u> 、 <u>門多 丈治</u> 、 <u>平野 寛</u>	サーマルテック 2025 (大阪市) (2025. 1.24)
非晶構造の制御によるポリスチレン射出成形品の耐熱性向上に関する研究	<u>埜 幸作</u>	大阪工研協会 第 49 回分析展と講演・技術発表会 (大阪市) (2025. 2.21)
ポリマーブレンドの耐候性と光劣化防止について	<u>東 青史</u>	プラスチック技術協会 第 278 回プラスチック技術講演会 (大阪市) (2025. 3. 4)
【環境技術研究部】(14 件)		
代謝成分解析に基づく食物残渣処理培地変化がもたらす菌株の発酵特性の増強	<u>大橋 博之</u>	第 22 回産総研・産技連 LS-BT 合同研究発表会 (つくば市) (2024. 6.19)
染色体改変技術を用いた芳香族化合物の発酵生産プラットホーム菌株	<u>駒 大輔</u>	近畿経済産業局 関西バイオものづくりオンライン月例発表会 2024 (オンライン発表) (2024. 9.20)
酵素技術×代謝物解析で拓くバイオ研究	<u>大橋 博之</u>	BioJapan 2024 (横浜市) (2024.10. 9)
めっき試験法	<u>野呂 美智雄</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024.11.21)
評価実習研修会(硬さ試験)	<u>野呂 美智雄</u>	大阪府鍍金工業組合 大阪高等めっき技術訓練校 (大阪市) (2024.12. 5)
センサ情報認識技術の産業応用	<u>北口 勝久</u>	ロボットワールド (横浜市) (2024.12. 5)
機械学習による画像計測技術の高度化	<u>西崎 陽平</u>	ロボットワールド (横浜市) (2024.12. 5)
機械学習による画像計測技術の高度化	<u>西崎 陽平</u>	ロボットワールド (横浜市) (2024.12. 6)

題目	発表者名	発表会名(年月日)
高速充放電性能や安全性のためのラマン分光法を用いた蓄電池の反応分布のその場観察	<u>丸山翔平</u>	カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム (大阪市+オンライン発表)(2024.12. 9)
光学メモリー効果を利用した少数散乱画像のデータ拡張による物体識別性能向上	<u>西崎陽平</u>	レーザー学会学術講演会第 45 回年次大会 (広島市)(2025. 1.22)
散乱透視のためのコンピューショナルイメージング	西崎陽平、 <u>他</u>	レーザー学会学術講演会第 45 回年次大会 (広島市)(2025. 1.23)
亜鉛微粒子含有懸濁液を用いた半固体型レドックスフロー電池の構築	<u>丸山翔平</u>	第 144 回黒鉛化合物研究会 (京都市)(2025. 1.31)
ヒドロキシチロソールおよびそのアグリコンのバイオマス資源からの新規生産技術の開発	<u>駒 大輔</u>	科学技術振興機構 新技術説明会 (オンライン発表)(2025. 3.11)
大腸菌による芳香族化合物の生産	<u>駒 大輔</u>	立命館大学 生物資源研究センター 「生物工学の研究とその応用」 (草津市)(2025. 3.12)

(E) 研究発表会 (24 件)

産業技術支援フェア in KANSAI 2024 -ものづくり×「いのち輝く未来社会のデザイン」- (詳細は 5 章 p 73)
2024.11. 15～11.24 (オンライン開催) e パネル展示

番号	題目	主発表者
【カーボンニュートラル】		
A01	二次電池用負極集電体の超軽量化を達成	金属表面処理研究部 斉藤 誠
A02	リチウムイオン電池内部の反応分布を可視化	環境技術研究部 丸山翔平
A07	異種金属接合で軽量化・高機能化を実現	金属材料研究部 田中 努
A08	円偏光発光を示す金属錯体	有機材料研究部 中尾秀一
【情報・DX】		
B02	シミュレーションでものづくり DX	有機材料研究部 松元 深
B04	構造物内部の音源探査を実現	電子・機械システム研究部 喜多俊輔
B06	ダイヤモンドの半導体素子の実現可能性	製品信頼性研究部 後藤佑太郎
B07	5G・IoT 時代を支える電磁ノイズ対策！	製品信頼性研究部 蔭川慎之介
B08	テラヘルツ分光システムによる材料の評価	高分子機能材料研究部 陰地威史
B09	小規模自動化システムの内製を可能に	電子・機械システム研究部 赤井亮太
【バイオエコノミー】		
C03	国産カメリナ油とフライ油の長寿命化	生物・生活材料研究部 渡辺 嘉
C05	耐熱性酵素を利用したものづくり	環境技術研究部 森芳邦彦
C06	植物資源由来オールバイオマスプラスチック	物質・材料研究部 門多丈治
【ものづくり力向上】		
E03	高分子で無機微粒子の表面機能化を実現	応用材料化学研究部 吉岡弥生
E04	不織布上に柔軟な印刷配線を作製	高分子機能材料研究部 二谷真司
E08	プレス機が自ら動作を考え品質を安定化	加工成形研究部 四宮徳章
E09	電子ビーム積層造形物の機械特性を制御	加工成形研究部 藤原昂太
E12	固相接合法による異材接合	物質・材料研究部 長岡 亨
E13	企業支援における DART 質量分析法の活用	生物・生活材料研究部 佐藤博文
E14	小さな結晶で素早く分子構造を見える化	電子材料研究部 柏木行康
E16	金属分析技術でものづくりをサポート	金属表面処理研究部 塚原秀和
E18	製品の抗ウイルス性評価しませんか？	応用材料化学研究部 豊島有瑞子
E23	ケイ素系高分子で目指す高速通信社会の実現	電子材料研究部 中村優志
E25	はじめてみよう！金属破面解析	金属材料研究部 濱田真行

(10) 受賞等

優れた研究や実績に対して、29 件の賞を受けた。

受賞日	受賞名	授与機関	受賞者	
2024. 5. 15	感謝状	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	環境技術研究部	齋藤 守
2024. 5. 15	感謝状	国立研究開発法人 産業技術総合研究所	企画部	内村英一郎
2024. 5. 21	研究進歩賞	一般社団法人粉体粉末冶金協会	加工成形研究部	木村貴広
2024. 5. 24	第 74 回工業技術賞	一般社団法人大阪工研協会	生物・生活材料研究部	中川 充
2024. 5. 24	第 74 回工業技術賞	一般社団法人大阪工研協会	物質・材料研究部	埜 幸作
2024. 5. 24	功労賞	一般社団法人大阪工研協会	環境技術研究部	大本貴士
2024. 5. 24	功労賞	一般社団法人大阪工研協会	有機材料研究部	伊藤貴敏
2024. 5. 31	日本繊維機械学会フェローへの認定	一般社団法人日本繊維機械学会	製品信頼性研究部	山本貴則
2024. 6. 6	第 32 回ポリマー材料フォーラム 優秀発表賞	公益社団法人 高分子学会	高分子機能材料研究部	舘 秀樹
2024. 8. 7	溶接物理・技術奨励賞	一般社団法人 溶接学会 溶接法研究委員会	加工成形研究部 応用材料化学研究部	田中慶吾 山口拓人 陶山 剛
2024. 8. 29	論文賞	日本包装学会	製品信頼性研究部	堀口翔伍 津田和城 細山 亮
2024. 8. 29	功労賞	日本包装学会	業務推進部	中嶋隆勝
2024. 9. 19	シクロデキストリン学会奨励賞	シクロデキストリン学会	生物・生活材料研究部	川野真太郎
2024. 10. 2	若手口頭講演賞	公益社団法人日本化学会 コロイドおよび界面化学部会	生物・生活材料研究部	中川 充
2024. 10. 15	感謝状	一般社団法人電気学会 電気規格調査会	製品信頼性研究部	岩田晋弥
2024. 10. 24	学術賞	合成樹脂工業協会	物質・材料研究部	平野 寛
2024. 10. 24	第 73 回ネットワークポリマー講演 討論会 ベストポスター賞	合成樹脂工業協会	電子材料研究部	御田村紘志
2024. 11. 8	軽金属躍進賞	一般社団法人軽金属学会	加工成形研究部	木村貴広
2024. 11. 18	研究発表最優秀賞	一般社団法人軽金属学会関西支部	金属材料研究部	澤 源士郎
2024. 11. 22	第 73 回ネットワークポリマー講演 討論会 ベストプレゼンテーション賞	合成樹脂工業協会	物質・材料研究部	桑城志帆
2024. 11. 27	優秀技術論文賞	一般社団法人電気学会 センサ・マイクロマシン部門	統合型研究開発チーム	宇野真由美 小森真梨子
2024. 12. 5	第 67 回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知的基盤部会分析分科会	金属表面処理研究部	山内尚彦

受賞日	受賞名	授与機関	受賞者	
2024. 12. 5	第 67 回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知の基盤部会分析分科会	金属表面処理研究部	森 隆志
2024. 12. 5	第 67 回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知の基盤部会分析分科会	応用材料化学研究部	陶山 剛
2024. 12. 5	第 67 回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知の基盤部会分析分科会	生物・生活材料研究部	懸橋理枝
2024. 12. 5	第 67 回分析技術共同研究 認定証	産業技術連携推進会議 知の基盤部会分析分科会	生物・生活材料研究部	中川 充
2024. 12. 11	JOSEPH P. CIAUDELLI AWARD	Society of Cosmetic Chemists	生物・生活材料研究部	山内朝夫
2025. 1. 17	IDW '24 Outstanding Poster Paper Award	The 31st International Display Workshops	製品信頼性研究部	山東悠介 後藤佑太朗
2025. 3. 14	第 16 回集積化 MEMS シンポ ジウム 優秀ポスター賞	一般社団法人応用物理学会 集積化 MEMS 技術研究会	電子・機械システム 研究部 高分子機能材料研究部	山根秀勝 山田義春 近藤裕佑 村上修一 永廣卓哉

4. 技術支援業務

大阪技術研では、企業の技術課題を解決するために、研究業務等で得た成果・ノウハウをもとに技術相談、依頼試験、オーダーメイド試験・サポート研究、装置使用等による技術支援を行った。また、開放研究室・創業支援研究室制度を設け、企業の研究開発を支援した。

(1) 技術相談

企業の技術開発や生産性向上を積極的に支援するため、企業から持ち込まれる技術課題に最適な専門家を選定し、迅速・的確な課題解決を図っている。電話・メール・オンラインによる相談も受け付けている。令和6年度の実績は、次のとおりである。

担当部	来所相談		電話(件)	メール(件)	オンライン(件)
	府内(件)	他府県(件)			
加工成形研究部	720	281	1,457	2,349	63
金属材料研究部	807	345	1,546	2,286	58
金属表面処理研究部	906	266	2,178	3,219	42
電子・機械システム研究部	352	299	993	1,844	114
製品信頼性研究部	1,354	724	2,412	1,083	17
応用材料化学研究部	407	137	1,907	3,873	29
高分子機能材料研究部	1,071	358	2,610	5,954	63
技術サポートセンター	1,409	352	2,234	921	4
有機材料研究部	420	243	849	2,698	221
生物・生活材料研究部	568	406	788	3,756	78
電子材料研究部	885	556	533	2,422	137
物質・材料研究部	1,364	539	1,105	2,057	41
環境技術研究部	538	204	633	1,952	54
事務部門	225	28	2,302	710	28
小計	11,026	4,738	21,547	35,124	949
合計	73,384				

（２）現地相談等

企業からの要請に基づき、研究員が生産現場等に出向いて技術指導を行う現地相談、所外で行う一般相談のほか、企業の課題を研究員につなぐ企業訪問を実施した。令和６年度の実績は、次のとおりである。

担当部	件	担当部	件
加工成形研究部	7	有機材料研究部	78
金属材料研究部	5	生物・生活材料研究部	0
金属表面処理研究部	24	電子材料研究部	0
電子・機械システム研究部	2	物質・材料研究部	2
製品信頼性研究部	8	環境技術研究部	0
応用材料化学研究部	8	事務部門	3
高分子機能材料研究部	11		
技術サポートセンター	0		
合計	148		

（３）依頼試験

企業からの依頼により、材料、部品などの各種試験、分析、測定等を行うほか、特殊加工にも応じた。令和６年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	153	63	216
金属材料研究部	628	139	767
金属表面処理研究部	610	161	771
電子・機械システム研究部	170	192	362
製品信頼性研究部	30	113	143
応用材料化学研究部	158	54	212
高分子機能材料研究部	299	205	504
技術サポートセンター	386	153	539
有機材料研究部	656	339	995
生物・生活材料研究部	450	318	768
電子材料研究部	1,453	1,135	2,588
物質・材料研究部	2,522	1,134	3,656
環境技術研究部	1,035	583	1,618
事務部門	6	2	8
合計	8,556	4,591	13,147

（４）オーダーメイド試験・サポート研究

通常の依頼試験では対応できない場合などに、オーダーメイド試験・サポート研究制度により対応し、企業の技術課題解決を支援した。令和６年度の実績は、次のとおりである。

【オーダーメイド試験】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	20	23	43
金属材料研究部	37	33	70
金属表面処理研究部	4	19	23
電子・機械システム研究部	2	2	4
製品信頼性研究部	19	5	24
応用材料化学研究部	19	66	85
高分子機能材料研究部	44	74	118
技術サポートセンター	0	0	0
合計	145	222	367

【サポート研究】

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
有機材料研究部	32	35	67
生物・生活材料研究部	51	49	100
電子材料研究部	61	134	195
物質・材料研究部	92	57	149
環境技術研究部	37	40	77
合計	273	315	588

（５）装置使用

大阪技術研が保有する機器・測定装置の内、使用方法が非常に複雑な一部の装置を除き、企業に使用していただいている。令和６年度の実績は、次のとおりである。

担当部	府内(件)	他府県(件)	合計(件)
加工成形研究部	366	129	495
金属材料研究部	404	329	733
金属表面処理研究部	170	82	252
電子・機械システム研究部	211	197	408
製品信頼性研究部	2,945	1,308	4,253
応用材料化学研究部	197	72	269
高分子機能材料研究部	740	315	1,055
技術サポートセンター	781	237	1,018
有機材料研究部	169	70	239
生物・生活材料研究部	154	96	250
電子材料研究部	154	70	224
物質・材料研究部	291	166	457
環境技術研究部	383	71	454
合計	6,965	3,142	10,107

（６）施設使用

研修施設等を企業に使用していただいている。令和６年度の実績は、次のとおりである。

和泉センター	件	森之宮センター	件
ORIST ホール(定員 250 名)	0	大講堂(定員 120 名)	28
研修室 1～2(定員各 90 名)	24	小講堂(定員 72 名)	20
研修室 3～4(定員各 48 名)	6	会議室(定員 20 名)	8
研修室 5(定員 24 名)	9		
談話室 1～2(定員各 34 名)	3		
大型実験室(展示室)	2		
合計	100		

（７）開放研究室・創業支援研究室

研究所の諸機能を利用して、研究開発を目指す創業者や新製品開発を目指す研究開発型中小企業を対象とした支援を行っている。また、連携協定に基づいた研究開発や企業支援の拠点として活用している。

和泉センター	使用企業数	森之宮センター	使用企業数
開放研究室 F-103、F-201～F-206、F-301～F-305	8	開放研究室 第2～第4	3
共同研究室 F-104～F-105、F-306	2	創業支援研究室 第1～第6	6
合計	19		

（８）技術評価

府内中小企業の振興・育成のために、大阪府商工労働部等が実施する優秀企業や優秀技術並びに優秀技術者等の顕彰事業において、主に技術面での評価を行っている。令和6年度は、以下の顕彰事業に協力した。

評価事業	件
文部科学大臣表彰(創意工夫功労者賞)	19
大阪府発明実施功労者表彰	2
大阪府発明功績者表彰	7
大阪府新技術開発功労者表彰	4
大阪府技術改善功労者表彰	11
合計	43

5. 成果普及業務

大阪技術研で得られた研究成果や技術ノウハウの積極的な普及・技術移転を図るため、研究発表会、セミナーおよび講習会を開催し技術普及に努めた。また、テクノレポート、企業支援成果事例集およびテクニカルシートの発刊、展示会への出展等による情報発信を行った。さらには、オーダーメイド研修、レディメイド研修および研修生の受入れ等による人材育成を行った。

(1) 研究発表会

産業技術支援フェア in KANSAI 2024 ―ものづくり×「いのち輝く未来社会のデザイン」―

様々な企業の方に、関西圏の公的研究機関のネットワークを知っていただく機会として、産総研、大阪技術研をはじめとする関西圏の公設試が一堂に会する研究発表・講演会を開催した。

環境、エネルギー、くらしに関わるモノづくりにおいて、技術支援の視点から、「持続可能な開発目標-SDGs-」に示されている様々な社会課題の解決に展開できる技術について、参加者と共に考える場とした。

開催日：2024年11月15日（オンライン開催：2024年11月15日～11月24日）

会 場：大阪産業創造館（大阪府中央区本町1-4-5）

<講演会>

題 目	所属機関	講演者
ソーシャルロボットとの密なインタラクションをデザインする	株式会社国際電気通信基礎技術研究所(ATR)	塩見昌裕 氏

<ミニシンポジウム>

題 目	所属機関	講演者
カーボンニュートラル&ものづくり力向上 「セルロースナノファイバーを利用した越前和紙の開発」	山伝製紙株式会社	山口和弘 氏
	福井県工業技術センター	中屋亮二 氏
バイオエコノミー 「京都酵母を用いた低アルコール日本酒の製造」	松井酒造株式会社	松井治右衛門 氏
	京都市産業技術研究所	清野珠美 氏

<パネル展示>

カーボンニュートラル 18件、情報・DX 11件、バイオエコノミー 6件、健康・ウェルネス 8件、ものづくり力向上 25件、連携・機関紹介 17件、合計85件（内、大阪技術研の展示 25件）研究パネルは3章 P65に記載

出展機関：(国研) 産業技術総合研究所、(地独) 大阪産業技術研究所、福井県工業技術センター、滋賀県工業技術総合センター、滋賀県東北部工業技術センター、京都府中小企業技術センター、(地独) 京都市産業技術研究所、兵庫県立工業技術センター、奈良県産業振興総合センター、和歌山県工業技術センター、(地独) 鳥取県産業技術センター、徳島県立工業技術センター

主 催：(国研) 産業技術総合研究所、(地独) 大阪産業技術研究所、(公財) 大阪産業局、関西広域連合、(公社) 関西経済連合会、大阪商工会議所、(一社) 関西経済同友会

協 力：関西・共創の森（METI、INPIT、AIST、NITE、NEDO、JETRO、SMRJ、JST）

後 援：経済産業省 近畿経済産業局、(国研) 新エネルギー・産業技術総合開発機構、(国研) 科学技術振興機構、(独法) 製品評価技術基盤機構、(独法) 中小企業基盤整備機構 近畿本部、(公財) 新産業創造研究機構、(独法) 工業所有権情報・研修館 近畿統括本部、(独法) 日本貿易振興機構 大阪本部、(一財) 日本規格協会、(公財) 関西文化学術研究都市推進機構、(一財) 大阪科学技術センター、関西SDGsプラットフォーム、(公財) 2025年日本国際博覧会協会、関西イノベーションイニシアティブ、(株) りそな銀行、(株) 池田泉州銀行、大阪信用金庫

(2) セミナー等

大阪技術研で行われている各種事業を通じて得られる技術情報や、蓄積された基礎技術、ノウハウなどをセミナー等の開催により成果普及を行った。令和6年度は、開催件数22件、参加者数は875名であった。

開催日	セミナー等の名称	開催場所	共催・連携・協力機関	参加者数(名)
2024. 6. 21	【ORIST 技術セミナー】 わかりやすい高分子材料の基礎	和泉センター ＋オンライン開催	—	25
2024. 7. 23	【テクニカルセミナー】 表面処理の NEW アプローチ！ 水溶液電解を利用した無機化合物皮膜の作製と分析	大阪産業創造館	大阪産業創造館	40
2024. 9. 6	【第3回おおさかグリーン TECH】 バイオものづくり	大阪産業創造館	大阪産業創造館、 池田泉州銀行、 製品評価技術基盤機構	95
2024. 9. 10	【JKA 人材育成等補助事業】 核磁気共鳴法(NMR)の基礎と利用 -構造解析だけ？ほかにもある NMR の用途-	森之宮センター	—	45
2024. 9. 30	【ORIST 技術セミナー】 持続可能な社会の実現に貢献する金属材料の特性向上・接合技術	大阪産業創造館	大阪産業創造館	46
2024.11. 6	【JKA 人材育成等補助事業】 基礎技術実習 第1回 溶液 NMR 法による測定と構造解析の基礎	森之宮センター	—	4
2024.11. 15	【産業技術支援フェア in KANASAI 2024】 -ものづくり×「いのち輝く未来社会のデザイン」-	大阪産業創造館 ＋オンライン開催	産業技術総合研究所、 大阪産業局、 関西広域連合、 関西経済連合会、 大阪商工会議所、 関西経済同友会	209
2024.11. 25	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 カーボンニュートラルに向けた再生可能エネルギーの活用 -今、注目されているバイオマス発電のご紹介-	クリエイション・コア 東大阪	ものづくりビジネス センター大阪	14
2024.12. 3	【JKA 人材育成等補助事業】 基礎技術実習 第2回 固体 NMR 法による測定と解析の基礎	森之宮センター	—	4
2024.12. 18	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 接着剤不要の接合革命 -6G 時代を支える次世代接着ソリューション-	クリエイション・コア 東大阪	ものづくりビジネス センター大阪	17
2025. 1. 21	【JKA 人材育成等補助事業】 基礎技術実習 第3回 NMR による定量法(qNMR)の基礎実習	森之宮センター	—	5
2025. 1. 30	【JKA 人材育成等補助事業】 基礎技術実習 第4回 NMR を用いた多変量解析の基礎	森之宮センター	—	4
2025. 1. 31	【表面科学技術研究会 2025】 半導体産業の現状と課題 -これからの日本を支える半導体技術-	森之宮センター ＋オンライン開催	表面技術協会 関西支部、 日本表面真空学会 関西支部	123
2025. 2. 12	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 製造現場の人手不足解消に向けた低コスト自動化技術 -小型アームロボットと ROS 2 による 卓上自動化システムの事例紹介-	クリエイション・コア 東大阪	ものづくりビジネス センター大阪	22

開催日	セミナー等の名称	開催場所	共催・連携・協力機関	参加者数(名)
2025. 2. 17	【テクニカルセミナー】 「くっつけたけどはずれた！」で困らないための 接着・粘着のはなし -基礎と最新研究-	大阪産業創造館	大阪産業創造館	82
2025. 2. 17 ～ 2. 18 2. 25 ～ 2. 26	【金属 3D 造形技術セミナー】 金属 3D 造形体験コース -電子ビーム積層造形編-	和泉センター	—	9
2025. 2. 28	【ORIST 技術セミナー MOBIO-Café】 MEMS 技術でビジネスチャンスをつかむ -IoT センサ・環境発電、Beyond5G など-	クリエイション・コア 東大阪	ものづくりビジネス センター大阪	9
2025. 2. 28	【ORIST 技術セミナー】 ガス吸着技術の基礎と CO ₂ 吸着材評価の実例	和泉センター	—	10
2025. 3. 4	【ORIST 技術セミナー】 品質管理のための異物分析 -分析機器の基礎と実演-	和泉センター	—	8
2025. 3. 5	【第 4 回おおさかグリーン TECH】 サーキュラーエコノミー	大阪産業創造館	大阪産業局	70
2025. 3. 25	【ORIST 技術セミナー】 表面・界面の分析方法とその応用	和泉センター	—	19
2025. 3. 28	【ORIST 技術セミナー】 EMCトラブルの原因と解決策	オンライン開催	—	15

(3) 講習会

企業の新技術・新製品の開発、生産管理、品質管理および技術者養成に役立てるために講習会を行った。令和 6 年度は、47 件の講習会を開催し、延べ受講者 121 名に対して機器の利用技術に関する講習と体験型の実習を行った。

開催日	講習会の名称	参加者数(名)
2024. 4. 24	半導体パラメータアナライザ	2
2024. 6. 4	高速引張り試験機(小容量試験システムを含む)	2
2024. 6. 5	高速引張り試験機(小容量試験システムを含む)	2
2024. 6. 19	分光エリプソメーター(屈折率・膜厚測定装置)	5
2024. 6. 25	半導体パラメータアナライザ	1
2024. 7. 2	分光測色計	3
2024. 7. 3	分光測色計	3
2024. 7. 24	ナノインデントによる材料の機械的特性評価-硬さ・粘弾性-	6
2024. 7. 25	ナノインデントによる材料の機械的特性評価-硬さ・粘弾性-	4
2024. 7. 26	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	2
2024. 7. 26	高密度プラズマアシスト製膜装置	3
2024. 8. 6	分光エリプソメーター(屈折率・膜厚測定装置)	4
2024. 8. 27	集束イオンビーム(FIB)加工観察装置	1
2024. 8. 28	半導体パラメータアナライザ	2

開催日	講習会の名称	参加者数(名)
2024. 8. 29	走査透過電子顕微鏡(STEM)	3
2024. 9. 4	高速シリコンディープエッチング装置	6
2024. 9. 10	白色干渉型表面形状測定機	2
2024. 9. 27	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	2
2024.10. 4	分光エリプソメーター(屈折率・膜厚測定装置)	3
2024.10. 11	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	3
2024.10. 22	各種耐候性試験機の紹介	6
2024.10. 24	各種耐候性試験機の紹介	6
2024.10. 25	高密度プラズマアシスト製膜装置	1
2024.10. 25	製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定	2
2024.10. 28	分光測色計	1
2024.10. 29	分光測色計	2
2024.10. 29	製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定	1
2024.10. 29	耐水度試験機	1
2024.10. 30	ホール効果測定システム	1
2024.11. 12	白色干渉型表面形状測定機	1
2024.11. 13	シャルピー衝撃強度測定システム	2
2024.11. 26	電子線後方散乱回折法(EBSD)	4
2024.11. 28	電子線後方散乱回折法(EBSD)	3
2024.11. 28	蛍光 X 線膜厚計によるめっき膜厚測定	3
2024.11. 29	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	2
2024.12. 4	卓上アームロボットを使った ROS2 体験講習	2
2024.12. 4	高速シリコンディープエッチング装置	2
2024.12. 17	集束イオンビーム(FIB)加工観察装置	4
2024.12. 20	走査透過電子顕微鏡(STEM)	3
2025. 1. 29	ホール効果測定を用いた試料の導電性評価	2
2025. 2. 7	磁性材料入門 -磁性の基礎と評価技術-	1
2025. 2. 26	分光測色計	2
2025. 2. 28	全有機炭素計(TOC)による水中微量有機炭素成分の分析	1
2025. 3. 7	高速シリコンディープエッチング装置	2
2025. 3. 18	ロックイン発熱解析装置 -回路の故障位置特定-	2
2025. 3. 26	金属材料の品質管理 -金属組織観察と硬さ試験-	2
2025. 3. 27	金属材料の品質管理 -金属組織観察と硬さ試験-	3

（４）ラボツアー

大阪技術研が保有する様々な分析装置や試験機を一同に紹介し、これらの機器の特徴をよく理解していただくため、専門分野に特化したラボツアーを行った。令和６年度は、下記のとおり１件のラボツアーを開催し、延べ受講者６名に対して機器の利用技術について実演と見学を行った。

開催日	ラボツアーの名称	参加者数(名)
2024.11. 22	クロマトグラフ分析コース	6

（５）テクノレポート

直近の研究成果、導入機器等から代表的なものを簡潔にまとめ、イラストや写真を使うことにより、技術者だけでなく、一般の方にも内容を理解していただけるよう工夫して編集を行い冊子にまとめた。令和６年度は、46件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
深層学習で成形開始直後に不良を予知、知能化プレス加工で不良率を低減	加工成形研究部
金属 3D 積層造形の製造性を考慮したトポロジー最適化設計手法を開発	加工成形研究部
光誘起力顕微鏡による局所的な円偏光場のマッピング	電子・機械システム研究部
位相型光学素子の最適設計手法の開発	製品信頼性研究部
鉄道コンテナ輸送における振動環境の分析	製品信頼性研究部
分子構造に基づくデータのかたちを物性予測に応用	高分子機能材料研究部
有機合成の工程改良にフロー合成法を活用	有機材料研究部
ヘッドスペース-ガスクロマトグラフィー法による放出物質分析を可能にする技術	有機材料研究部
バイオフィルム防除の標的となる菌の特定	生物・生活材料研究部
カンジダ菌の増殖を抑える脂質	生物・生活材料研究部
酵素を使用した文化財修復技術を開発	環境技術研究部
複数の塩類を利用した精密湿度制御	環境技術研究部
シリコン微細加工によるテラヘルツ伝送路	電子・機械システム研究部
赤外線波長域のオールカーボン光学多層膜の簡便な作製法の確立	電子・機械システム研究部
メタルバックを用いないミリ波帯用電波吸収体の開発	製品信頼性研究部
高周波信号の利用に向けた低損失材料の開発	電子材料研究部
特異な構造を持つ発光するマイクロ結晶体の作製方法を発見！	電子材料研究部
電子ビーム積層造形物の強度特性制御	加工成形研究部
鉄鋼とアルミニウムの炉中ろう付技術	金属表面処理研究部
タングステンカーバイドとステンレス鋼からなる複合クラッド層の硬さ向上	金属表面処理研究部
環境に配慮した皮革のなめし加工代替技術の開発	有機材料研究部
熱処理の最適化によりプラスチック成形品の耐熱性を大幅に向上！	物質・材料研究部
ハイエントロピー合金を作り出す鑄造技術	金属材料研究部

タイトル	担当部
アルミニウム合金の高強度化に及ぼす添加元素の影響を解明	金属材料研究部
時効処理によるマグネシウム合金のヤング率の向上	金属材料研究部
めっき技術を活用したリチウムイオン電池用軽量集電体の開発	金属表面处理研究部
高性能高分子で被覆した無機微粒子の開発	応用材料化学研究部
全固体リチウムイオン電池の耐久性向上に寄与するセラミックス被覆技術	応用材料化学研究部
どこでも DNA を精製できる簡便な核酸検査前処理技術の開発	応用材料化学研究部
電気刺激により易解体可能な電気剥離粘着テープ	高分子機能材料研究部
フィチン酸を原料としたハイドロキシアパタイト合成における反応機構の解明	高分子機能材料研究部
水をゲル化する界面活性剤で水中油滴型エマルションを安定化	生物・生活材料研究部
一分子の厚みしかない膜を用いた水中金属イオンの蛍光センシング	電子材料研究部
耐熱性・強靱性に優れた精密ネットワークポリ乳酸	物質・材料研究部
水素をためる金属を工作機械で量産	物質・材料研究部
炭素材料のナノ構造を制御して光学活性の付与に成功	環境技術研究部
金属 3D レーザ積層造形装置	加工成形研究部
4成分回転式切削動力計	加工成形研究部
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	加工成形研究部
ホール効果測定システム	電子・機械システム研究部
サージイミュニティ試験機	製品信頼性研究部
吸着剤評価システム	高分子機能材料研究部
誘電特性評価システム用周波数拡張 (110～170 GHz) システム	電子材料研究部
円二色性分散計	環境技術研究部
リアルタイム反応追跡用フーリエ変換赤外分光光度計	電子材料研究部
キセノンウェザーメーター	有機材料研究部

(6) 企業支援成果事例集

大阪技術研の技術支援により、企業の新製品や技術開発に繋がった成果事例を冊子にまとめた。令和 6 年度は、38 件を掲載し、発刊を行った。

タイトル	担当部
乳酸桿菌／加水分解バイナップル果実発酵液の開発	生物・生活材料研究部
抗菌性のある水辺の植物「ヨシ」の繊維化の開発と知財の充実	応用材料化学研究部
少量の水で洗浄が可能な革新的防汚食器「meliordesign」の開発	電子材料研究部
竹炭の消臭・脱臭剤の開発	高分子機能材料研究部
抗菌・抗ウイルス フレキシブルフィルムの開発	環境技術研究部

タイトル	担当部
平面ハンドル(AB-53-3)の耐振性を評価	物質・材料研究部
強化ナイロンコードを用いた万能草刈り刃「まる刈りくん」	高分子機能材料研究部
複合機の開発に関する放電生成物の定性・定量法の確立	応用材料化学研究部
ホイールボルトナット用塗布剤の開発	技術サポートセンター
大型動物体重計用鉄筋架台の開発	技術サポートセンター
中低音吸音率向上を目指す吸音材「CALMOFOAM」の開発	製品信頼性研究部
食品陳列用 冷蔵ショーケース 冷氣吹き出し口の不衛生状態改善	生物・生活材料研究部
賞状用紙と印刷インクの長期耐久性能の評価	有機材料研究部
抗菌性ニスの開発	環境技術研究部
塗料用白金抗ウイルス薬剤の開発	顧客サービス部
抗クロカビ成分を含有するシリカナノ粒子分散液の開発	有機材料研究部
化粧品用超分子形成オイル増粘剤の開発	生物・生活材料研究部
塩基性低分子化合物の精製と分離能向上のための添加剤の検討	物質・材料研究部
分散安定性の高い五酸化アンチモンゾルの開発	有機材料研究部
ハイト材加工金型用コーティング膜「DX-ヴィーナス」の開発	加工成形研究部
金属 3D 積層造形用耐熱アルミニウム合金粉末の開発	加工成形研究部
形状精度の優れたアルミナ薄板の開発	金属材料研究部
耐食性の良いステンレスワイヤロープの開発	金属表面処理研究部
絶縁性被着体に対応した電気剥離粘着テープ	高分子機能材料研究部
銅・アルミバイメタルバスバー	物質・材料研究部
ソレノイドコイルの高機能化	金属材料研究部
リチウムイオン電池用軽量集電箔の開発	金属表面処理研究部
当社独自めっきプライマー「メタロイド」による5G 向け製品開発	電子材料研究部
レーザーによる MEMS 用ウエハ接合の技術開発	電子・機械システム研究部
異物検査システム	電子・機械システム研究部
透明インキ塗布量を簡単に管理する「膜厚管理装置 MKS-1000」開発	電子材料研究部
自動刻印読み取り装置の開発	環境技術研究部
瞳孔測定器「ヒトミル」の開発	製品信頼性研究部
スキルシステムズオリジナルリンパ球の画像分類 AI モデルの開発支援	電子・機械システム研究部
医療機器認証取得に向けた EMC 試験対策の実施	製品信頼性研究部
チタン製医療用ドリルビット「Ecuma-Ti」	金属材料研究部
コールドスプレーを用いた復元補修	金属表面処理研究部
金属 3D プリンターによる製造システム構築	応用材料化学研究部

(7) テクニカルシート

大阪技術研が所有する機器の紹介、最近の技術動向および研究成果などの業務成果を A4 サイズ 1 枚にまとめた。令和 6 年度は、29 シートの発刊を行った。

No.	タイトル	執筆者
24-01	大気非曝露表面分析について ～リチウムイオン二次電池負極の測定事例～	金属表面処理研究部 斉藤 誠、西村 崇
24-02	ROS を用いたシステム構築技術 4 ロボットの自律移動を支える技術“SLAM”	電子・機械システム研究部 赤井亮太、宮島 健
24-03	EBSD を用いた結晶方位解析における新機能の紹介	金属材料研究部 田中 努、澤 源士郎、平田智丈
24-04	自動振動研磨装置	金属材料研究部 田中 努、澤 源士郎、平田智丈
24-05	フーリエ変換赤外分光分析システム	高分子機能材料研究部 二谷真司
24-06	クリプトンガスを用いた比表面積の測定	高分子機能材料研究部 青戸義希、前田和紀、道志 智
24-07	ホール効果測定システム	電子・機械システム研究部 寛 芳治、玄地真悟
24-08	誘電特性評価システム用 110～170 GHz 周波数拡張システム	電子材料研究部 中村優志、斉藤大志、池田慎吾
24-09	イオンビームスパッタ装置 アシストビーム製膜と高真空 (10^{-2} Pa) スパッタ製膜	電子・機械システム研究部 近藤裕佑、松村直巳
24-10	超微小押し込み硬さ試験機	電子材料研究部 玉井聡行、渡辺 充、稲葉凌斗
24-11	ものづくり計算センター CAE 入門 ＜CAE の基本と解析の種類＞	ものづくり計算センター 四宮徳章、三木隆生、木谷亮太、 宮島 健
24-12	ものづくり計算センター CAE 基礎 ＜構造解析/線形解析・弾性解析の活用法＞	ものづくり計算センター 四宮徳章、三木隆生
24-13	ものづくり計算センター CAE 基礎 ＜構造解析/応力集中部の評価について＞	ものづくり計算センター 四宮徳章、三木隆生
24-14	マスクレス露光装置による微細構造の直接描画	電子・機械システム研究部 山根秀勝
24-15	革塗膜材質の判定方法 ～試料調製方法と顕微 FT-IR による測定例～	高分子機能材料研究部 陰地威史
24-16	ものづくり計算センター CAE 基礎 ＜構造解析/代表的な要素の種類と特徴＞	ものづくり計算センター 四宮徳章、三木隆生
24-17	簡易トイレ用凝固剤の各種性能試験	高分子機能材料研究部 喜多幸司
24-18	サブテラヘルツ領域における樹脂系モデル試料の電磁波透過 性評価	高分子機能材料研究部 陰地威史、永廣卓哉
24-19	毛皮製品における動物種推定のための毛の形態観察	高分子機能材料研究部 陰地威史
24-20	ROS を用いたシステム構築技術 5 ROS 2 を用いた良・不良判別システムの構築	電子・機械システム研究部 赤井亮太、宮島 健
24-21	ROS を用いたシステム構築技術 6 ROS 2 を用いたねじ締めシステムの構築	電子・機械システム研究部 赤井亮太、宮島 健
24-22	実体顕微鏡システム	金属材料研究部 小島淳平
24-23	ものづくり計算センター CAE 基礎 ＜伝熱解析/設定に必要な情報と解析例＞	ものづくり計算センター 四宮徳章、三木隆生

No.	タイトル	執筆者
24-24	小型ボックス炉を用いた SUS 基板上へのポリイミド絶縁膜の作製	電子・機械システム研究部 笥 芳治、佐藤和郎
24-25	500 W ファイバーレーザー加工システム	加工成形研究部 田中慶吾、山口拓人
24-26	ロックイン発熱解析装置	電子・機械システム研究部 金岡祐介
24-27	薄膜応力測定装置	電子・機械システム研究部 近藤裕佑、松村直巳
24-28	生分解性を評価する酸素消費量測定システム	環境技術研究部 山中勇人 生物・生活材料研究部 川野真太郎、田中重光、吉井未貴
24-29	万能材料試験システム	物質・材料研究部 田中基博、山田信司、渡辺博行、 岩崎真也

（８）展示会・相談会

国、大阪府、各種団体等が開催する技術展示会、マッチング商談会に大阪技術研の研究並びに指導等の成果を出展し、成果普及を行うとともに、業務の PR を図った。令和 6 年度の実績は、次のとおりである。

開催期間	展示会の名称	開催場所
2024. 5. 22 ～ 5. 24	ifia JAPAN 2024	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024. 6. 11 ～ 6. 12	大阪府内信用金庫合同ビジネスマッチングフェア 2024	マイドーム大阪(大阪市)
2024. 6. 12 ～ 6. 14	電子機器トータルソリューション展 2024	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024. 6. 14	香りの技術・原料展 2024	大阪産業創造館(大阪市)
2024. 6. 26 ～ 6. 28	COMNEXT 第 2 回[次世代]通信技術&ソリューション展	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024. 7. 17 ～ 7. 18	光・レーザー関西 2024／使えるセンサ&計測展 2024	マイドーム大阪(大阪市)
2024. 7. 30 ～ 8. 1	第 3 回国際発酵・醸造食品産業展	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024. 9. 13	複合材料・カーボンフェア 2024	大阪産業創造館(大阪市)
2024. 9. 18 ～ 9. 20	VACUUM2024 真空展	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024. 9. 18 ～ 9. 20	センサエキスポジャパン 2024	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024.10. 9 ～10. 11	BioJapan	パシフィコ横浜(横浜市)
2024.10. 29 ～10. 31	高機能素材 Week	幕張メッセ(千葉市)
2024.11. 5 ～11. 10	JIMTOF2024	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2024.11. 13 ～11. 15	未来モノづくり国際 EXPO 2024	インテックス大阪(大阪市)
2024.11. 22	OSAKA ビジネスフェア 2024	マイドーム大阪(大阪市)
2024.11. 27 ～11. 28	ビジネスチャンス発掘フェア 2024	マイドーム大阪(大阪市)

開催期間	展示会の名称	開催場所
2024.11. 28 ～11. 29	イノベーションストリーム KANSAI 8.0	グランフロント大阪(大阪市)
2024.12. 5 ～12. 6	横浜ロボットワールド 2024	パシフィコ横浜(横浜市)
2025. 1. 15 ～ 1. 17	第 15 回化粧品開発展 東京	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2025. 1. 24	サーマルテック 2025 -熱をコントロールする素材と技術展-	大阪産業創造館(大阪市)
2025. 1. 29 ～ 1. 31	TCT Japan 2025	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2025. 1. 29 ～ 1. 31	MEMS センシング&ネットワークシステム展 2025	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2025. 2. 19 ～ 2. 21	第 23 回 SMART ENERGY WEEK【春】	東京ビッグサイト(東京都江東区)
2025. 3. 13	超専門技術「そし展」	クリエイション・コア東大阪(東大阪市)

(9) 新聞掲載・メディア配信等

令和 6 年度の大阪技術研に係る記事掲載等は、16 件であった。

【新聞掲載】

日付	掲載誌名	記事見出
2024. 4. 18	鉄鋼新聞	大阪産技研が重点事業設定
2024. 6. 21	食品産業新聞	日油「ルテイン配合改質剤」シリーズ販売、パンや麺の食感・風味など向上
2024. 7. 15	日経グローカル	公設試験研究機関 DX・GX に力点 都道府県、設備更新や人材確保が課題
2024. 8. 5	日刊工業新聞	大阪ヘルスケアパビリオン やるぞ、万博～中小・新興の挑戦～ ¹
2024. 9. 5	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 3D プリンティングのイベント開催
2024. 9. 5	日刊工業新聞	タール除去触媒を実証 配管閉塞防止 関西触媒化、万博で紹介
2024. 9. 10	日本鍍金新報	マグネトロンスパッタ装置を用いた初心者向けの講習 分光エリブソメーター(M-2000UI)を用いた初心者向けの講習
2024. 9. 19	鉄鋼新聞	大阪産業技術研究所 研究所支援の新製品 38 件と最新研究成果 36 件を冊子で紹介
2024.10. 1	日刊工業新聞	大阪ものづくり優良企業賞 最優秀賞にコダマ 大阪府
2024.10. 2	産業新聞	金属接合技術でセミナー 大阪産業技術研究所 64 人聴講
2024.10. 9	日刊工業新聞	超硬合金にアルミ添加 大阪産技研 レーザー肉盛り欠陥抑制
2024.10.10	鉄鋼新聞	大阪産業技研と大阪産業創造館 「金属材料の特性向上・接合技術」でセミナー
2024.10.15	鍍金の世界	湿式めっきとドライコーティングの複合化による保油構造を持つ硬質膜の開発
2024.11.25	日本経済新聞	化粧品の黒子、大阪に集結
2025. 1. 1	日刊工業新聞	「大阪の技」万博で魅せる リボーンチャレンジに 441 社
2025. 2. 5	日刊工業新聞	大変革期を切り開く 5 軸・複合加工機

【テレビ放映】なし

(10) オーダーメイド研修

企業や団体からの要望に応じてオーダーメイドの内容で研修を実施した。令和6年度は、31件、1112名の人材育成を行った。

研修名	担当部	受講者数(名)
5軸加工基礎研修	加工成形研究部	3
TRAFAM ユーザ会	加工成形研究部	17
NC 加工基礎研修	加工成形研究部	2
5軸加工基礎研修	加工成形研究部	9
一般社団法人西日本プラスチック製品工業協会プラスチックスクール	加工成形研究部 高分子機能材料研究部	3
5軸加工基礎研修	加工成形研究部	7
FSW に関する基礎実習	金属材料研究部	3
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	4
ICP 質量分析法(ICP-MS)に関する研修	金属表面処理研究部	4
ICP 発光分光分析による超硬合金の成分分析	金属表面処理研究部	4
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	3
いまだ聞けない金属腐食の基礎と電気化学測定	金属表面処理研究部	4
人工知能・異常検知の入門と python 基礎コーディング	電子・機械システム研究部	6
人工知能入門・深層学習モデルの実装と LLM の入門	電子・機械システム研究部	34
ROS における RTK-GNSS の利用に関する研修	電子・機械システム研究部	6
人工知能・GPT の入門	電子・機械システム研究部	435
ROS と RTK 測位を利用した自律走行に関する研修	電子・機械システム研究部	4
人工知能の学習モデル構築に関する講義と実習	電子・機械システム研究部	18
化学の基礎知識習得	応用材料化学研究部	13
化学の基礎知識習得	応用材料化学研究部	12
易接着・易解体性接着剤	高分子機能材料研究部	125
FRP 成形実習セミナー	有機材料研究部 物質・材料研究部	20
初心者のための有機分析実習セミナー	有機材料研究部 生物・生活材料研究部	46
関西カビ基礎技術研修会	生物・生活材料研究部	24
油脂分析技術研修その1	生物・生活材料研究部	1
初心者のためのバイオ実習セミナー -微生物取り扱いと検査・試験の基本操作-	生物・生活材料研究部 環境技術研究部	69
油脂分析技術研修その2	生物・生活材料研究部	1
初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー -製品開発や品質管理に役立つ基礎的知識の習得-	電子材料研究部 環境技術研究部	40
分析実験実習	電子材料研究部 環境技術研究部	20

研修名	担当部	受講者数(名)
関西ゴム技術研修所	物質・材料研究部	31
プラスチックがわかる基礎講座と成形加工・分析評価の体験実習講習会	物質・材料研究部 有機材料研究部	144

(11) レディメード研修

中小企業の技術力向上や技術者の養成を支援するために、実習や実技による体験学習を取り入れた少人数対象の技術研修を実施した。令和6年度は、27件、86名の人材育成を行った。

研修名	担当部	受講者数(名)
腐食の基礎 -腐食トラブル発生時の分析および腐食試験の実例-	金属表面処理研究部	10
においの測定方法と消臭性能試験方法	高分子機能材料研究部	3
画像解析法・レーザ回折散乱法による粒子径分布測定と粉体特性の基礎(基礎講座と実習)	応用材料化学研究部	2
人工知能の基礎と実習	電子・機械システム研究部	1
接着剤・粘着剤の基礎と強度評価方法	高分子機能材料研究部	5
人工知能の基礎と実習	電子・機械システム研究部	2
鉄鋼の金属組織観察の基礎と実習	金属材料研究部	3
ICP 発光分光分析 -初心者向け ICP 発光分光分析の概論と基礎的な実習-	環境技術研究部	3
繊維生地を介した空気・水の移動特性(基礎講座と実習)	高分子機能材料研究部	3
金属材料の引張試験・硬さ試験による機械的性質の評価 -基礎と実習-	物質・材料研究部	4
加工食品の表面・形態観察	高分子機能材料研究部	1
ナノインデントによる高分子材料表面の硬さ評価 -材料表面微小領域における硬さ・弾性率などの機械的特性評価-	電子材料研究部	3
においの測定方法と消臭性能試験方法	高分子機能材料研究部	2
異材接合の実習とその評価	金属材料研究部 金属表面処理研究部	3
人工知能の基礎と実習	電子・機械システム研究部	3
異物分析シリーズ① -試料の材料分析に関して- フーリエ変換赤外分析装置の基礎と実習	高分子機能材料研究部	1
異物分析シリーズ② -試料の元素分析に関して- エネルギー分散型蛍光X線分析装置の基礎と実習	高分子機能材料研究部	1
異物分析シリーズ③ -表面異物の観察・分析に関して- 走査電子顕微鏡の基礎と実習	高分子機能材料研究部	1
カビ抵抗性試験の基礎と実習	生物・生活材料研究部	4
示差走査熱量測定(DSC)の基礎と応用 -液晶性物質の相転移挙動観察から発熱性物質の安全性評価まで-	有機材料研究部 物質・材料研究部	4
高速液体クロマトグラフ分析の基礎と実習	応用材料化学研究部	3
高速液体クロマトグラフ分析の基礎と実習	応用材料化学研究部	6
Python ではじめる予測モデリングの基礎と実習	高分子機能材料研究部	3

研修名	担当部	受講者数(名)
接着剤・粘着剤の基礎と強度評価方法	高分子機能材料研究部	5
人工知能の基礎と実習	電子・機械システム研究部	1
異物分析シリーズ① -試料の材料分析に関して- フーリエ変換赤外分析装置の基礎と実習	高分子機能材料研究部	3
異物分析シリーズ② -試料の元素分析に関して- エネルギー分散型蛍光X線分析装置の基礎と実習	高分子機能材料研究部	6

(12) 学生の技術指導

実用的な研究開発手法を身につけた技術者の人材育成を目的として、推薦のあった学生に対する研究等の指導を行った。

【研修生】

学校名	担当部	学生数(名)
京都大学	金属材料研究部	2
京都工芸繊維大学	電子材料研究部	1
大阪公立大学	物質・材料研究部	1
東京都立大学	物質・材料研究部	2
大阪工業大学	高分子機能材料研究部	1
	生物・生活材料研究部	6
	電子材料研究部	4
大阪電気通信大学	電子材料研究部	2
関西大学	生物・生活材料研究部	1
近畿大学	有機材料研究部	3
帝塚山大学	生物・生活材料研究部	3
大和大学	電子材料研究部	1
龍谷大学	電子材料研究部	2
大阪公立大学大学院	生物・生活材料研究部	1
	物質・材料研究部	1
東京都立大学大学院	物質・材料研究部	1
大阪工業大学大学院	有機材料研究部	2
	生物・生活材料研究部	7
	電子材料研究部	1
関西大学大学院	生物・生活材料研究部	2
近畿大学大学院	有機材料研究部	4
神戸女学院大学大学院	環境技術研究部	1
奈良先端科学技術大学院大学	電子材料研究部	5
	物質・材料研究部	

学校名	担当部	学生数(名)
米子工業高等専門学校	電子材料研究部	3
大阪府立今宮工科高等学校	金属材料研究部	5

【インターンシップ】

学校名	担当部	学生数(名)
和歌山大学	電子材料研究部	3
京都大学大学院	電子材料研究部	1
龍谷大学	電子材料研究部	1

(13) 情報の提供

インターネットを活用したホームページでの各種情報提供、メールマガジンによる迅速な情報提供を行った。

提供方法	令和6年度実績
ホームページ	アクセス件数: 2,609,741 件
メールマガジン	配信回数: 49 回、配信数: 11,945 件

6. 技術交流業務

大阪技術研では、産官学や異分野・業種の技術交流を推進するため、公益的な目的で設立された様々な技術分野の団体・研究会等の行う講習会、講演会、見学会等の活動支援を行っている。

(1) 団体・研究会への支援

【共催団体：7 団体】大阪技術研が主体となって企画運営する団体

団体名	団体名
(一社)大阪府技術協会	大阪技術開発協力会
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	繊維応用技術研究会
生産技術研究会	ニューセラミックス懇話会
センシング技術応用研究会	

【協力団体：31 団体】大阪技術研が運営に協力している団体

団体名	団体名
(一社)日本熱処理技術協会 西部支部	(一社)電気加工学会
(一社)日本防錆技術協会 関西支部	(公社)日本包装技術協会
大阪府表面処理技術研究会	(一社)KEC関西電子工業振興センター
近畿歯車懇話会	(一社)日本タンナーズ協会
電気鍍金研究会	(一社)西日本プラスチック製品工業協会
泉州織物構造改善工業組合	(一社)日本皮革産業連合会
大阪タオル技術研究会	日本包装学会
大阪タオル振興協議会	(一社)日本塑性加工学会 関西支部
(公社)日本表面真空学会 関西支部	(一社)日本溶融亜鉛鍍金協会 西日本支部
(公社)低温工学・超伝導学会 関西支部	関西分析研究会
(一社)表面技術協会 関西支部	プラズマ分光分析研究会
大阪府鍍金工業組合	(一社)日本鉄鋼連盟
ジオシンセティックス技術研究会	(一社)表面技術協会
日本カーペット工業組合	(一社)医療健康機器開発協会
(一社)日本接着学会	硫黄系電池事業創出研究会
(一社)日本溶射学会	

(2) 講師等の派遣

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
【法人経営本部 副本部長】(1件)			
2024. 7. 10	大阪府鍛圧熱処理技術センター 協力会	第 46 回金属熱処理技能検定学科試験講習会	三浦健一
【和泉センター 経営企画監】(13件)			
2024. 4. 4	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024. 5. 17	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024. 6. 13	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024. 7. 4	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024. 9. 20	大阪府鍍金工業組合	サクッとわかるシリーズ partⅢ	中出卓男
2024.10. 18	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024.10. 19	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024.11. 5	大阪府鍍金工業組合	令和 6 年度めっき技術短期講習会	中出卓男
2024.12. 2	(公社)大阪府工業協会	第 64 期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2024.12. 5	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
2024.12. 16	(公社)大阪府工業協会	第 64 期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2024.12. 23	(公社)大阪府工業協会	第 64 期大阪府工業技術大学講座	中出卓男
2025. 3. 13	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中出卓男
【森之宮センター 研究管理監】(1件)			
2024. 9. 2	(地独)京都市産業技術研究所	分析技術講習会	静間基博
【加工成形研究部】(16件)			
2024. 5. 23	(一社)電気加工学会西日本支部	第 240 回電気加工研究会	渡邊幸司
2024. 6. 7	(一社)大阪金属プレス工業会	金属プレス研修塾セミナー	四宮徳章
2024. 7. 19	福岡県工業技術センター機械電子研究所	令和 6 年度「第 1 回レーザ技術活用セミナー」	田中慶吾
2024. 7. 29	(公財)金型技術振興財団	第 24 回「研究開発助成成果報告会」	坪井瑞記
2024. 8. 27	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	田中慶吾
2024.10. 8	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	田中慶吾
2024.10. 8	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	山口拓人
2024.10. 25	(公財)石川県産業創出支援機構	石川県次世代産業育成講座・新技術セミナー	山口拓人
2024.11. 27	(公財)日本技術士会近畿支部	大阪産業技術研究所(和泉センター)見学会	藤原昂太
2024.12. 10	(一社)溶接学会関西支部	2024 年度溶接学会関西支部講演・見学会	田中慶吾
2024.12. 11	(一社)日本機械学会関西支部	日本機械学会関西支部第 395 回講習会	中本貴之
2025. 1. 17	AM研究会	AM研究会第 11 回委員会(セミナー)	三木隆生
2025. 1. 28	(一社)溶接学会溶接法研究委員会	第 268 回溶接法研究委員会	田中慶吾

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2025. 2. 3	(一社)西日本プラスチック製品工業協会	2024 年度プラスチックスクール (3 学期第 1 回)	奥村俊彦
2025. 3. 14	西部金属熱処理工業協同組合	令和 6 年度第 2 回技術講習会	坪井瑞記
2025. 3. 17	日本材料学会セラミックス部門委員会	第 164 回日本材料学会セラミックス部門委員会	木村貴広
【金属材料研究部】(17 件)			
2024. 6. 5	電気鍍金研究会	研究例会	小島淳平
2024. 7. 29	(一社)表面技術協会めっき部会	7 月例会	小島淳平
2024. 7. 30	くまもと軽金属コンソーシアム	くまもと軽金属コンソーシアム講演会ならびに 意見交換会	平田智丈
2024. 7. 31	くまもと軽金属コンソーシアム	くまもと軽金属コンソーシアム講演会ならびに 意見交換会	平田智丈
2024. 8. 6	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	岩岡秀明
2024. 8. 22	(公財)堺市産業振興センター	産業技術セミナー	田中 努
2024. 9. 10	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	小島淳平
2024. 9. 20	(公財)堺市産業振興センター	産業技術セミナー	岩岡秀明
2024.10. 4	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	星野英光
2024.10. 4	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	柴田顕弘
2024.10. 31	(公社)日本金属学会関西支部	2024 年度材料セミナー	田中 努
2024.11. 1	(公社)日本金属学会関西支部	2024 年度材料セミナー	田中 努
2024.11. 12	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	平田智丈
2024.11. 26	(一社)日本熱処理技術協会	第 98 回講演大会	濱田真行
2024.11. 28	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	小島淳平
2024.12. 10	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	平田智丈
2025. 1. 14	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	柴田顕弘
【金属表面処理研究部】(27 件)			
2024. 6. 4	電気化学会 電解科学技術委員会	第 24 回 R&D 研究懇談会及び第 122 回 委員会	西村 崇
2024. 7. 6	大阪府鍍金工業組合	令和 6 年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2024. 7. 20	大阪府鍍金工業組合	令和 6 年度電気めっき技能検定 実技予備実地研修会	長瀧敬行
2024. 9. 4	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進 フォーラム	斉藤 誠
2024. 9. 4	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進 フォーラム	斉藤 誠
2024. 9. 5	(一社)日本防錆技術協会	第 64 回防錆技術学校面接講義	左藤真市
2024. 9. 6	(一社)日本防錆技術協会	第 64 回防錆技術学校面接講義	長瀧敬行
2024. 9. 13	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進 フォーラム	斉藤 誠
2024. 9. 17	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進 フォーラム	西村 崇

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2024. 9. 19	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2024. 9. 24	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2024.10. 25	(一社)日本防錆技術協会関西支部	腐食防食技術者のための物理化学・熱力学基礎講習会	左藤眞市
2024.10. 29	(公社)腐食防食学会関西支部	(公社)腐食防食学会関西支部見学会	左藤眞市
2024.10. 29	(公社)腐食防食学会関西支部	(公社)腐食防食学会関西支部見学会	岩田孝二
2024.11. 5	東大阪市立産業技術支援センター	ものづくり大学校(11月)	左藤眞市
2024.11. 11	東大阪市立産業技術支援センター	ものづくり大学校(11月)	左藤眞市
2024.11. 18	東大阪市立産業技術支援センター	ものづくり大学校(11月)	左藤眞市
2024.11. 21	(一社)日本鉄鋼協会生産技術部門分析技術部会	若手分析技術者のための講演会および第37回分析技術部会	塚原秀和
2024.11. 22	(一社)日本鉄鋼協会生産技術部門分析技術部会	若手分析技術者のための講演会および第37回分析技術部会	塚原秀和
2024.11. 25	東大阪市立産業技術支援センター	ものづくり大学校(11月)	長瀧敬行
2024.12. 5	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	長瀧敬行
2024.12. 9	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	西村 崇
2024.12. 9	関西広域連合 広域産業振興局	カーボンニュートラル研究成果企業化促進フォーラム	斉藤 誠
2024.12. 12	(一社)日本防錆技術協会関西支部	腐食防食技術者のための物理化学・熱力学基礎講習会	左藤眞市
2025. 2. 13	東大阪市モノづくり開発研究会	機械・金属分野中堅人材育成コース	左藤眞市
2025. 3. 13	(公財)大阪産業局	MOBIO-Café	左藤眞市
2025. 3. 18	軽金属学会関西支部	関西軽金属セミナー	岡本 明
【電子・機械システム研究部】(38件)			
2024. 4. 12	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 4. 19	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 4. 26	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 5. 10	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 5. 17	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 5. 18	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	寛 芳治
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	田中恒久
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	山田義春
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第59回真空技術基礎講習会	山根秀勝

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	佐藤和郎
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	寛 芳治
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	田中恒久
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	山田義春
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	近藤裕佑
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	金岡祐介
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	山根秀勝
2024. 5. 31	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	寛 芳治
2024. 5. 31	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 6. 7	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 6. 13	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	北川貴弘
2024. 6. 14	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 6. 21	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 6. 28	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 7. 5	奈良県産業振興総合センター	製造業の自動化・省力化に関する講演会	赤井亮太
2024. 7. 5	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 7. 10	(公財)大阪産業局	ビジネスマッチングブログ第 56 回勉強会	喜多俊輔
2024. 7. 12	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 7. 19	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 7. 26	(学)近畿大学 生物理工学部	近畿大学生物理工学部医用工学科	朴 忠植
2024. 9. 25	(公財)大阪産業局	製造業 DX ビジネス研究会	赤井亮太
2024. 9. 25	(公財)大阪産業局	製造業 DX ビジネス研究会	宮島 健
2024. 9. 27	(公社)日本表面真空学会	第 16 回役に立つ真空技術入門講座	寛 芳治
2024.12. 11	TechShare 株式会社	DOBOT User Conference 2024	赤井亮太
2024.12. 13	TechShare 株式会社	ROS/ROS2 Developer Conference	赤井亮太
【製品信頼性研究部】(2 件)			
2024.11. 1	(公社)日本包装技術協会 関西支部	第 18 回「緩衝包装設計実践コース」	津田和城
2024.11. 25	(国大)九州工業大学	大学間連携共同研究プログラムオムニバス 講義	岩田晋弥
【応用材料化学研究部】(3 件)			
2024.11. 19	(一社)スマートプロセス学会	第 50 回電子デバイス実装研究委員会	園村浩介
2025. 1. 23	大阪府鍍金工業組合	大阪高等めっき技術訓練校	中島陽一
2025. 3. 17	日本材料学会セラミックス部門 委員会	第 164 回日本材料学会セラミックス部門 委員会	園村浩介
【高分子機能材料研究部】(7 件)			
2024. 4. 12	関西ゴム技術研修所	関西ゴム技術研修所見学会	中橋明子

派遣日	依頼者	事業名等	派遣職員
2024.10. 4	日本顔料技術協会関西支部	第 83 回顔料工学講座	道志 智
2024.11. 8	(公社)高分子学会	第 20 回高分子表面研究討論会	館 秀樹
2025. 2. 26	NPO 法人テクノメイトコープ	技術研修会	田中 剛
2025. 3. 12	(一社)日本接着学会関西支部	2024 年度関西接着ワークショップ第 4 回研究会	館 秀樹
2025. 3. 26	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	陰地威史
2025. 3. 26	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎逸代
【技術サポートセンター】(1 件)			
2024. 9. 24	八尾商工会議所	ものづくりセミナー	小栗泰造
【和泉センター 企画部】(3 件)			
2024. 5. 29	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	松永 崇
2024. 5. 30	(公社)日本表面真空学会	第 59 回真空技術基礎講習会	松永 崇
2025. 3. 26	大阪タオル振興協議会	新入社員向けセミナー	宮崎克彦
【顧客サービス部】(1 件)			
2024.10. 31	(一社)日本溶接協会表面改質技術研究委員会	令和 6 年度第 2 回表面改質技術研究委員会	榮川元雄
【有機材料研究部】(3 件)			
2024. 4. 1	(国大)京都工芸繊維大学	非常勤講師	木村 肇
2024. 4. 1	(学)大阪産業大学	非常勤講師	中井猛夫
2024. 9. 21	(学)東大阪大学短期大学部	非常勤講師	大江 猛
【生物・生活材料研究部】(1 件)			
2024.10. 10	(公社)日本油化学会	日本油化学会フレッシュマンセミナー OSAKA(2024)	懸橋理枝
【電子材料研究部】(5 件)			
2024. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院	委託教員(客員准教授)	山本真理
2024. 4. 1	(学)大阪電気通信大学	非常勤講師	玉井聡行
2024. 4. 1	(学)大阪電気通信大学	非常勤講師	千金正也
2024. 4. 1	(学)東京理科大学	非常勤講師	渡瀬星児
2024. 9. 21	(学)関西大学	非常勤講師	渡瀬星児
【物質・材料研究部】(1 件)			
2024. 4. 1	(国大)奈良先端科学技術大学院	委託教員(客員教授)	門多丈治
【環境技術研究部】(2 件)			
2024. 7. 11	(学)大阪工業大学	非常勤講師	駒 大輔
2024. 9. 24	(公大)大阪公立大学	非常勤講師	大本貴士
【森之宮センター 企画部】(1 件)			
2024. 4. 12	大阪商工会議所	医療機器開発における研究開発、事業化についてのアドバイザー	内村英一郎

(3) 役員・委員・指導員等の派遣 対外的技術協力

依頼団体	従事職名	従事職員
【理事長】		
(国研) 科学技術振興機構	未来社会創造事業「地球規模課題である低炭素社会の実現」領域 研究運営開発会議 外部専門家(内田分科会・魚崎分科会)、革新的 GX 技術創出事業 (GteX) 水素領域領域アドバイザー	小林哲彦
(国大) 大阪大学産業科学研究所	大阪大学産業科学研究所運営協議会 第 6 号委員	小林哲彦
(国大) 大阪大学接合科学研究所	大阪大学接合科学研究所運営委員会委員	小林哲彦
(一社) 大阪工研協会	理事(副会長)	小林哲彦
(一社) 大阪府技術協会	顧問	小林哲彦
(一社) 大阪発明協会	参与	小林哲彦
(一財) 大阪科学技術センター	評議員	小林哲彦
(一財) 化学研究評価機構	評議員	小林哲彦
(公財) 大阪産業局	評議員	小林哲彦
(公財) 新産業創造研究機構	アドバイザー会議委員	小林哲彦
大阪商工会議所	参与、産業技術振興・スタートアップ連携委員	小林哲彦
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	顧問	小林哲彦
関西原子力懇談会	参与	小林哲彦
生産技術研究会	顧問	小林哲彦
センシング技術応用研究会	副会長	小林哲彦
ニューセラミックス懇話会	副会長	小林哲彦
【理事 和泉センター長】		
東大阪市立産業技術支援センター	東大阪市立産業技術支援センター 運営審議会委員	白川信彦
(一社) 大阪府技術協会	理事	白川信彦
(一社) 大阪発明協会	参与	白川信彦
(一財) 大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	白川信彦
(公財) 堺市産業振興センター	理事	白川信彦
泉佐野市商工会議所	参与	白川信彦
【理事 森之宮センター長】		
(一社) 大阪工研協会	理事	小野大助
(一社) 近畿化学協会	監事	小野大助
(公社) 日本油化学会	関西支部常任幹事	小野大助
(一財) 大阪科学技術センター	技術開発委員会委員	小野大助
石けん技術開発協会	幹事	小野大助

依頼団体	従事職名	従事職員
石けん洗剤技術交流会	幹事	小野大助
【法人経営本部 副本部長】		
産業技術連携推進会議 表面技術分科会	表面技術分科会 会長	三浦健一
産業技術連携推進会議 DLC 技術研究会	DLC 技術研究会 会長	三浦健一
産業技術連携推進会議 製造プロセス部会	製造プロセス部会 副部会長	三浦健一
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部 幹事	三浦健一
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	三浦健一
大阪府研究開発型企業振興会	顧問	三浦健一
大阪府鍛圧熱処理技術センター協力会	理事	三浦健一
【和泉センター 経営企画監】		
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	中出卓男
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	中出卓男
電気鍍金研究会	副会長、運営委員長	中出卓男
【森之宮センター 経営企画監】		
(一社)大阪工研協会	参与	中村優三
【森之宮センター 研究管理監】		
(公大)大阪公立大学	客員教授	静間基博
(学)大阪工業大学	客員教授	静間基博
(一社)大阪工研協会	参与	静間基博
石けん洗剤技術交流会	幹事	静間基博
関西地域のバイオものづくり・エコシステム形成に向けた検討会	委員	静間基博
【加工成形研究部】		
(国大)大阪大学大学院	招へい准教授	中本貴之
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	中本貴之
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	本田索郎
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	四宮徳章
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	木村貴広
(一社)電気加工学会	西日本支部 幹事	渡邊幸司
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 運営委員	奥村俊彦
(一社)強化プラスチック協会	実行委員	奥村俊彦
(一社)粉体粉末冶金協会	代議員、参事	中本貴之
(一社)レーザー加工学会	編集委員会委員、 LAMP2025 第9回レーザー先端材料加工 国際会議 HPL2025 プログラム委員	山口拓人
(一社)溶接学会	編集委員会委員	田中慶吾

依頼団体	従事職名	従事職員
(一財)大阪科学技術センター ニューマテリアルセンター	「脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発」研究開発推進委員会 委員	山口拓人
(一財)大阪科学技術センター ニューマテリアルセンター	「脱炭素社会実現に貢献する次世代バイオマス発電用ボイラーに用いる高耐食性被膜の開発」研究開発推進委員会 委員	田中慶吾
(公財)石川県産業創出支援機構	成長型中小企業等研究開発支援事業研究開発委員会 アドバイザー	山口拓人
技術研究組合次世代 3D 積層造形技術総合開発機構 (TRAFAM)	ISO/TC261 国内審議委員会 (WG 委員)	中本貴之
【金属材料研究部】		
産業技術連携推進会議 DLC 技術研究会	DLC 技術研究会 運営委員	小島淳平
(独)製品評価技術基盤機構	事故動向等解析専門委員会委員	平田智丈
(一社)日本熱処理技術協会	西部支部 幹事	道山泰宏
(一社)摩擦接合技術協会	理事	平田智丈
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2024 論文委員	濱田真行
(一社)スマートプロセス学会 エレクトロニクス生産科学部会	電子デバイス実装研究委員会 幹事	濱田真行
大阪府鍛圧熱処理技術センター協定会	幹事	星野英光
大阪府鍛圧熱処理技術センター協定会	幹事	横山雄二郎
Mate2025 組織委員会	総務委員会 副委員長、実行委員会委員、論文出版委員会委員	濱田真行
【金属表面処理研究部】		
(国大)京都大学	非常勤講師	左藤真市
(一社)日本鉄鋼連盟	標準化センター 鉄鋼標準物質委員会 委員	塚原秀和
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	左藤真市
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	西村 崇
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	佐谷真那実
(一社)日本防錆技術協会	関西支部 幹事	岩田孝二
(一社)日本溶射学会	理事、西日本支部長	足立振一郎
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事	長瀧敬行
(一社)建築研究振興協会	端島炭坑跡遺構現況調査・防水対策検討・補強補修工事検討委員会の協力委員	左藤真市
(公社)腐食防食学会	学会役員、理事	左藤真市
関西分析研究会	幹事	塚原秀和
電気鍍金研究会	研究委員、編集委員	長瀧敬行
タングステン・モリブデン工業会	JIS 原案作成委員会委員	山内尚彦
プラズマ分光分析研究会	世話人	塚原秀和
【電子・機械システム研究部】		
近畿職業能力開発大学校	外部講師	北川貴弘

依頼団体	従事職名	従事職員
(公大)大阪公立大学	客員研究員	赤井亮太
(学)関西大学	客員研究員	喜多俊輔
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	朴 忠植
(一社)電子情報通信学会	応用音響研究専門委員会専門委員	喜多俊輔
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	KEC セミナー企画ワーキンググループ 主査、 研究専門委員会 委員	佐藤和郎
(公社)低温工学・超電導学会	副支部長・庶務幹事	佐藤和郎
(公社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	山田義春
(公財)大阪産業局	「BMB 勉強会」の企画及び実施業務に係る 運営委員	朴 忠植
(公財)大阪産業局	「BMB 勉強会」の企画及び実施業務に係る 運営委員	喜多俊輔
センシング技術応用研究会	幹事	田中恒久
センシング技術応用研究会	幹事	村上修一
センシング技術応用研究会	幹事	山根秀勝
【製品信頼性研究部】		
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	アドバイザー委員会 委員	山本貴則
(一社)電気学会	電気規格調査会委員、「JIS 原案作成委員会 (JIS C 2139-2-1,2139-2-2)」委員、 「電流積分法とパルス静電応力法による電荷現象の理解調査専門委員会」委員、 「ポリマーコンポジット絶縁材料におけるインフォマティクス応用に関する調査専門委員会」委員	岩田晋弥
(一社)日本繊維機械学会	理事、ジャーナル編集委員	山本貴則
(公社)日本包装技術協会	関西支部 運営委員	津田和城
(公社)日本包装技術協会	ISO/TC122 国内対策委員会 委員、 JIS Z 0203「包装貨物・試験の前処置」改訂委員会 分科会委員、 第 60 期「包装管理士講座」テクニカルサポーター	細山 亮
(一財)大阪科学技術センター	フォトニクス技術フォーラム 学識委員	山東悠介
日本プラスチック工業連盟	エポキシ樹脂協会 試験規格委員会 委員	田中健一郎
日本カーペット工業組合	技術委員	山本貴則
日本カーペット工業組合	敷物関連の JIS 改正原案作成 WG 委員、 JIS L 1021 改正原案作成委員会 委員	平井 学
日本包装学会	理事、国際交流委員会 委員長	津田和城
日本包装学会	理事	細山 亮
日本包装学会	編集委員会 委員、研究委員会 委員、 研究委員会若手の会代表幹事	堀口翔伍
【応用材料化学研究部】		
ニューセラミックス懇話会	理事	中島陽一
ニューセラミックス懇話会	幹事	長谷川泰則

依頼団体	従事職名	従事職員
ニューセラミックス懇話会	幹事	園村浩介
ニューセラミックス懇話会	幹事	尾崎友厚
ニューセラミックス懇話会	幹事	陶山 剛
【高分子機能材料研究部】		
(一社)日本接着学会	理事、関西支部 支部長、 「接着の技術」編集委員長	館 秀樹
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	井上陽太郎
(一社)日本繊維機械学会	理事、学会誌編集委員	西村正樹
(一社)近畿化学協会	運営幹事、編集委員	二谷真司
(一社)ラドテック研究会	運営委員	館 秀樹
(公社)におい・かおり環境協会	臭気判定士試験委員会 委員、 臭気測定認定事業所委員会 委員、 嗅覚検査委員会 委員	喜多幸司
ジオシンセティックス技術研究会	理事	西村正樹
繊維応用技術研究会	理事	陰地威史
日本カーペット工業組合	技術委員、インテリアファブリックス性能評価 協議会 オブザーバー委員	喜多幸司
日本カーペット工業組合	インテリアファブリックス性能評価協議会 VOC 認定委員会 委員	山下怜子
【和泉センター 企画部】		
大阪府	おおさかカーボンニュートラルビジネスネット ワーク専門家(エキスパート)	松永 崇
(学)桃山学院大学	学長アドバイザーボード委員	松永 崇
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	松永 崇
(公社)日本表面真空学会	関西支部 講習会運営委員	松永 崇
(一財)日本タオル検査協会	タオル製造技能実習評価委員会 委員、 タオル製造技能実習評価試験委員会 委員	宮崎克彦
大阪タオル振興協議会	幹事	宮崎克彦
関西広域連合	研究シーズと企業ニーズのマッチング業務	松永 崇
近畿歯車懇話会	常任幹事	安木誠一
センシング技術応用研究会	幹事	宇野真由美
【業務推進部】		
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	渡辺義人
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	木下敏夫
ニューセラミックス懇話会	幹事	渡辺義人
【顧客サービス部】		
(一社)大阪府技術協会	企画運営委員	久米秀樹
(一社)日本ゴム協会	関西支部 常任幹事、2026 年国際ゴム技術 会議組織委員会委員	日置亜也子
関西ゴム技術研修所	運営委員	日置亜也子

依頼団体	従事職名	従事職員
ニューセラミックス懇話会	幹事	久米秀樹
【有機材料研究部】		
(公大)大阪公立大学	客員教授	岩井利之
(公大)大阪公立大学	客員研究員	隅野修平
(一社)近畿化学協会	フロー・マイクロ合成研究会 運営幹事	岩井利之
(一社)繊維学会	関西支部 幹事	大江 猛
(一社)日本接着学会	「半導体業界における電子部品の接着と界面セミナー」での講演	大塚恵子
(一社)日本接着学会	第 25 期関西支部幹事	米川盛生
(公社)日本化学会	代表正会員、近畿支部代議員、近畿支部幹事	大江 猛
(公社)日本化学会	近畿支部代議員、近畿支部幹事	三原正稔
(公社)有機合成化学協会	関西支部・幹事	三原正稔
繊維加工技術研究会	幹事	吉村由利香
繊維加工技術研究会	幹事	大江 猛
ファインケミカルズ研究会	代表幹事	三原正稔
ファインケミカルズ研究会	幹事	岩井利之
ファインケミカルズ研究会	幹事	森脇和之
ファインケミカルズ研究会	幹事	伊藤貴敏
ファインケミカルズ研究会	特別会員	松元 深
ファインケミカルズ研究会	特別会員	中井猛夫
ファインケミカルズ研究会	特別会員	隅野修平
ファインケミカルズ研究会	特別会員	中尾秀一
プラスチック技術協会	運営幹事	米川盛生
【生物・生活材料研究部】		
(公大)大阪公立大学	客員教授	佐藤博文
(公大)県立広島大学	非常勤講師	永尾寿浩
(学)京都先端科学大学	非常勤講師	永尾寿浩
(学)東京理科大学	工業化学キャリア形成論講師	中川 充
(公社)日本化学会 コロイドおよび界面化学部会	副部会長、編集委員会担当副部会長、広報委員会担当副部会長、コロイド分散凝集分科会担当副部会長、将来構想委員会副委員長、DEIR 委員会委員長、部会 50 周年記念国際会議実行委員会副委員長、討論会委員会委員、財務委員会委員、ディビジョン小委員会委員、関西支部委員	懸橋理枝
(公社)日本技術士会	近畿本部化学部会 2024 年度 10 月度例会の講師、講演発表	川野真太郎
(公社)日本生物工学会	関西支部 委員	山内朝夫

依頼団体	従事職名	従事職員
(公社)日本油化学会	第 25 回フレッシュマンセミナーにおける講演、オレオサイエンス編集委員会委員、学術専門委員会委員、関西支部 幹事	永尾寿浩
(公社)日本油化学会	関西支部 幹事、界面科学部会 関西支部代表 兼 副部長、Journal of Oleo Science 誌 Cosmetic Science 部門 編集長	懸橋理枝
(公社)日本油化学会	Journal of Oleo Science 誌 Guest editor、令和 6 年度規格試験法委員会 副委員長	渡辺 嘉
(公財)横浜市緑の協会 よこはま動物園	よこはま動物園飼育研究会講師	渡辺 嘉
石けん洗剤技術交流会	幹事	懸橋理枝
石けん洗剤技術交流会	幹事	東海直治
石けん洗剤技術交流会	幹事	佐藤博文
石けん洗剤技術交流会	幹事	川野真太郎
石けん洗剤技術交流会	幹事	中川 充
プラスチック技術協会	第 277 回プラスチック技術講演会の講師、講演発表	川野真太郎
International Association of Colloid and Interface Scientists (IACIS)	Ordinary Member of Council	懸橋理枝
【電子材料研究部】		
(国大)和歌山大学大学院	客員教授	玉井聡行
(一社)エレクトロニクス実装学会	常任理事、関西支部 副支部長、最先端めっき実装技術研究会 委員	小林靖之
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2024・2025 組織委員会論文委員長、関西支部幹事	柏木行康
(一社)エレクトロニクス実装学会	MES2024 組織委員会 論文委員	池田慎吾
(一社)近畿化学協会	会誌編集委員会 編集委員	柏木行康
(一社)近畿化学協会	第 3 回ものづくりプロセス基礎講習シリーズ「表面化学技術者のための実践基礎講習」における講師	小林靖之
(一社)日本材料科学会	令和 6 年度 第 2 回材料科学基礎講座「実践 表面分析セミナー」での講演、基礎セミナー「炭素複合材料におけるプラズマの効果」での講演	池田慎吾
(一社)日本接着学会	日本接着学会誌 編集委員	玉井聡行
(一社)表面技術協会	理事、関西支部 幹事、第 26 回関西表面技術フォーラム実行委員	千金正也
(一社)表面技術協会	理事、第 75 期将来計画委員会委員、部会委員会委員、役員等推薦委員会委員、関西支部 会計幹事	小林靖之
(一社)表面技術協会	関西支部 常任幹事、第 26 回関西表面技術フォーラム実行委員	品川 勉
(一社)表面技術協会	第 75 期(2024 年度)会誌編集委員会委員(兼:編集幹事)第 26 回関西表面技術フォーラム実行委員	池田慎吾
(一社)ラドテック研究会	理事	渡瀬星児
(公社)応用物理学会 東海支部	基礎セミナー「炭素複合材料におけるプラズマの効果」での講演	池田慎吾

依頼団体	従事職名	従事職員
(公社)日本セラミックス協会	関西支部 企画委員	山本真理
(一財)金属系材料研究開発センター	成長型中小企業等研究開発支援(Go-Tech)事業「蓄電池パッケージの品質向上を実現する、金属箔の連続プラズマ表面改質装置の開発」に係る研究開発委員会委員	小林靖之
日本固体イオニクス学会	第 50 回固体イオニクス討論会実行委員	山本真理
日本固体イオニクス学会	第 50 回固体イオニクス討論会実行委員	加藤敦隆
電気鍍金研究会	理事、編集副委員長	小林靖之
電気鍍金研究会	研究委員	池田慎吾
電気鍍金研究会	運営委員	千金正也
ナノインク懇話会	幹事	柏木行康
ニューセラミックス懇話会	理事、行事・会誌企画委員	谷 淳一
【物質・材料研究部】		
(国大)東京大学大学院	令和 6 年度非常勤講師	埜 幸作
(学)金沢工業大学	「ICC メンバーズフォーラム」講師	桑城志帆
(一社)関西コンバーティングものづくり研究会	幹事	籠 恵太郎
(一社)強化プラスチック協会	69th FRP CON-EX2024 実行委員会委員 学識会員	田中基博
(一社)軽金属学会	編集委員会 委員	渡辺博行
(一社)軽金属溶接協会	FSW 技術委員会 委員	長岡 亨
(一社)日本機械学会	関西支部商議員	武内 孝
(一社)日本規格協会	令和 6 年度「プラズマ表面改質処理装置の性能評価方法に関する JIS 開発」原案作成委員会、分科会及び準備委員会	平野 寛
(一社)日本合成樹脂技術協会	2024 年度春期プラスチック基礎セミナー(プラスチック初等講座 担当)講師	平野 寛
(一社)日本合成樹脂技術協会	プラスチック基礎セミナー「射出成形技術基礎講座」講師	山田浩二
(一社)日本ゴム協会	関西支部 幹事	平野 寛
(一社)日本接着学会	第 31 期事業委員会委員	平野 寛
(一社)日本接着学会	第 31 期事業委員会委員、評議員	門多丈治
(一社)プラスチック成形加工学会	関西支部 副支部長	東 青史
(一社)プラスチック成形加工学会	顧問	山田浩二
(公社)大阪府工業協会	第 64 期大阪府工業技術大学講座 講師	平野 寛
(公社)高分子学会	関西支部 常任幹事、 第 58 回高分子の基礎と応用講座「わかりやすい高分子入門」講師	山田浩二
(公社)日本金属学会	関西支部 支部委員	渡辺博行
関西ゴム技術研修所	運営委員、 関西ゴム技術研修(プラスチックの概説)講師	平野 寛
関西レオロジー研究会	第 87 回例会(若手講演会)講師	埜 幸作

依頼団体	従事職名	従事職員
プラスチック技術協会	運営幹事長	山田浩二
プラスチック技術協会	運営副幹事長	平野 寛
プラスチック技術協会	運営幹事	籠 恵太郎
プラスチック技術協会	運営幹事	門多丈治
プラスチック技術協会	第 276 回プラスチック技術講演会 講師	桑城志帆
プラスチック技術協会	第 278 回プラスチック技術講演会 講演	東 青史
マテリアルライフ学会	耐久性研究会 調査委員	東 青史
【環境技術研究部】		
文部科学省	科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク・専門調査委員	駒 大輔
文部科学省	科学技術・学術政策研究所 科学技術専門家ネットワーク・専門調査委員	大橋博之
(公大)大阪公立大学	客員教授	大本貴士
(一社)KEC 関西電子工業振興センター	KEC セミナー企画ワーキンググループ 委員	北口勝久
(公社)化学工学会	関西支部 幹事	岩崎 訓
(公社)電気化学会	関西支部 幹事、 第 65 回電池討論会 実行委員	丸山 純
(公社)電気化学会	第 65 回電池討論会 実行委員	丸山翔平
(一財)大阪科学技術センター	フォトリクス技術フォーラム 学識委員	齋藤 守
(一財)大阪科学技術センター	「生分解性プラスチックに使用される環境負荷が少なく高い生分解性をもつ紫外線吸収剤の開発」研究開発推進委員会 アドバイザー	山中勇人
活性炭技術研究会	幹事(会長)	岩崎 訓
活性炭技術研究会	幹事(副会長)	丸山 純
活性炭技術研究会	幹事	長谷川貴洋
活性炭技術研究会	幹事	丸山翔平
黒鉛化合物研究会	幹事	丸山 純
黒鉛化合物研究会	講演	丸山翔平
炭素材料学会	常任運営委員	丸山 純
日本吸着学会	評議員	岩崎 訓
【森之宮センター 企画部】		
(国研)産業技術総合研究所	産総研連携アドバイザー	内村英一郎
大阪市経済戦略局	万博を契機とした地域のものづくり魅力発信に関する有識者会議 委員	福原知子
(一社)近畿化学協会	事業企画委員会 委員	内村英一郎
活性炭技術研究会	幹事	福原知子

（４）関係機関との連携

わが国の科学技術及び産業技術の振興並びに、関西圏における経済活動の活発化に向けたイノベーションの推進に寄与すること、地域産業の振興・発展に貢献することおよび中小企業の海外展開支援に資することを目的として各機関と連携協定を締結し共同研究、技術交流、人材育成、企業支援事業等を実施した。

連携機関名	締結日
東大阪市	2013 年 2 月 13 日
堺市	2013 年 3 月 21 日
和泉市・和泉商工会議所	2013 年 5 月 22 日
関西広域連合	2014 年 4 月 1 日（改定）
大阪府鍍金工業組合	2017 年 1 月 27 日（再締結）
一般財団法人化学研究評価機構（JCII）	2017 年 6 月 29 日（再締結）
ブラウンホーファーIPA（生産技術・オートメーション研究所）	2018 年 11 月 14 日（再締結）
関西イノベーションネットワーク投資事業有限組合を通じた連携	2019 年 10 月 31 日
国立研究開発法人産業技術総合研究所	2022 年 4 月 1 日（再締結）

（５）大学との連携

大学における教育活動の一層の充実を図るとともに、大阪技術研の研究活動の推進及びその成果の普及を促進することにより、産業及び科学技術の発展に寄与することを目的として、各大学と連携協定を締結し、共同研究、人材育成、企業支援に関する連携事業を実施した。

連携機関名	締結日
大阪大学大学院基礎工学研究科および基礎工学部	2007 年 12 月 14 日
和歌山大学	2012 年 2 月 7 日
大阪電気通信大学	2012 年 4 月 1 日（再締結）
奈良先端科学技術大学院大学	2012 年 4 月 17 日
大阪大学大学院工学研究科	2015 年 3 月 23 日
大阪工業大学	2017 年 6 月 5 日
大阪大学産業科学研究所	2019 年 8 月 27 日
大阪公立大学・大阪公立大学工業高等専門学校	2022 年 4 月 1 日（再締結）
桃山学院大学	2025 年 1 月 1 日（再締結）

(6) 金融機関との連携

大阪のものづくり中小企業支援および地域社会の発展に貢献することを目的として、個別の金融機関と包括連携協定を締結し、企業支援に向けた連携事業に取り組んだ。

連携機関名	締結日
大阪信用金庫	2015 年 11 月 18 日
株式会社池田泉州銀行	2017 年 4 月 1 日 (再締結)

(7) 産業技術連携推進会議

産業技術連携推進会議は、全国の公設試験研究機関、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国が相互に連携し、企業等への技術開発支援を通じて我が国の産業の発展およびイノベーションの創出に貢献することを目的にしている。産業技術連携推進会議の組織には、技術分野別の部会、分科会、研究会があり、技術情報の交換、共同研究の計画推進、現地研修、研究発表会等の活動が行われている。令和6年度の参加実績等は、以下のとおりである。

開催日	名称	開催場所
2024. 6. 18 ～ 6. 19	第22回産総研・産技連 LS-BT 合同研究発表会／産技連ライフサイエンス部会 バイオテクノロジー分科会 研究成果・実用化事例発表会	産総研つくばセンター(つくば市) ＋ハイブリッド開催
2024. 6. 20 ～ 6. 21	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第18回 繊維分科会 総会	AOSSA(福井市)
2024. 7. 12	全国食品関係試験研究場所長会 令和6年度第一回臨時総会	メール総会
2024. 7. 17	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会 近畿日本酒研究会総会 講演会	産総研関西センター(池田市) ＋ハイブリッド開催
2024. 9. 27	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 情報・電子分科会 総会	大阪産業技術研究所 森之宮センター (大阪市)＋ハイブリッド開催
2024.10. 3 ～10. 4	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 令和6年度繊維技術研究会	十日町商工会議所(十日町市)
2024.10. 17 ～10. 18	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 食品・バイオ分科会 令和6年度分科会会議	京都府中小企業技術センター(京都市) ＋ハイブリッド開催
2024.10. 24 ～10. 25	産業技術連携推進会議 情報通信・エレクトロニクス部会 第17回電子技術分科会並びに第22回高機能材料・デバイス研究会及び第22回実装・信頼性技術研究会	大阪産業技術研究所 和泉センター (和泉市)
2024.10. 31 ～11. 1	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 第62回高分子分科会	北海道立総合研究機構(札幌市)
2024.11. 5	産業技術連携推進会議 素形材分科会 総会	WEB 開催
2024.11. 21 ～11. 22	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 総会、 精密微細加工分科会 積層造形研究会	杉妻会館(福島市)、福島県ハイテクプラザ 南相馬技術支援センター(南相馬市)
2024.11. 22	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 繊維分科会 近畿地域繊維担当者会議	兵庫県立工業技術センター(神戸市)
2024.11. 28 ～11. 29	産業技術連携推進会議 製造プロセス部会 第30回表面 技術分科会／第10回 DLC 技術研究会	岡山県立図書館(岡山市)
2024.12. 4	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 情報・電子分科会 研究交流会	大阪産業技術研究所 和泉センター (和泉市)
2024.12. 5	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 分析分科会年会／ 第67回分析技術共同研究検討会、第56回分析技術討論会	青森県観光物産館アスパム(青森市)
2024.12. 6	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 総会	青森県観光物産館アスパム(青森市)

開催日	名称	開催場所
2024.12. 9	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 セラミックス分科会 第 168 回総会／第 28 回 窯業研究会	京都市産業技術研究所(京都市)
2024.12. 12	産業技術連携推進会議 知的基盤部会 計測分科会 令和 6 年度温度・熱研究会	J:COM ホルトホール大分(大分市)
2025. 1. 28	産業技術連携推進会議 ナノテクノロジー・材料部会 総会	産業技術総合研究所臨海副都心センター (東京都江東区)
2025. 2. 14	全国食品関係試験研究場所長会 定期総会／ 令和 6 年度食品試験研究推進会議	つくば国際会議場(つくば市)
2025. 3. 19	産業技術連携推進会議 近畿地域部会 令和 6 年度総会	WEB 開催

(8) 自主企画研究会

技術力及び技術開発力の向上に積極的な中小企業の技術者とともに自主企画研究会を設立し、企業ニーズに的確に対応した研究開発、製品開発、技術情報の交換の推進を実施している。

開催日	研究会名(会員数、設立年月)	対象産業分野	実施事業等
2024. 7. 29 11. 28	バイオ産業研究会 (会員数:65 名、平成 21 年 3 月設立)	バイオ産業関連 分野	対面形式での総会・講演会と施設見学会・講演会を開催した。
2024. 5. 16 5. 17 8. 27	次世代光デバイス研究会 (会員数:105 名、平成 23 年 3 月設立)	次世代光デバイス 関連分野	LED 関連の展示会に参加する等情報収集を行った。
2025. 3. 26 3. 27	食品ユニバーサルデザイン研究会 (会員数:32 名、平成 26 年 1 月設立)	介護食等の新しい 食品産業分野	見学会と講演会(ハイブリッド形式)を開催した。

(9) コンソーシアム

産学官金による事業化支援体制を構築し、連携やオープンイノベーションの活性化を目的として「おおさかグリーン TECH」として活動している(コンソーシアムを 2023 年度よりリニューアル)。フォーラムや展示会などのイベント、情報提供、企業間連携(ワーキンググループ会合 9 回開催)、プロジェクト創生などを行っている。会員は、参加企業 199 社が参画している。本コンソーシアムにおけるプロジェクト創生は、本年度の新規については 4 件(累積 67 件)。

【主催事業】

開催日	事業名称	開催場所	事業内容	参加人数(人)
2024. 9. 6	【第 3 回おおさかグリーン TECH】 バイオものづくり	大阪産業創造館	講演・政策紹介 6 件 ポスター展示 4 件	95
2025. 3. 5	【第 4 回おおさかグリーン TECH】 サーキュラーエコノミー	大阪産業創造館	講演・政策紹介 5 件	70

【参画事業】

各展示会において出展ブースを設け、来場者への情報提供を行うとともに意見交換、連携探索および関連情報の収集を行った。

開催日	事業名称	開催場所	事業内容	出展ブース 来場者数(人)
2024. 5. 22 ～ 5. 24	ifia JAPAN 2024	東京ビッグサイト	ポスター展示 3 件	838

開催日	事業名称	開催場所	事業内容	出展ブース 来場者数(人)
2024. 6. 26 ～ 6. 28	第 2 回 COMNEXT 次世代通信テクノロジー 国際展	東京ビッグサイト	ポスター展示 5 件	1,560
2024.10. 29 ～10. 31	第 15 回高機能素材 Week	東京ビッグサイト	ポスター展示 5 件	791
2024.12. 5 ～12. 6	横浜ロボットワールド 2024	パシフィコ横浜	ポスター展示 3 件	720
2025. 1. 15 ～ 1. 17	第 15 回化粧品開発展	東京ビッグサイト	ポスター展示 3 件	1,193
2025. 2. 19 ～ 2. 21	第 23 回 SMART ENERGY WEEK【春】	東京ビッグサイト	ポスター展示 19 件	1,226

(10) 見学者

大阪技術研の業務内容の普及・啓発ならびに利用促進を図るため、業界団体・機関、企業、学校関係者等からの見学要請に応じ、積極的な PR に努めた。

分類	件	人	分類	件	人
製造業、企業組合等	10	92	教員・学生等学校関係者	2	32
金融機関、商工団体等	2	27	その他	2	20
公設試、行政関係等	13	132			
合計			29 件 303 人		

7. 職員の研修・留学

大阪技術研業務の遂行に必要な能力開発を支援するため、各種研修を実施した。

【所内研修】

開催日	研修名称
2024. 4. 1 ～ 4. 12 4. 23	新規採用職員研修
2024. 4. 17	競争的研究費の取扱に関する研修
2024. 5. 17	コミュニケーション研修 (3 研究機関合同新規採用職員研修)
2024. 5. 23	科学研究費助成事業にかかる研修
2024. 7. 22 ～ 8. 2 8. 13 ～ 8. 30	メンタルヘルス(セルフケア)研修(E ラーニング)
2024. 7. 30	ハラスメント防止研修
2024. 7. 30 8. 1	科学研究費助成事業にかかる研修
2024. 8. 1 ～10. 31	研究倫理研修(E ラーニング)
2024. 8. 2 8. 8	知財研修
2024. 8. 5 8. 8	X線業務に従事する職員に対する研修
2024. 9. 13	人事評価事例研修
2024. 9. 30	個人情報保護研修
2024.10. 2	新主査・新主任研究員研修
2024.10. 17	競争的研究費の取扱に関する研修
2024.10. 28	メンタルヘルス(ラインケア)研修
2024.11. 5	安全衛生等に関する研修
2024.11. 5 ～11. 29	知財研修
2024.11. 26	役職員研修
2024.12. 11 ～12. 27	コンプライアンス及び職員倫理にかかる研修
2024.12. 12	心肺蘇生法(AED 体験)講習会
2024.12. 13 ～ 2025. 1. 31	計量法関連業務および報告書の作成/発行に関する研修
2024.12. 17	化学物質管理講習会
2024.12. 19	管理職研修(3 研究機関合同集合研修)
2025. 1. 10	部長補佐・主幹研究員研修

開催日	研修名称
2025. 1. 10	職員連携強化研修
2025. 2. 3	安全保障輸出管理に関する研修
2025. 2. 21	安全衛生研修
2025. 2. 26	情報セキュリティ研修
2025. 2. 26	知財研修
2025. 3. 18 ～ 31	情報セキュリティ研修

【海外留学】

期間	職員名(所属)	派遣先
2023. 9. 1 ～ 2024. 8. 31	石川弘通(電子材料研究部)	アーヘン工科大学 無機化学研究所 (新規機能性セラミックスの創生と応用に関する研究)
2023.10. 30 ～ 2024. 5. 24	加藤敦隆(電子材料研究部)	トリノ大学 化学部 (共有結合性有機構造体によるエネルギー材料の開発)

8. 知的財産

大阪技術研の令和6年度における知的財産の状況は、次のとおりである。

(1) 出願を行った知的財産

出願番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共同出願人
【特許(国内)】			
2023-571028	殺菌方法及び殺菌装置	井川 聡	国立大学法人大阪大学
2024-095624	フルオレン化合物およびその製造方法	渡瀬星児、御田村紘志、 中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
2024-151988	増感剤およびその用途	渡瀬星児、中村優志、 品川 勉	大阪ガスケミカル株式会社
2024-529060	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、 カジナイロン株式会社
他 25 件	未公開		
【特許(外国)】			
WO/WIPO PCT/JP2024/023075	殺菌方法及び殺菌装置	井川 聡	国立大学法人大阪大学
CN/中国 202380048278.3	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社
EP/EP 23827247.0	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社
IN/インド 202417100993	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社
TH/タイ 2401008309	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社
US/アメリカ 18/875869	生体情報の計測装置	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社
他 2 件	未公開		
【意匠(国内)】			
2 件	未公開		
【商標】			
なし			

(2) 登録・承継等された知的財産

特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
【特許(国内)】			
7465465	異種金属の接合方法	長岡 亨	富士端子工業株式会社
7465522	破断面解析装置及び破断面解析方法	濱田真行、喜多俊輔、 平田智丈、北川貴弘	(大阪技術研単独)
7478378	異種金属の接合方法	長岡 亨	富士端子工業株式会社
7491509	異種金属の接合方法	長岡 亨	富士端子工業株式会社
7506421	硬質金属部材の製造方法及び硬質金属 部材並びにその原料粉末	山口拓人、萩野秀樹、 田中慶吾	(大阪技術研単独)
7527583	電子部品保護膜用の樹脂組成物および 樹脂組成物を用いた電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、 木村 肇	KOA 株式会社
7531138	めっき皮膜、及びめっき皮膜の製造方法	渡瀬星児、中村優志	奥野製薬工業株式会社
7539638	摺動材	木村 肇、米川盛生	大同メタル工業株式会社、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構
7539639	摺動材	木村 肇、米川盛生	大同メタル工業株式会社、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構
7542816	フルオレン化合物およびその製造方法	渡瀬星児、御田村紘志、 中村優志	大阪ガスケミカル株式会社
7553900	電波吸収体	伊藤盛通	キーパー株式会社、 兵庫県公立大学法人
7576258	エーテル化合物、ゲル化剤、および組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社日本触媒
7578230	発電装置、送信装置及び発電方法	村上修一	公立大学法人大阪
7591222	センシング繊維部材	宇野真由美、 小森真梨子	旭化成アドバンス株式会社、 カジナイロン株式会社
7595854	[6, 6]メタノフラーレン誘導体の製造方法	伊藤貴敏、岩井利之、 松元 深、隅野修平	株式会社ナード研究所
7605427	触媒、触媒の製造方法、空気極、および 空気電池	丸山 純、丸山翔平	シャープ株式会社
7607865	ヒドロキシチロソールの製造方法	駒 大輔、大本貴士、 森芳邦彦、山中勇人、 大橋博之	マイクロバイオファクトリー 株式会社
7607910	結晶性材料の損傷度の評価方法および 結晶性材料の損傷度の評価装置	田中 努、平田智丈、 小栗泰造、濱田真行、 内田壮平、根津将之	(大阪技術研単独)
7619551	ベンゾオキサジン化合物及びその用途	木村 肇、米川盛生、 下川路朋紘	四国化成工業株式会社、 国立研究開発法人 森林研究・整備機構
7620292	化合物及びそれを含む電池	加藤敦隆、山本真理、 高橋雅也	出光興産株式会社
7630786	樹脂組成物	木村 肇、大塚恵子、 米川盛生	国立研究開発法人 森林研究・整備機構
7642203	発電装置、送信装置及び発電方法	村上修一	株式会社ダイヘン、 公立大学法人大阪

特許番号	発明の名称	発明者(大阪技術研)	共有権利者
【特許(外国)】			
TW/台湾 1842769	電子部品保護膜用アリルフェノールマレイミド共重合体を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体からなる電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、 木村 肇	KOA 株式会社
US/アメリカ 12037507	電子部品保護膜用アリルフェノールマレイミド共重合体を生成するための樹脂組成物、およびその共重合体からなる電子部品保護膜	大塚恵子、米川盛生、 木村 肇	KOA 株式会社
DE/ドイツ 3742870	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
EP/ EP 3742870	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
FR/フランス 3742870	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
GB/イギリス 3742870	フレキシブル基板、電子デバイス、電子デバイスの製造方法	宇野真由美、前田和紀、 二谷真司	パイクリスタル株式会社
SG/シンガポール 11201903358T	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、木村貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
US/アメリカ 12084745	銅合金粉末、積層造形物の製造方法および積層造形物	中本貴之、木村貴広、 内田壮平、武村 守、 四宮徳章	株式会社ダイヘン
US/アメリカ 12241112	D-グルカル酸生産菌およびD-グルカル酸の製造方法	村上 洋、木曾太郎、 桐生高明	塩水港精糖株式会社
KR/韓国 102785708	増粘安定剤、及びそれを用いた電子デバイス製造用溶剤組成物	東海直治、懸橋理枝	株式会社ダイセル
【プログラムの著作物】			
承継日	著作物の名称	著作者(大阪技術研)	共有権利者
2024. 5.16	回折光学素子の設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介、 佐藤和郎	(大阪技術研単独)
2025. 1.22	回折光学素子の設計を行うコンピュータプログラム	山東悠介、金岡祐介、 佐藤和郎	(大阪技術研単独)
【営業秘密】			
認定日	営業秘密の名称	考案者(大阪技術研)	共有権利者
2024. 4. 5	(営業秘密)	中尾秀一、三原正稔、 中井猛夫、大塚恵子	(営業秘密)
2024. 8.27	(営業秘密)	山内朝夫	(営業秘密)
2025. 2. 4	(営業秘密)	東海直治、懸橋理枝	(大阪技術研単独)
【商標】			
登録番号	商標	区分	共有権利者
6906245	フラクトアイ	9、41、42、44	(大阪技術研単独)

(3) 令和6年度末時点の保有知的財産件数

知的財産	件数	知的財産	件数
特許権(国内)	228	特許出願中(国内)	85
特許権(外国)	102	特許出願中(外国)	45
商標登録	11	意匠出願中(国内)	2
プログラムの著作物	26		
営業秘密	12		

9. 業務運営

(1) 理事会

大阪技術研役員及び監事で構成する理事会を設置し、中期計画・年度計画その他の知事認可事項、予算・決算など、重要事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2024. 6. 27	第 32 回	令和5年度の決算(案)について、令和5事業年度にかかる業務の実績に関する報告書(案)について、(仮称)IAQ センター構築(案)について、令和6年度の補正予算(案)について、令和5年度の監事監査の報告書について、令和6年度の監事監査の計画書について、令和6年度の内部監査について 等
2024.10. 25	第 33 回	令和7年度当初予算編成方針(案)について、令和6年度補正予算(案)について、令和6年度第2四半期財務状況について、令和6年度数値目標上半期実績について、令和6年度年度計画の進捗について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等
2024.12. 24	第 1 回臨時	法人に対する損害賠償請求事件の和解について
2025. 1. 31	第 34 回	第2期中期計画の変更(案)について、令和6年度補正予算(案)について、令和6年度第3四半期財務状況について、令和6年度数値目標第3四半期実績について、ORIST第3期中期計画策定に向けた推進体制について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等
2025. 3. 27	第 35 回	令和7年度計画(案)について、令和7年度重点事業(案)について、令和7年度当初予算(案)について、研究活動における不正防止計画に基づく令和6年度実施状況及び令和7年度実施計画(案)について、令和6年度数値目標実績(2月末)について、令和6年度監査結果の概要について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等

(2) 経営会議

大阪技術研幹部で構成する経営会議を設置し、理事会における審議事項や報告事項について審議し、決定した。

開催日	回	議題
2024. 6. 21	第 1 回	令和5年度の決算(案)について、令和5事業年度にかかる業務の実績に関する報告書(案)について、(仮称)IAQ センター構築(案)について、令和6年度の補正予算(案)について、令和5年度の監事監査の報告書について、令和6年度の監事監査の計画書について、令和6年度の内部監査について 等
2024.10. 18	第 2 回	令和7年度当初予算編成方針(案)について、令和6年度補正予算(案)について、令和6年度第2四半期財務状況について、令和6年度数値目標上半期実績について、令和6年度年度計画の進捗について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等
2024.12. 24	第 1 回臨時	法人に対する損害賠償請求事件の和解について
2025. 1. 24	第 3 回	第2期中期計画の変更(案)について、令和6年度補正予算(案)について、令和6年度第3四半期財務状況について、令和6年度数値目標第3四半期実績について、ORIST第3期中期計画策定に向けた推進体制について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等
2025. 3. 21	第 4 回	令和7年度計画(案)について、令和7年度重点事業(案)について、令和7年度当初予算(案)について、研究活動における不正防止計画に基づく令和6年度実施状況及び令和7年度実施計画(案)について、令和6年度数値目標実績(2月末)について、令和6年度監査結果の概要について、2025年大阪・関西万博の進捗状況について 等

(3) 運営会議

大阪技術研幹部で構成する運営会議を設置し、各センターごとに毎月1回開催して、研究・支援業務等の進捗に関する事項、業務課題に関する事項、理事会や経営会議等で決定した重要事項等の各部・センターへの伝達等を実施した。

(4) 安全衛生委員会

安全衛生委員会を設置し、職員の危険又は健康障害を防止するための対策、職員の健康保持増進のための対策等について調査審議を行うとともに、職場巡視、安全衛生研修等を実施した。

【和泉センター】

開催日	回	議題
2024. 4. 3	第1回	令和6年度安全衛生教育の実施計画について、令和6年度組織体制・議題予定について、令和6年度特別健康診断等及び作業環境測定の測定箇所調査について、令和5年度第2回作業環境測定の結果について、衛生管理者による職場巡視(3月分)の指摘事項について
2024. 5. 8	第2回	令和5年度健康診断等の結果並びに令和6年度一般定期健康診断等の実施について、令和6年度ストレスチェック実施及び令和5年度の高ストレス者面談実施状況について、化学物質管理者および保護具着用管理責任者の選任について、衛生管理者による職場巡視(4月分)の指摘事項について、第1回特別健診・作業環境測定調査結果について 等
2024. 6. 5	第3回	第1回職場巡視の実施計画について、令和6年度メンタルヘルス研修計画について、薬品の安全点検について、時間外勤務実施状況について、衛生管理者の追加と職場巡視スケジュールの変更について、衛生管理者による職場巡視(5月分)の指摘事項について、産業医による職場巡視(3月分、5月分)の指摘事項について
2024. 7. 3	第4回	第1回職場巡視の実施について
2024. 8. 7	第5回	第1回職場巡視の結果について、ストレスチェックの実施状況及び集団分析結果について、女性検診の実施について、ヒヤリハット報告について、メンタルヘルス(セルフケア)研修の実施について、手指消毒液の仕様変更について、衛生管理者による職場巡視(7月分)の指摘事項について
2024. 9. 4	第6回	第1回職場巡視の改善結果について、情報機器作業調査について、薬品の安全点検結果について、メンタルヘルス(ラインケア)研修の実施について、衛生管理者による職場巡視(8月分)の指摘事項について、ヒヤリハット報告について
2024.10. 2	第7回	令和6年度心肺蘇生法(AED 体験)講習会の実施について、歯科特別健康診断の対象物質拡大について、ヒヤリハット報告について、令和6年度第1回作業環境測定の結果について、衛生管理者による職場巡視(9月分)の指摘事項について、産業医による職場巡視(9月分)の指摘事項について
2024.11. 13	第8回	令和6年度第2回特別健康診断の実施について、ヒヤリハット報告について、第2回特別健康診断及び後期作業環境測定の測定箇所調査について、衛生管理者による職場巡視(10月分)の指摘事項について、薬品管理に関する教育訓練について、第2回職場巡視のテーマ設定について
2024.12. 4	第9回	第2回職場巡視の実施計画について、薬品の安全点検について、令和6年度第2回作業環境測定の測定箇所について、時間外勤務実施状況について、令和6年度メンタルヘルス研修の実施結果について、安全衛生研修の実施について、衛生管理者による職場巡視(11月分)の指摘事項について、産業医による職場巡視(11月分)の指摘事項について 等
2025. 1. 8	第10回	第2回職場巡視の実施について
2025. 2. 5	第11回	第2回職場巡視の結果について
2025. 3. 5	第12回	第2回職場巡視の改善結果について、救急用具(救急箱内容物・配置場所)について、薬品の安全点検結果について、機械のリスクアセスメント届出について、衛生管理者による職場巡視(2月分)の指摘事項について、令和6年度の安全衛生活動状況等報告について 等

【森之宮センター】

開催日	回	議題
2024. 4. 24	第 1 回	令和5年度第 2 回照明点検結果、令和5年度職場巡視報告、令和5年度第 2 回作業環境測定の結果、令和6年度作業環境測定実施案、令和6年度森之宮センター安全衛生管理体制 等
2024. 5. 22	第 2 回	令和5年度第 2 回健康診断等の受診結果及び事後措置、リスクアセスメント対象物質使用量および使用見込量調査結果 等
2024. 6. 26	第 3 回	化学物質のリスクアセスメント結果、令和6年度ストレスチェック・メンタルヘルス研修の実施について 等
2024. 7. 24	第 4 回	令和6年度遠心機器・圧力容器等の定期自主検査結果 等
2024. 8. 28	第 5 回	令和6年度簡易ドラフトなど導入研究室選定のための調査結果 等
2024. 9. 25	第 6 回	令和6年度第 1 回照明点検結果について 等
2024.10. 21	第 7 回	令和6年度第 1 回目作業環境測定結果について 等
2024.11. 27	第 8 回	機器等のリスクアセスメントに関する報告、令和6年度ストレスチェックの受検結果について 等
2024.12. 25	第 9 回	令和6年度ドラフト制御風速測定結果、機器等のリスクアセスメント報告 等
2025. 1. 22	第 10 回	機器等のリスクアセスメント報告 等
2025. 2. 25	第 11 回	令和6年度職場巡視報告、令和6年度第 2 回照明点検結果、機器等のリスクアセスメント報告 等
2025. 3. 26	第 12 回	機器等のリスクアセスメント報告、機器等に関するリスクアセスメント実施マニュアルの改定、令和6年度職場巡視報告、令和7年度森之宮センター安全衛生活動計画、事故報告 等

10. 中期目標・年度計画と業務実績の評価結果

(1) 第2期中期目標（概要）

前 文
■ 第1期中期目標期間においては、両研究所の優れた技術力や強みの融合に加え、利用サービスのワンストップ化や顧客データの一元化等による利用者目線でのシナジー効果の発揮、国際規格に適合した検査を行うための施設整備や技術力の結集による成長分野の研究開発の進展など、大阪産業の成長を牽引する知と技術の支援拠点“スーパー公設試”の実現に向けた取組を着実に進めてきた。 ■ 企業を取り巻く社会や環境の変化の中で、企業の市場競争に打ち勝ち、大阪の経済成長を支える府内ものづくり企業の持続的な成長を促すためには、企業の競争力の源泉である研究開発に対する支援を充実する必要がある。 ■ 法人は第2期中期目標期間においても、利用者目線を大切にしながら、多様なニーズに応えた研究開発から製造までの一気通貫の支援に取り組むとともに、きめ細やかな支援が行えるよう、行政機関、大学、他の研究機関等との積極的な連携の下、企業への支援機能の強化に取り組む必要がある。 ■ 地方独立行政法人としての機動性や柔軟性を活かし、法人の運営基盤の整備と効率化についても引き続き取り組みながら、戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげ、利用拡大等により得た収益を次なる支援機能へと投資し、企業に還元する好循環の運営を目指していく。
第1 中期目標の期間
令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間
第2 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項
1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援 ものづくり企業の多様な技術ニーズに柔軟かつ的確に対応し、質の高いきめ細やかなサービスを提供していくため、法人が有する経営資源を活かして、技術相談をはじめ、依頼試験、設備機器の開放などの技術支援のフルメニューを提供するとともに、顧客満足度の向上のため、支援サービスの改善等に不断に取り組む。 (1) 多様なニーズに応える技術相談の充実 (2) 多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放 (3) 国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援 (4) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進 (5) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援 2 技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進 ものづくり基盤技術の高度化や今後成長が見込まれる技術の育成・強化を目的に研究開発を実施し、その成果を法人における技術支援の拡充や中小企業の技術力強化につなげるとともに、時代のニーズに対応した分野・テーマについての戦略的な研究開発を推進する。 (1) 技術シーズの創出につながる研究の推進 (2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究開発の推進 3 産業を支える人材の育成 技術人材の育成は、技術力の維持・向上や円滑な事業承継の観点からも重要であることから、産業界や企業ニーズを踏まえつつ、法人が有する知見やノウハウ等を活用し、技術者の育成に取り組むとともに、関係機関と連携して次世代の技術人材の育成に取り組む。 (1) 企業が求める技術者の育成 (2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成 4 顧客満足度を高める事業化までの一気通貫の企業支援 戦略的・積極的な情報発信により、法人の認知度向上や新規顧客開拓、利用拡大につなげるとともに、知財戦略を通じて中小企業の市場競争力の強化や付加価値の高いものづくりを推進する。また、大阪府及び大阪市の施策と連動した取組の推進や、法人が有する技術シーズを活かした事業化・製品化を見据え、支援機関や他の研究機関等

と連携したオープンイノベーションの推進により、企業のフェーズに応じた一貫通貫の企業支援を提供する。 (1) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進 (2) 利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信 (3) 企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進
第3 業務運営の改善及び効率化に関する事項
1 自主的、自律的な組織運営 効果的・効率的な利用者サービスが継続的に提供できるよう、柔軟で機動性の高い組織体制を整備し、自主的・自律的な組織運営を行う。 (1) 企業の利用メリットの最大化に向けた組織体制等 (2) 利用者目線での業務改善・業務の効率化 (3) 研究開発成果の評価と共有 (4) 設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資 2 職員の確保と能力向上に向けた取組 優れた職員を確保し、継続的に能力向上ができる環境を整備する。 (1) 計画的・戦略的な職員の確保 (2) 職員の育成と意欲の喚起 3 情報システム化の推進 業務のスマート化を目指し、情報システムを活用した情報の共有化や電子化を推進し、事務処理の効率化を図ることにより、効率的な事業執行や利用者サービスの向上に取り組む。
第4 財務内容の改善に関する事項
1 事業収入の確保 企業ニーズに対応した質の高いサービスを継続的に提供できるよう、新規顧客の開拓や競争的外部資金等の更なる獲得などにより事業収入を確保する。 2 財務基盤の強化と予算の効率的な執行 健全な財務運営を堅持するため、効果的な予算執行や契約の運用を行う。また、剰余金については、企業サービスの向上を第一に、研究開発の推進、設備の充実、事業の拡充など、必要性和実効性を精査し、有効に活用する。
第5 その他業務運営に関する重要事項
1 施設の計画的な保全と有効活用等 施設を良好かつ安全な状態に保持し、業務を円滑に実施するため、建物の改修計画を策定し、計画的な保全を行う。また、財産を効率的・効果的に経営や業務に活かすため、土地・建物を適正に管理し、有効に活用する。 2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底 利用者へ良好かつ安全な利用環境を提供できるよう、また職員が快適かつ安全な労働環境で業務に従事できるよう、安全対策と事故防止、事故発生時の対応を徹底する。また、職員が心身ともに健康を保持し、その能力を十分発揮できるよう対策を講じる。 3 危機管理対策の推進・BCPの継続的改善 震災の発生や新興感染症の流行などによるリスクを最小限とするため、事業継続計画(BCP)を見直し、危機事象発生時の迅速な情報伝達・意思決定など適切な初動対応ができるよう、連絡体制や責任者を明確化するとともに、定期的に訓練を実施する。 4 社会的責任の遂行のための取組 公共性を有する法人として、公正かつ適切な活動を通じ社会的責任を遂行する。 (1) 情報公開の徹底 (2) 個人情報の保護の徹底と情報セキュリティ対策の推進 (3) 内部統制の充実・強化 (4) 環境に配慮した業務運営の推進

(2) 令和6年度年度計画（概要）

第1 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置

1 中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援

(1) 多様な企業ニーズに応える技術相談の充実

- 来所相談、電話相談、インターネット相談、現地相談、展示会等でのブース相談、Webによるオンライン相談などの実施
- サービスの質を向上させるため、ご利用満足度や顧客ニーズの把握を目的とする、Webを利用したアンケートの実施

(2) 多様な技術分野における高度な依頼試験と設備機器の開放

- 設備機器の性能維持により、客観的かつ信頼性の高い正確な依頼試験結果を顧客に提供
- 高い信頼性をもつデータを取得できるよう、装置使用における事前説明や立会い指導の実施
- 講習会、見学会、研修、ラボツアー等の開催による装置使用サービスの利用促進
- 規格外の試験、特殊性能評価や機能の検証に対応するオーダーメイド試験等の実施
- 保有設備・技術の見える化の実現と、課題解決のための技術サービスの提供
- 所外からのリモート操作による装置使用サービスの普及促進と他の試験装置への展開の検討
- 令和3年度に開設した「先進電子材料評価センター」における積極的な技術支援の実施

(3) 国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援

- EMC技術開発支援センターの利便性向上による、電波暗室等を活用した積極的な技術支援の実施
- EMC試験管理委員会におけるマネジメントレビューの実施とVLAC認定更新への対応

(4) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進

- 技術開発から製品化に至るまでの企業伴走型研究の実施
- 「3D造形技術イノベーションセンター」及び「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施

(5) インキュベーション施設を活用した起業・第二創業の支援

- 技術相談や装置使用等を通じた入居企業に対する技術支援の実施
- 入居企業の研究開発テーマと研究所の研究成果等のマッチングによる共同研究の実施
- 設立団体や支援機関等と連携した入居企業支援

2 技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進

(1) 技術シーズの創出につながる研究の推進

- 技術ニーズの的確な把握と研究所のポテンシャルを最大限に活用した基盤研究の実施
- 独創的で先進的な基盤研究の組織的かつ計画的な実施
- 今後の産業技術の基盤となり、かつ実用化が見込まれる研究成果の創出を目指した発展研究の推進

(2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進

- 時代のニーズに応える4つの重点研究分野における戦略的な研究の推進
 - ・高速通信の基盤となる材料開発・評価技術分野
 - ・グリーンテクノロジー分野
 - ・IoT、AIを活用したものづくり技術・材料開発分野
 - ・健康・医療関連のライフテクノロジー分野
- 企業、大学等との産学官連携による効果的・効率的な研究開発の推進
- 競争的研究費の積極的な獲得による実用化・技術移転の推進

3 産業を支える人材の育成

(1) 企業が求める技術者の育成

- 企業ニーズに応じたレディメイド型、オーダーメイド型の技術者研修の実施
- 業界団体等が実施する人材育成プログラムや研修事業・指導事業等への職員派遣
- 企業から研究員を受け入れて実施する研究における ORT (On the Research Training) 研修の実施
- 金属 3D 造形に関する技術者育成事業の実施

(2) 関係機関との連携による次世代の産業人材等の育成

- 業界団体、学術団体、大学等と連携したセミナーの開催
- 大学等からのインターンシップ学生の受け入れ

4 顧客満足度を高める事業化までの一貫通貫の企業支援

(1) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進

- 大阪府市との連携
 - ・大阪スタートアップエコシステム関連機関等との連携強化と技術支援の実施
 - ・空の移動革命大阪ラウンドテーブルへの参画
 - ・大阪ヘルスケアパビリオン「出展・展示ゾーン」事業の推進
 - ・万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業(Beyond 5G 開発支援)の推進
 - ・おおさかグリーン TECH コンソーシアム事業の推進
 - ・(公財)大阪産業局、MOBIO 等、府市関連支援機関との連携強化による広範な支援の実施
- 業界団体との連携による産学官連携や異分野・異業種の技術交流の実施
- 行政機関や支援機関、商工会議所、金融機関、産業技術連携推進会議等と連携した技術支援の実施
- 大学、国立研究開発法人との連携
 - ・大学との連携による研究開発・企業支援・人材育成等の実施
 - ・産総研との連携による研究開発の効果的推進とイノベーションの創出
 - ・横断的な研究会活動の推進による産学官連携交流事業の実施
- 関西広域産業共創プラットフォーム事業への参画

(2) 利用拡大に向けた戦略的・積極的な情報発信

- 技術シーズ、研究成果の普及や事業のPR、企業活動に役立つ情報の積極的発信
 - ・製品化・成果事例や研究成果に関する刊行物の発行による支援成果の見える化
 - ・研究成果を企業に移転し、製品化や実用化につなげるためのセミナーや講演会の開催
 - ・学会発表、論文投稿、技術講演、技術解説の執筆などによる積極的な成果普及
 - ・ホームページやメールマガジン、マスコミへのプレスリリース等を活用した効果的かつ迅速な情報発信

(3) 企業への技術移転等を見据えた知財戦略の推進

- 職員の知的財産力の更なる強化を図るための研修会等の開催
- 企業伴走型の研究等成果の企業との積極的な共同出願
- 基盤研究等で得られた、企業への技術移転、事業化の見込みがある成果についての単独出願

第2 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためとるべき措置

1 自主的、自律的な組織運営

- 企業が研究所を利用する際のメリットを最大化するために構築してきた事業体制の継続 他
- 利用者にわかりやすい支援サービスメニューの再構成、スマート化の推進等、業務改善の実施 他
- 研究管理システムの運用等による、研究開発成果の法人内での評価と共有 他
- 設備機器・技術支援施設整備への効率的・効果的な投資の実施 他

2 職員の確保と能力向上に向けた取組

- 柔軟な採用形態による優秀な職員の確保・育成と定年延長制度導入に伴う効果的な人員配置の検討 他
- 系統的、計画的な職員研修の実施や業務上有益な各種資格取得の推進 他

3 情報システム化の推進

- オンライン技術相談やリモート操作による分析装置使用サービス等の支援業務のスマート化
- 両センターでの顧客情報のデータベースの共同運用の継続推進

第3 財務内容の改善に関する目標を達成するためとるべき措置

1 事業収入の確保

- 質の高いサービスの提供や利便性の向上等による広域的な利用者拡大と収入の確保
- 企業ニーズ等を踏まえ、受益者負担を前提とする中小企業に配慮した料金設定
- 競争的研究費等の獲得に向けた積極的な応募の推進

2 財務基盤の強化と予算の効率的な執行
○ 戦略的な研究資金投入や予算配分の重点化
第4 予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画
収入・支出は11章 P125に記載
第5 短期借入金の限度額
5億円
第6 出資等に係る不要財産又は不要財産となることが見込まれる財産の処分に関する計画
なし
第7 前記の財産以外の重要な財産を譲渡し、又は担保に供しようとするときの計画
なし
第8 剰余金の使途
中小企業支援及び研究開発の充実・強化、施設・設備機器の整備及び組織運営の改善など、法人の円滑な業務運営に充てる
第9 その他業務運営に関する重要事項の目標を達成するためとるべき措置
1 施設の計画的な保全と有効活用等 2 利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底 3 危機管理対策の推進・BCPの継続的改善 ○ BCP(地震編)に基づく職員や利用者の安全確保を目的とした災害に対する備えの強化に向けた取組 4 社会的責任の遂行 (1) 情報公開の徹底 (2) 個人情報の保護と情報セキュリティ対策の推進 (3) 内部統制の充実・強化 (4) 環境に配慮した業務運営の推進
第10 地方独立行政法人大阪産業技術研究所の業務運営並びに財務及び会計に関する大阪府市規約第6条で定める事項
1 施設及び設備機器に関する計画 ○ 施設の適正管理、有効活用 ○ 高度化、多様化する利用者ニーズに的確に応える中長期的観点に立った設備機器の整備 2 人事に関する計画 中小企業等の課題解決に向けた効果的な人員配置、外部人材の活用 3 中期目標の期間を超える債務負担 なし 4 法第40条第4項の規定により業務の財源に充てることができる積立金の処分に関する計画 中小企業支援及び研究開発の充実・強化、施設・設備機器の整備及び組織運営の改善等、法人の円滑な業務運営に充てる

(3) 令和6年度の重点事業と中期計画に定める数値目標実績

重点事業		
(1) 多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進 ①「3D 造形技術イノベーションセンター」および「先進電子材料評価センター」における企業支援研究の実施 (2) 時代のニーズに対応した戦略的な研究の推進 ②Beyond 5G に向けた材料開発技術の高度化 ③脱炭素化に貢献する金属接合技術の開発 ④脱炭素に向けたバイオマスガス化発電技術の開発 ⑤資源循環の実現に向けた機能集積型バイオベースポリマーの創製・分解・ケミカルリサイクルに関する研究 ⑥森林資源を有効活用した次世代マテリアルの開発 ⑦各種材料の海洋生分解性評価法の開発 (3) 企業が求める技術者の育成 ⑧金属 3D 造形に関する技術者育成事業の実施 (4) 産学官連携によるオープンイノベーションの推進 ⑨大阪府市との連携 ○大阪スタートアップエコシステム関連機関等との連携強化と技術支援の実施(府・市) ○空の移動革命大阪ラウンドテーブルへの参画(府) ○大阪ヘルスケアパビリオン「展示・出展ゾーン」事業の推進(府・市) ○万博を契機としたものづくり中小企業の技術開発支援事業(Beyond 5G 開発支援)の推進(市) ○おおさかグリーン TECH コンソーシアム事業の推進(市) ⑩広域連携の着実な推進 ○関西広域産業共創プラットフォーム事業への参画(府・市)		
中期計画に定める数値目標実績		
項 目	目標値	実績値
1. 利用満足度	90.0%	97.3%
2. 企業支援研究の実施件数	128	100
3. 競争的研究の実施件数	100	111
4. 人材育成延べ人数	520	1,269
5. 製品化・成果事例件数	33	38
6. 技術情報の発信件数	987	898
7. 審査の上掲載された研究論文の発表件数	100	99
8. 知的財産の出願・秘匿化件数	35	30
9. 事業収入額(百万円)	611	644

（４）令和６年度の業務実績の評価結果

地方独立行政法人大阪産業技術研究所の令和６事業年度の業務実績については、地方独立行政法人法の規定により、大阪府知事が、大阪府市地方独立行政法人大阪産業技術研究所評価委員会（以下、「評価委員会」）の意見を聴取し、大阪市長と協議の上、評価を受けることとなっており、令和７年７月２２日に評価結果が次のとおり決定された。

全体評価

（１）評価結果と判断理由

- 令和６事業年度の業務実績に関する評価について、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」の２・３、「業務運営の改善及び効率化」及び「財務内容の改善・その他業務運営に関する重要事項」の４つの大項目についてＡ評価（「計画どおり」進捗している）が、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」の１の大項目についてＢ評価（「おおむね計画どおり」進捗している）が妥当であると判断した。
- 特に、以下の取組を評価した。
- ① 高い利用満足度を維持しながら、国際規格の策定に貢献した「各種材料の海洋生分解性評価法の開発」といった時代のニーズに対応するプロジェクト研究をはじめとする研究開発の推進や、企業ニーズを踏まえた技術者研修の実施など人材育成の支援に積極的に取り組むとともに、万博関連事業の実施など府市の施策と連動した取組や産学官連携の推進に向けた様々な取組を行うことにより、「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」に関する計画を着実に実施した。
 - ② 事業収入の確保、財務基盤の強化と効率的な予算執行等に計画的に取り組むほか、「財務内容の改善」、「その他業務運営に関する重要事項」等に関する計画を着実に実施した。
- 以上の大項目評価の結果に加え、法人の基本的な目標、重点的な取組等を総合的に考慮し、全体評価は「**全体として年度計画及び中期計画のとおりに進捗している**」とした。
- なお、法人の取組について、次の意見を付記する。

大阪ヘルスケアパビリオン事業の推進や万博を契機とした技術開発支援事業をはじめとした大阪府市との連携、産業人材育成や基盤研究・時代のニーズに対応した戦略的な研究・競争的研究といった大阪技術研の技術支援の基盤となる研究力及び技術力の向上に資する研究開発の推進に積極的に取り組みながら、技術相談や依頼試験、企業支援研究等を通じて多様化・高度化する企業ニーズに対応した支援を実施して高い利用満足度を維持していることを評価した。

引き続き、和泉及び森之宮センターが保有する優れた技術力等の強みを活かし企業の付加価値向上に資する伴走型の支援を行い、ものづくり中小企業への支援サービスの向上に取り組まれることを期待する。

住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上	1	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	2	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
	3	S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
業務運営の改善及び効率化		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり
財務内容の改善及びその他業務運営に関する重要事項		S 特筆すべき進捗状況	A 計画どおり	B おおむね計画どおり	C やや遅れている	D 重大な改善事項あり

（２）評価に当たっての意見、指摘等

- 幅広い企業ニーズに対応しながら、万博関連事業を推進するとともに、重点研究分野の研究（プロジェクト研究）や競争的研究費を獲得した研究をはじめとした研究開発の推進に着実に取り組んだことを高く評価する。
- オーダーメイド研修及びレディメイド研修や、業界団体と連携したセミナーといった企業ニーズに応える研修を数多く実施し、産業を支える人材の育成に貢献したことを高く評価する。
- 企業支援研究の実施件数については、件数が減少している要因について算定方法等も含めて分析し、必要な措置について検討を進められたい。

大項目１「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」 （中小企業の成長を支えるための多様な技術分野における技術支援）

（１）評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、B 評価（「おおむね計画どおり」進捗している）となる。

来所・電話・インターネット等の多様な相談方法を通じて、企業の課題解決に取り組み、数値目標に掲げた「利用満足度」が目標値を上回った。また、昨年度に新たに組み込んだリマインドを継続して回収率の維持・向上に努めるとともに、回答方法を改善し、利用者の声の的確な把握及び利用満足度の維持・向上に向けて積極的に取り組んでおり、「多様な企業ニーズに応える技術相談の充実」について年度計画を上回って実施していると判断した。

大阪技術研の保有する主要設備である電波暗室の保守・校正点検時期について、利用者ニーズを考慮しながら保守・校正点検を分散して実施し利便性の向上を図った結果、稼働率を向上させ、計画で定める目標金額を上回る収入を獲得するなど、企業利用が大幅に促進されたことから「国際規格対応の技術支援による中小企業の海外展開支援」について年度計画を上回って実施していると判断した。

時代のニーズに対応した「3D 造形技術イノベーションセンター」や「先進電子材料評価センター」を活用した研究を積極的に実施するとともに、プレ研究制度も活かしながら企業伴走型の研究を実施したものの、企業支援研究実施件数の達成率は 78%であったことから、「多様な企業ニーズに応える企業支援研究の推進」について年度計画を十分に実施できていないと判断した。

以上、1 項目が計画を順調に実施できていないものの、2 項目が計画を上回り、他の 2 項目が計画を順調に実施していること、また、目標値として設定している受託研究等以外の特殊な依頼試験や高度な設備機器利用を含む多様な支援メニューで高度化・多様化する企業の技術開発や製品化のニーズに対応した支援を実施したことから、大項目評価としては、**B 評価（「おおむね計画どおり」進捗している）が妥当である**と判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

（２）評価に当たっての意見、指摘等

- 年度計画をおおむね計画どおりに実施していると認められる。
- 企業支援研究の実施件数の数値目標は未達であるが、企業の高度化・多様化するニーズに対し、オーダーメイド試験や技術開発から製品化に至るまでの伴走型支援等の支援メニューを充実させ、前年度を上回る企業支援の収入を上げており、企業ニーズに応える企業支援の体制と機能は着実に高めていると評価できる。
- 企業支援研究の実施件数については、件数が減少している要因について、算定方法等も含めて分析し、必要な措置について検討を進められたい。

大項目２「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」 （技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進等）

（１）評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A 評価（「計画どおり」進捗している）となる。

国の計画に位置付けられ、また、大阪・関西万博で注目される技術分野のプロジェクト研究を推進し、「各種材料の海洋生分解性評価法の開発」では、当該評価手法の国際規格の策定に寄与した。さらに、大学等との共同研究のほか、JSTやNEDO等の競争的研究費を獲得して行う研究に積極的に取り組み、数値目標に掲げた「競争的研究の実施件数」も目標値を上回っていることから「技術支援のための研究力・技術力の向上に資する研究開発の推進」について年度計画を上回って実施していると判断した。

大阪技術研の保有する知見や技術ノウハウ等を活用して実施する技術者研修や、企業から研究員を受け入れて実施する共同研究等を通じた人材育成及び企業への技術移転に積極的に取り組むとともに、「金属3D成形に関する技術者育成事業」を重点事業として位置づけ、最新機器を活用し、要素技術に特化したセミナーを新たに実施した。また、数値目標に掲げた「人材育成延べ人数」も目標値を大幅に上回っており、「産業を支える人材の育成」について年度計画を大幅に上回って実施していると判断した。

以上1項目が大幅に計画を上回り、他の1項目も計画を上回って実施し、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価としては、**A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当である**と判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

（２）評価に当たっての意見、指摘等

- 年度計画を上回って又は大幅に上回って実施していると認められる。
- 時代のニーズに対応する技術分野について大型研究プロジェクトに参画し、国際規格の策定に寄与するなど、大阪技術研の技術支援のための研究力及び技術力向上に資する研究開発の推進に積極的に取り組んだことを高く評価する。
- 普段の業務の中で企業ニーズを良く把握し、時流に沿った研修を企画・提供して、「人材育成延べ人数」を大幅に増やし、数値目標の2倍を上回るなど、企業の求める技術者の育成を積極的に実施したことを高く評価する。

大項目3「住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」 （顧客満足度を高める事業化までの一貫通貫の企業支援）

（１）評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

いずれの数値目標についても第2期中期目標期間開始で最も高い達成率となっており、産学官連携・情報発信・知財戦略の推進について着実に実施している。

大阪・関西万博における「リボンチャレンジ」事業として、中小企業・スタートアップとの共同開発や出展事業、万博後も見据えた技術開発支援事業の実施など大阪府市の施策と連携した取組を推進するとともに、「おおさかグリーン TECH」コンソーシアム会員間で構成されるワーキンググループを立ち上げ、会合を開催するなど、オープンイノベーション推進に向けて積極的に取組んでおり、大項目評価については、**A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当である**と判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

（２）評価に当たっての意見、指摘等

- 大阪・関西万博への参画や万博後も見据えた中小企業・スタートアップへの技術開発支援事業、産学官の連携強化に向けた取組などを実施していることを評価する。

大項目4「業務運営の改善及び効率化」

（１）評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「自主的・自律的な組織運営」について、法人経営本部による企画立案・意思決定機能の強化や、本部予算会計の創設、採用に係る広報活動・選考事務の一本化等の取組に加え、両センター就業規則の統一に向け

た調整の結果、次年度当初の改正を実現するなど、本部機能の一層の充実や管理部門の更なる一元化・効率化を推し進めた。また、技術サポートセンターの装置について、バックアップ体制の強化や予防的保守等の取組により故障停止期間の減少を実現し、利用者ニーズへの対応と依頼試験、装置使用・指導料収入の大幅な増加を実現した。

「職員の確保と能力向上に向けた取組」について、応募・選考手続きのオンライン化による採用事務の一本化や募集分野の早期検討、学生等に向けた広報など積極的かつ効率的な採用活動を展開して新規採用者を確保するとともに、職員の育成のための計画的な研修や海外大学への留学を実施するなどした。

「情報システム化の推進」について、オンライン技術相談や分析装置等のリモート操作への対応といった支援業務のスマート化等に継続して取り組み、利用者サービスの向上と業務効率の維持・改善を図った。

以上1項目が計画を上回り、他の2項目も計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、**A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当である**と判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

（2）評価に当たっての意見、指摘等

- 年度計画を順調に実施していると認められる。

大項目5「財務内容の改善」及び「その他業務運営に関する重要事項」

（1）評価結果と判断理由

- 小項目評価の集計結果は、A評価（「計画どおり」進捗している）となる。

「事業収入の確保」について、外部研究資金の獲得に積極的に取り組みながら、着実に事業収入を確保している。また、「財務基盤の強化と予算の効率的執行」について、ニーズの高い先進電子材料評価センターの利用状況を精査してニーズ把握に努め、さらなる強化計画を策定するなどした。

「施設の計画的な保全と有効活用等」について、中長期保全計画に基づき照明設備や受変電設備等の計画的な改修・整備に取り組みとともに、「利用者の安全確保と職員の安全衛生管理の徹底」及び「危機管理対策の推進・BCPの継続的改善」について、適切に取り組んだ。

「社会的責任の遂行のための取組」について、公正な研究活動の推進に向けて研究活動における不正防止計画等に基づき、職員に対するコンプライアンス・研究倫理教育の実施や研究ノートの適正な管理に取り組むなど、研究所としての適切な運営に努めた。

以上5項目全てが計画を順調に実施しており、中期計画を着実に進捗していることから、大項目評価については、**A評価（「計画どおり」進捗している）が妥当である**と判断した。

評価結果	S 特筆すべき 進捗状況	A 計画どおり	B おおむね 計画どおり	C やや 遅れている	D 重大な 改善事項あり
------	--------------------	------------	--------------------	------------------	--------------------

（2）評価に当たっての意見、指摘等

- 年度計画を順調に実施していると認められる。

11. 参 考

(1) 収入・支出

収入

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
運営費交付金	4,317	4,206	▲111	
自己収入	823	824	1	
事業収入	533	556	23	
外部資金研究費等	191	171	▲20	(注 1)
その他収入	99	97	▲2	
前中期目標期間繰越積立金取崩	38	39	1	
目的積立金取崩	96	96	0	
計	5,274	5,165	▲109	

支出

(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
業務費	3,679	3,454	▲225	
試験研究経費	1,366	1,234	▲132	(注 2)
外部資金研究費等	135	120	▲15	(注 1)
職員人件費	2,178	2,100	▲78	
施設整備費	866	382	▲484	(注 3)
一般管理費	729	726	▲3	
計	5,274	4,562	▲712	

※百万円未満四捨五入のため計と一致しないことがあります。

(注 1) 当初予定の研究期間が延長したことにより、当年度の収入予定が翌年度に繰り越されたことによるものです。

(注 2) 万博関連経費を翌年度に繰り越したことによるものです。

(注 3) 当初予定していた大規模改修工事の前払いが翌年度になったことによるものです。

(2) 設備

(A) 主要新設設備

【和泉センター】

機器名称	メーカー名	型式
分子量分析システム	スペクトリス、東ソー	OMNISEC RESOLVE、OMNISEC REVEAL、HLC-8321GPC/HT
三次元画像測定機	カールツァイス	O-INSPECT 543
触針式表面形状測定装置	BRUKER	DektakXT-A
ロックイン発熱解析装置	ハイソル	Sentris
貫通孔径測定装置	Aptco Technologies	POROLUX Revo
小型真空成形機	成光産業	フォーミング 480FA(SADP)

【森之宮センター】

機器名称	メーカー名	型式
万能材料試験機	インストロンジャパン	68FM-100
比抵抗/ホール測定システム	東陽テクニカ	ResiTest8404-EMPAC
クーロメータシステム	大倉電気	
伝送特性評価用プローバー	フォームファクター	ESP150Thz
ハイブリッドレーザーマイクロスコープ	レーザーテック	OPTELCICS HYBRID+

(B) 主要設備機器

【和泉センター】

機器名称	メーカー名	型式
(分析機器)		
薄膜応力測定装置	ヤマト科学	FLX-2320-R
四重極型質量分析計	大阪真空機器製作所	ST220FV050(差動排気用) 他
ガスクロマトグラフ四重極飛行時間型質量分析計	アジレント・テクノロジー	7250 GC/Q-TOF
誘導結合プラズマ質量分析装置	パーキンエルマージャパン	NexION2000
触媒・吸着剤評価装置	マイクロトラック・ベル	BELCATH-VP
細孔径分布・比表面積測定装置	マイクロトラック・ベル	BELSORP-maxII
レーザ回析・粒子径分布測定装置	バックマン・コールター	LS13 320XR
広帯域粒子径分布測定装置	堀場製作所	LA-920、LB-550
エネルギー分散型蛍光 X 線分析装置	島津製作所	EDX-8100
波長分散型蛍光 X 線分析装置	リガク	ZSX PrimusIV

機器名称	メーカー名	型式
電界放射型 X 線マイクロアナリシス	日本電子	JXA-8530F、IB-09010CP
X 線分析顕微鏡	堀場製作所	XGT-5200WR
X 線光電子分光分析装置	アルバックファイ	PHI Quantera CV
大気非曝露表面分析システム	日本電計	グロー放電発光分析装置用トランスフ アーベッセル
ICP 発光分光分析装置	日立ハイテクサイエンス、 サーモフィッシャーサイエン ティフィック	SPS3520UV、iCAP6300Duo
高精度型 ICP 発光分析装置	島津製作所	ICPV-8000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
光電測光式発光分析装置	島津製作所	PDA-7000（鉄鋼系、非鉄系）
X 線回折装置	リガク	Smart Lab
熱分析システム	日立ハイテクサイエンス	DSC7000X、STA7300、TMA7100C
熱伝導率測定装置	アルバック理工	TC-7000H/SB-2
全有機体炭素計	島津製作所	TOC-LCSH
イオンクロマトグラフ	サーモフィッシャーサイエン ティフィック	ICS5000
液体クロマトグラフ質量分析システム	サーモフィッシャーサイエン ティフィック	Q Exactive Orbitrap LC
高速液体クロマトグラフ	島津製作所	Nexera XR
ゲル浸透クロマトグラフ	旭テクネイオン	Tri SEC-Model302W
ニオイ分析総合システム	島津製作所	GCMS-QP2010Ultra、FF-2020
レオロジー特性評価装置	サーモフィッシャーサイエン ティフィック	HAAKE MARSIII
顕微ラマン分光光度計	日本分光	NRS-3300
フーリエ変換赤外分光分析システム	ブルカー・ジャパン	INVENIO R、LUMOS II
テラヘルツ分光システム	日邦プレシジョン	Tera Prospector
遠赤・中赤外分光分析装置	ブルカー・ジャパン	VERTEX70FM
汎用型核磁気共鳴装置	ブルカー・ジャパン	AVANCEIIIHD400
(試験機器)		
500kN 材料試験機計測制御装置	島津製作所	TRAPEZIUMX
10 トン材料試験機	米国インストロン	5583
インストロン 万能材料試験機	米国インストロン	4206
材料強度試験機	島津製作所	UH-500kNX、500kNI、100kNXR
高速引張り試験機	島津製作所	HITS-T10-S
万能材料試験機	インストロン・ジャパン	5583
静的・動的圧力測定装置	スイス・キスラー	9265B、9443B、9255B、9272、他
大型貨物圧縮試験機	島津製作所	AG-250kNES

機器名称	メーカー名	型式
箱圧縮試験機	島津製作所	AG-100KNI MI
デジタル微小硬度計	山中化学	FM-310 荷重タイプ A
全自動微小硬度試験機システム	フューチャテック	FM-310ARS-F
全自動マイクロビッカース硬さ試験機システム	ミットヨ	HM-220D
X 線応力測定装置	リガク	Auto MATE
ねじ締付け試験機	日本計測システム	NST-1000NM、NST-100NM
タッピンねじ等ねじ込み試験機	ペクトリックス	AC サーボ型 20Nm
精密ねじり試験機	島津製作所	TTM-3KN.mA
摩擦摩耗試験機(ピン・オン・ディスク型)	神鋼造機	SZ-FT-93B
2 軸平面しゅう動式摩擦磨耗試験機	新東科学	TYPE:3303
回転式摩擦摩耗試験機システム	新東科学	TYPE:35、TYPE:FJ-3TLH
ジオシンセティックス摩擦特性評価装置	丸東製作所	SI-49S
シャルピー衝撃試験機	米倉製作所	50C (PU50)
シャルピー衝撃強度測定システム	東洋精機製作所	IT
緩衝材用落下衝撃試験機	Lansmont	Model23C
自動制御型衝撃試験装置	ボクスイ・ブラウン	Model-152
ナノインデント	ハイジトロン	TI-950
はんだぬれ性試験機	レスカ	5200TN
(計測機器)		
マイクロフォーカス X 線 CT 装置	東芝 IT コントロールシステム	TXS-32300FD
白色干渉型表面形状測定機	東京精密	Opt-scope R
触針式表面粗さ計	ランクテラーホブソン	S5 フォームタリサーフシリーズ
非接触 3 次元スキャナシステム	GOM	ATOS Core
非接触三次元変位・ひずみ測定器	丸紅情報システムズ	ARAMIS、ARGUS
2 次元レーザ変位計	キーエンス	LJ-V7000
超精密自由曲面形状測定システム	松下電器産業	UA3P-5
高分解能 X 線 CT 装置	ユニハイトシステム	XVA-160αM
摩耗形態測定機	ミットヨ	SV-3000S CNC/Y
非接触三次元摩耗形態測定機	ミットヨ	SSV-9724.3D
蛍光 X 線膜厚計	フィッシャー・インストルメンツ	XVD-SDD
サージイミュニティ試験機	ノイズ研究所	LSS-F03
電気化学測定システム	東陽テクニカ	SP-200
RF 信号発生器	国華電機	
1GHz 超 EMI 測定装置	日本シールドエンクロージャー	

機器名称	メーカー名	型式
シールド効果測定装置	東陽テクニカ	JSE-KEC、JSE-KEC6G
放射電磁界イミュニティ試験システム	テクノサイエンス・ジャパン	
静電気試験器	日本測器	ESS-B3011A、GT-30RA
電力周波数磁界イミュニティ試験装置	日本測器	MMF-1.5-100、ELT-400
高調波/フリッカ測定装置	国華電機	PPA5531、ES4153
部分放電測定装置	フジクラ・ダイヤケーブル	B010
走査型振動電極システム	北斗電工	HV-301
ワイドダイナミックレンジ電気特性評価システム	東陽テクニカ	8310、他
マイクロ波ネットワーク・アナライザ・システム	アジレント・テクノロジー	E8361A、85070D
マイクロ波ネットワークアナライザ	キーサイト・テクノロジー	N5224B
イミュニティ自動計測システム	AMETEK	CDNM132S、CDNM232S、CDNM332S
EMC(イミュニティ/エミッション)評価・解析装置	日本測器	TS5000、他
EMI レシーバ	ローデ・シュワルツ	ESR7
可変周波数可変電圧電源	菊水電子工業	PCR12000WE2R
妨害電力測定用クランプ	TESEQ	MDS 21B、CMAD 20B
スペクトルネットワークアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	ZNB8
シグナルスペクトラムアナライザ	ローデ・シュワルツ・ジャパン	FSV30
ハイブリッドアンテナセット	Schwarzbeck	VULB 9168
アクティブループアンテナ	ETS	Model6502
アンテナシステム	シュワルツベック	VULP9118A
AI用サーバーシステム	HPCシステムズ	NVIDIA DGX Station
ポータブル導電率計	フィッシャー	SIGMASCOPE SMP350
雷サージ試験装置	ノイズ研究所、 NF 回路設計ブロック	LSS-F02C3、LSS-720B、ONS-40429-3W
EMI 総合測定システム	アドバンテスト	
電池サイクル(寿命)評価装置	エレクトロフィールド	
多チャンネル高分解能オシロスコープ	テレダイン・レクロイ・ジャパン	MDA810
ホール効果測定システム	東陽テクニカ	ResiTest8404-EMPAC
分光エリブソメーター	ジェー・エー・ウーラム・ジャパン	M-2000UI
大型配光特性測定装置	PIMACS	NeoLight 9500 OSP
吸着剤評価システム	マイクロトラック・ベル	BELSORP MAX X、BELCAT II、BELMASS II
(顕微鏡)		
リモート対応型ショットキー電子顕微鏡	日立ハイテク、アメテック	SU5000、 EDS/EBSD インテグレーションシステム (Octane Elect Super、VelocityPro)
分析機能付き走査電子顕微鏡	日立ハイテク	SU3800

機器名称	メーカー名	型式
電界放出型走査電子顕微鏡 (FE-SEM)	日立ハイテクフィールドイジング	Regulus8230
球面収差補正機能付走査透過電子顕微鏡システム	日立ハイテクノロジーズ	HD-2700、FB2200
電子線三次元表面形態解析装置	エリオニクス	ERA-8900FE
低真空走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	Miniscope TM3030Plus
元素分析付高分解能電界放出型走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ、エダックスジャパン	S4800 システム、GenesisXM2 システム
走査型プローブ顕微鏡	セイコーインスツルメンツ	SPI3800N (表面物性評価機能付き)
共焦点顕微鏡	レーザーテック	HD100D-T
(環境試験機器)		
二酸化硫黄ガス腐食試験機 (バッチ式)	スガ試験機	GS-DIN
二酸化硫黄ガス腐食試験機 (連続フロー式)	ファクトケイ	KG200
恒温恒湿槽	エスベック	PL-3J
低温型恒温恒湿槽	エスベック	PSL-2J
小型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP-90V-5
大型塩水噴霧試験機	スガ試験機	STP160
小型キャス試験機	スガ試験機	CAP90V5
複合サイクル試験機	スガ試験機	CYP-90
メタルハライドウェザーメータ	岩崎電気	SUV-W161
高照度キセノン耐候性試験装置	スガ試験機	SX2D-75
高照度キセノンウェザーメータ	スガ試験機	SX-75
紫外線蛍光ランプ耐候性試験機	Q- Panel	QUV-Spray-SP
大型貨物用振動試験機	振研	G-6230L-3LT-115
小型振動試験機	IMV	PET-05、PET-05A
蓄積疲労振動試験システム	IMV	K2 FATIGUE
包装貨物用振動試験装置	振研	G-5230NS
輸送環境用恒温恒湿槽	エスベック	TBE-3EW6PZT
(加工機器)		
金属 3D レーザ積層造形装置	EOS/AMCM	EOS-AMCM M290
ワイヤ放電精密コンターマシン	大野精工	DKV7725
電子ビーム積層造形装置	三菱電機	EZ300 (特)
金属粉末積層造形物用弾性研磨材ブラスト装置	不二製作所	SFCP-3、SFKSRZ-2
プラスチック粉末積層造形装置	EOS	FORMIGA-P110
微粉末積層造形装置	3D SYSTEMS	ProX DMP200
超精密曲面加工機	豊田工機	AHN60-3D

機器名称	メーカー名	型式
塑性加工再現試験機	アサイ産業	EFP130
熱間加工再現試験装置	富士電波工機	THERMECMASTOR-Z FTZ-203A
ダイヤモンドワイヤーソー	ムサシノ電子	CS-203
試料研磨機	リファインテック	APN-228K
振動研磨機	ケメット・ジャパン	VIBROTECH300
乾式電解研磨装置	GPAINNOVA	DLyte 100I
AC サーボ順送プレス装置	コマツ産機、他	H1F200、他
ワークショップ汎用工作機械 (立型マシニングセンタ)	森精機	Dura Vertical 5060
5 軸制御マシニングセンタ	オークマ	MU-4000V
タッピングマシン	ファナック	ROBODRILL α -T14iFa
4 成分回転式切削動力計	KISTLER	9170B
スクリュ・プリプラ式射出圧縮成形機	ソディック	TR8052
二軸押出試験機	東洋精機製作所	2D25WH
多層膜製造装置	東洋精機製作所	三層フィルム製造装置
500 W ファイバーレーザ加工システム	IPG	YLR-500-MM-AC
ファイバーレーザ微細加工装置	赤澤機械	AKZ2011221-1
微細複合加工装置	Smaltec	EM203-HS
多目的真空熱処理炉	日本テクノ	NVG-SE-302020S
高周波誘導溶解炉	富士電波工機	FTH-100-3M、FBT-100、FBT-10、 FVPM-10
マグネトロンスパッタ装置	大阪真空機器製作所	MS-3C100L
アンバランスド・マグネトロンスパッタ装置	神戸製鋼所	UBMS202
イオンプレーティング装置	日新電機	MAV26S-3S
エアロプラスマ溶射装置	エアロプラスマ	APS7050
高速シリコンディープエッチング装置	住友精密工業	MUC21-ASE-SRE-v1602
高密度プラズマアシスト薄膜作製装置	神港精機	ACV-1060
多機能真空蒸着装置	理研	RVC-2-ICP
リアクティブイオンエッチング装置	サムコインターナショナル 研究所	RIE-10N、他
半導体熱処理装置	光洋リンドバーク	274A
電極薄膜作製装置	理研	RSC-3ERD
フォトマスク作製装置	HEIDELBERG INSTRUMENTS	MLA-150
半導体デバイス製造用スパッタ装置	クライオバック	CR-SP-3NN
イオンスパッタ装置	日立ハイテクフィールドイング	MC1000
冷却イオンミリング装置	日立ハイテクノロジーズ	IM4000 Plus

機器名称	メーカー名	型式
雰囲気制御炉	富士電波工業	FVPS-R-100/120 FRET-18
放電プラズマ焼結機	住友石炭鉱業	SPS-1020
有機物蒸着装置	サンバック	
(その他の機器)		
超純水製造装置	Merck	Milli-Q IQ7005
AI 用 Windows サーバ	HPC システムズ	HPC5000-XILGPU4TS
カーボンコータ	メイワフォーシス	CADE/HMN54
ワークステーション	日本 HP	Z840
ヘリウムリークディテクタ	島津産機システムズ	MSE-2403
双腕ロボット	アールティ	RT-SCIURUS17
ガス循環精製機付バージ式グローブボックス	美和製作所	DBO-1.5KP-OFSGK4
循環精製装置付大気圧型グローブボックス	ユニコ	UL-800A
UV オゾンクリーナー	フィルジェン	UV253V8F
振動シミュレータ	IMV	K2-Sprint
分光放射照度計	オーシャンオプティクス	QE Pro HC-1
光学式モーションキャプチャーシステム	OptiTrack、他	Prime 17W、他
アンモニアガス検知器・圧力調整器	理研計器、他	GD-70D、他

【森之宮センター】

機器名称	メーカー名	型式
(分析機器)		
イアトロスキャン	三菱化学ヤトロン	MK-5
近赤外分光光度計	島津製作所	3100A
紫外可視近赤外分光光度計	日本分光	V-780
旋光度測定装置	日本分光	P-1020
微小部鏡面反射測定装置	大塚電子	FE-3000
分光色彩計	トプコン	SC-777
分光式色差計	日本電色工業	SE-7700
万能倒立顕微鏡	ニコン	DIAPHOT-TMD
FT-IR 用観察型ダイヤモンド ATR	センサーテクノロジー	DuraScopeI
赤外分光光度計	日本分光	FT/IR-4100
紫外可視分光光度計	島津製作所	UV-2550
瞬間マルチ測光システム	大塚電子	MCPD-7700
光沢度計	コニカミノルタ	GM-268PLUS

機器名称	メーカー名	型式
変角光度計	日本電色工業	GC-5000L
自動変角絶対反射率測定装置	日本分光	ARMN-920
プレートリーダー(吸光、蛍光、発光)	PerkinElmer	Nivo 3F
全有機炭素分析計(TOC 分析計) (水系試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100
全有機炭素分析計(TOC 分析計) (固体試料測定用)	アナリティク・イエナ	multiN/C3100, HT1300
キャピラリー電気泳動装置	Agilent	CE7100
(試験機器)		
キャピラリーレオメーター	東洋精機製作所	1-C
万能材料試験機	島津製作所	オートグラフ AGS-J 5KN
衝撃試験機	東洋精機製作所	シャルピー／アイゾット
洗浄力試験機	大栄科学精器製作所	TM-4
台所用洗剤用洗浄力試験機	東京電通	リーナッツ改良型 TG71201S
耐折試験機	安田精機	MIT 型
透気度試験機	安田精機	ガーレー型
引裂試験機	安田精機	エレメンドルフ型
摩耗試験機	テーバー	MODEL174
荷重たわみ温度試験機	マイズ試験機	No.520-PC
万能材料試験機	島津製作所	AGS-10kNX
万能材料試験機	ミネベア	TGI-50kN
表面性試験機	新東科学	HEIDON-14S/D
酸化安定度測定装置	アントンパール	RapidOxy 100
(計測機器)		
位相差顕微鏡	ニコン	XF-PH-2
カールフィッシャー水分測定装置	ダイワインスツルメンツ	CA-200
起泡力測定装置		ロスマイルス法
実体顕微鏡	ニコン	SMZ-10A (CCD カメラ付)
実体顕微鏡	オリンパス	SZX12
照度計	トプコンサービス	IM-5
静電気半減期測定装置	シンド静電気	H-0110-C
接触角測定装置	協和界面科学	CAX-150
デュロメータ硬度計	高分子計器	A 型、D 型
電気抵抗測定装置	横河電機	HP4339A
バーコール硬度計	コールマン	GYZJ 934-1
万能工具顕微鏡	東京光学機械	T.U.M-150B

機器名称	メーカー名	型式
非接触ハンディ温度計	キーエンス	IT2-80
表面自由エネルギー測定装置	協和界面科学	CAX-150 (FAMAS)
表面張力計	協和界面科学	CBVP-A3(吊板式)
表面張力計	クルス	BP-2(最大泡圧法)
分子配向計	王子計測機器	MOA-6015
偏光ひずみ計	神港精機	ポーラリメータ
光学顕微鏡(簡易変更機能付)	オリンパス	BX53M 型(撮影キット付)
レーザー顕微鏡	オリンパス	LEXT OLS4100
ポータブルポテンシオガルバノスタット	北斗電工	HA-151
無抵抗電流計	北斗電工	HM-104
摩擦帯電圧測定装置	興亜商会	RST-201
BOD 測定装置	タイテック	200F
化学発光撮影装置	東洋紡績	FAS-1000
pH メーター	HORIBA	pH meter F-72S
触針式段差・表面粗さ計	小坂研究所	ET3000i
触針式微細表面形状測定装置	ブルカー	Dektak XT-A
FFT アナライザ	小野測器	DS-2000
ガウスメーター	レイクショア	475 型
テクスチュロメータ	全研	GTX-2-IN
精密騒音計	リオン	NL-52
電子天びん(国家検定付)、1g～6200g	島津製作所	UW6200HV
分析天びん、0.01g～320g	島津製作所	AUX320
多波長アッペ屈折計	アタゴ	DR-M4
ロックウェル硬さ試験機	ミットヨ	HR-522
実体顕微鏡	オリンパス	SZX16
自動融点測定器	メトラー・トレド	MP80
ガラス歪検査器	ルケオ	LSM-4401LE
熱拡散率測定装置	日立ハイテック	ai-Phase Mobile 1u
倒立型蛍光位相差顕微鏡 (オールインワン蛍光顕微鏡)	キーエンス	BZ-X810
粘度計(E 型)	東機産業	R100 型
(環境試験機器)		
音響環境計測装置(無響室)	高山工業	
ギヤー老化試験機	スガ試験機	TG-100
恒温恒湿器	タバイエスベック	ブラチナス K シリーズ

機器名称	メーカー名	型式
恒温器	タバイエスペック	LH-113
ワークオペレーション型恒温器	タバイエスペック	WU-200S
恒温恒湿器	アドバンテック	THE051FA
乾熱滅菌機	ヤマト科学	SG810
染色摩擦堅ろう度試験機	安田精機製作所	学振型
恒温恒湿器	ヤマト科学	IG400
(加工機器)		
大型滑走式マイクローム	ライカマイクロシステムズ	SM2500S POLYCUT
高周波予熱機	富士電波工機	FDP-323M
コンターマシン	ワイエス工機	VZ-400
真空圧縮成形機	神藤金属工業所	WFA 型
コンターマシン(帯鋸盤)	ワイエス工機	CUT-500
複合材料切断機	丸東三友製作所	AC-300CF
マイクロカッティングマシン	EXAKT	
トランスファ成形機	神藤金属工業所	HA-50
ニーダー	森山製作所	
圧縮成形プレス	神藤金属工業所	手動式(37t)
研磨機	リファインテック	APM-128
ボールミル回転架台	タナカテック	RBL-2DTU
ハンディラップ	日本電子データム	HLA-2
電気マッフル炉	アドバンテック東洋	KL-280
自動面積計	林電工	AAM-9
圧縮成形金型		50φ×2t
ポット型染色試験機	辻井染機工業	赤外線加熱染色機 MCD-306EPT
(その他の機器)		
オートクレーブ	平山	HV-50
オートクレーブ	平山	HV-50LB
高速冷却遠心機	日立	CR22FM
紫外線ハンドランプ	スペクトロライン	ENF-260C
真空熱処理炉	いすず製作所	DKRO-13K
真空乾燥機	EYELA	VOS-200SD
超音波発生装置	久保田製作所	201M
定電圧／定電流電源装置	高砂製作所	GPO50-2
凍結真空乾燥機	東京理化器械	FDU-2000

機器名称	メーカー名	型式
非接触三次元形状入力装置	コニカミノルタ	VIVID-910
有機溶媒蒸気吸着装置		流通式
スピンコーター	ミカサ	1H-D7
電子冷却恒温槽	SAMOL	TB-1
恒温槽	アドバンテック	LS-30602A (スターラー付き)
ジャーファーマンター	三ツワ理化学	KMJ-30-2U
フレンチプレス	大岳製作所	本体 5615 セル 5501
超音波細胞破碎装置	東湘電機	UCD-200TM
ストマッカー (ブレンダミックス)	東京エムアイ商会	MIX 1
温度傾斜培養機	サンキ精機	RLS-20K
超音波洗浄器	アズワン	ASU-3D
多検体細胞破碎装置	バイオメディカルサイエンス	シェークマスター BMS-12
リアルタイム PCR 装置	Agilent Technologies	Mx3000P
熱風循環式乾燥機	松井製作所	PD-80
マグネトロン型イオンスパッタリング装置	日本電子	JFC-1600
電子回路プリンタ	Voltera	V-ONE
(ライセンス装置)		
食品物性測定レオメーター	ユービーエム	Rheosol G-5000
メルトインデックスステータ	安田精機製作所	No.120-SAS- 2000
グロー放電発光分析装置	リガク	GDA750
レーザーラマン分析装置	堀場製作所	LabRAM HR Evolution (HR-MT/ORS-TypeIII)
濃厚系粒径アナライザー	大塚電子	FPAR-1000
ゼータ電位計 (標準セルのみライセンス対応)	大塚電子	ELSZ-2000Z
ダイナミック光散乱光度計	大塚電子	DLS-8000
マトリクス支援レーザー脱離イオン化飛行 時間型質量分析装置 (MALDI/TOFMS)	島津製作所	AXIMA Confidence
Q-TOF 型質量分析装置	Agilent	Q-TOF MS 6530C
DART 質量分析装置 (DART/MS)	エーエムアール、 島津製作所	DART-SVP LCMS-2020
パルスアンペロメトリック付き高性能陰イオン 交換クロマトグラフィー (HPAE-PAD)	Thermo Fisher Scientific	ICS-6000
樹脂混練・成形評価装置	DSM Xplore	MC15M、IM12M
樹脂混練・成形評価装置 (窒素有)	DSM Xplore	MC15M、IM12M
ソーラーシミュレーターシステム	分光計器	K-0208
分析型透過電子顕微鏡装置	日本電子	JEM-2100
分析型走査電子顕微鏡	日本電子	JSM-6610 LA

機器名称	メーカー名	型式
走査電子顕微鏡	日立ハイテクノロジーズ	SU1510
高感度示差走査熱量測定 (DSC) システム (先進電子材料評価センター装置)	SETARAM Instrumentation	MicroCALVENT
誘電特性評価システム	キーサイト・テクノロジー、 EM ラボ	N5290A、N1501AE19 他 CR-710、-720、-728、-740、-760、-780 WSF-X、-P FS-110 (-KCF、-RCF、-UCF、-ECF、 -WCF)
仕事関数測定システム	KP テクノロジー	APS02
半導体特性測定装置	FLUXIM	Paios
ホール効果測定装置	東陽テクニカ	ResiTest8310
経済産業省関連事業による導入機器 電池開発評価センター装置 (蓄電デバイス作製・評価システム)		
電極液調整塗工装置	クラボウ、テスター産業、 タクミ技研、アドバンテック	電極液調整装置 KK-250S、 電極塗工装置 PI-1210、 ロールプレス機 SA-602、 定温乾燥機 DRD420DA
ラミネートセル作製装置	宝泉、BRANSON、 TOSEI、富士インパルス	打ち抜き機 PRESS CUTTER LL 型、 超音波接合機 40MA-XAE-50、 注液機 SV-150、 シール機 T-130K、T-230K
コイン電池作製装置	宝泉	打ち抜き機 金型 負極用 φ16.1mm、正極用 φ15.9mm セパレータ用 φ17mm、φ24mm 手動かしめ機 CR2032 用 分解機 CR2032 用
充放電測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
インピーダンス測定装置	Solartron analytical	1470E Cell test system
高温伝導度測定システム	東陽テクニカ	HT-Z-800
真空定温乾燥機(角型)	ヤマト科学	DP200
ドライチャンバー	ダイキン工業	HRW-60AR
グローブボックス	M.BRAUN	LABmaster PRO SP
経済産業省関連事業による導入機器 傾斜切削装置付顕微 IR		
赤外分光光度計部	ブルカー・オプティクス	VERTEX70
赤外顕微鏡部	ブルカー・オプティクス	HYPERION3000
試料作製用傾斜切削装置部	ダイブラ・ウインテス	DN-GS
経済産業省関連事業による導入機器 マイクロ波分解 ICP-AES		
マイクロ波試料前処理装置	マイルストーン	ETHOS UP
マルチチャンネル型 ICP-AES (マルチチャンネル型高周波誘導結合プラズマ発光分光分析装置)	サーモフィッシャーサイエン ティフィック	iCAP7400 Duo

機器名称	メーカー名	型式
経済産業省関連事業による導入機器 科学技術計算センター装置（設計支援・ 解析用シミュレーションシステム）		
熱流体解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Mentor Graphics	ハード SVC82697Av4-GXPHS ソフト FloTHERM V11.2
構造解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Dassault Systems Simulia	ハード VC82697Av4-GXPHS ソフト SIMULIA Abaqus2017
分子設計支援シミュレータ	日本コンピューティングシステム、Dassault Systems Biovia	ハード VC82697Av4-GXH-U ソフト Material Studio2017R2
樹脂流動解析シミュレータ	日本コンピューティングシステム、東レエンジニアリング	ハード VC82697Av4-GXPHS ソフト 3D-TIMON10

(3) 沿革

旧大阪市立工業研究所は、大阪地域における工業の発展を図るため、化学を主とした工業技術に関する公設試験研究機関として、大正5年7月に北区牛丸町の大阪市立工業学校の構内に創立した。旧大阪府立産業技術総合研究所は、府内工業界特に中小企業の技術指導とそのレベルアップを目的として、昭和4年4月大阪市西区江之子島に創立した。両機関の新設合併により、平成29年4月1日に地方独立行政法人大阪産業技術研究所が設立した。

	＜旧大阪府立産業技術総合研究所＞	＜旧大阪市立工業研究所＞
大正 5 年 7 月		大阪市北区牛丸町大阪市立工業学校構内に創立
10 年 3 月		市立大阪工業研究所を大阪市立工業研究所と改称
12 年 5 月		大阪市北区扇町に新築移転
14 年 5 月		工業研究所所属の産業奨励館竣工
昭和 4 年 4 月	大阪市西区江之子島の旧大阪府庁舎に大阪府工業奨励館を創設	
7 年 4 月	大阪府金属材料研究所(所長:東北帝国大学総長理学博士 本多光太郎)を併設	
11 月	天皇陛下が産業奨励のため来館される。	
9 年 9 月	泉北郡大津町(現泉大津市)に織物試験部大津分館を新設	
11 年 4 月	大阪府金属材料研究所を併合	
13 年 3 月	附属工業会館を新設し、工業図書館を併設	
14 年 4 月	堺市から市立工業研究所の寄付を受け、これを拡充し堺分館とする。	
17 年 4 月	大津分館を独立させ、大阪繊維工業指導所を創設	
9 月		赤川分室を開設
20 年 3 月	戦災で、大阪府工業奨励館の本館、附属工場その他を焼失	
21 年10 月		今里分室を開設
22 年 8 月		赤川分室を廃止し、赤川総合実験場を開設
23 年 2 月	工業奨励館復興促進委員会を設置し、復興に着手	
4 月		農産加工模範工場開設
25 年 8 月		赤川総合実験場を廃止
26 年 8 月		農産加工模範工場を市立大学に移管
27 年 4 月	大阪府工業奨励館に、大阪科学技術館を併合	
7 月	大阪府工業奨励館を、大阪府立工業奨励館に名称変更	そごう分室を開設
8 月	大阪繊維工業指導所を、大阪府立繊維工業指導所に名称変更	
31 年 3 月	泉佐野市に、大阪府立繊維工業指導所の泉佐野分所を設置	
10 月	天皇、皇后両陛下が産業ご視察のため来館される。	
35 年12 月	堺市に、大阪府立繊維工業指導所の堺分所を設置	
37 年 6 月	大阪市東淀川区に、大阪府立繊維工業指導所の大阪分所を設置	
12 月		今里分室を東成区玉堀町に移転し玉造分室と改称
39 年 4 月	布施市(現東大阪市)から市立工芸指導所の移管を受け、大阪府立工業奨励館東大阪分館とする。	
41 年 3 月	大阪府立繊維工業指導所の泉大津本所を全面改築	

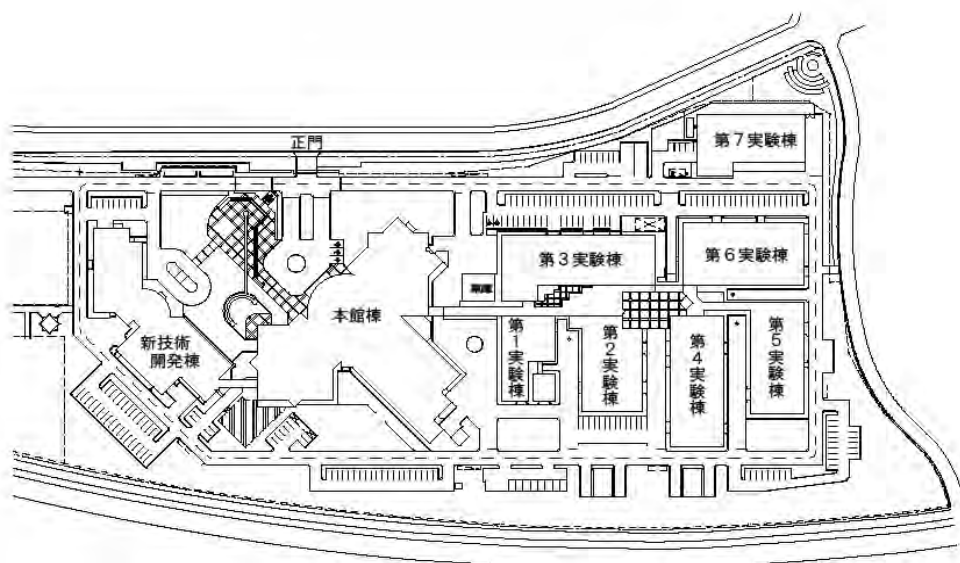
42 年 5 月		そごう分室を廃止
47 年 5 月	吹田市に、皮革試験所を設置	
48 年 4 月	大阪府立工業奨励館を大阪府立工業技術研究所に、大阪府立繊維工業指導所を大阪府立繊維技術研究所に名称変更	
50 年 12 月	両研究所ともに、課制を廃止し、研究室制を敷く。	
57 年 4 月		玉造分室を廃止、大阪市城東区森之宮（現在地）に新築移転、開放研究室を設置
58 年 1 月	大阪府立繊維技術研究所の泉佐野分所を全面改築	
62 年 10 月		機能性複合材料開放試験室を設置
11 月	両研究所を再編整備し、大阪府立産業技術総合研究所となる。同時にデザイン関係部門は、大阪府立産業デザイン研究センターに移管	
63 年 4 月	大阪分所を廃止し、その業務（ニット部門）を泉大津本所に移管	
平成 元年 4 月	組織改正を行い、3 本所 7 部、2 技術センター、1 試験所とする。	
4 年 12 月	大阪繊維リソースセンター内に府有施設を設置	微量元素分析開放試験室を設置
8 年 4 月	大阪本所、泉大津本所、東大阪本所、堺技術センターを統合し、和泉市あゆみ野に新研究所を建設して移転。同時に組織改正を行い、研究室制を廃してグループ制を敷き、7 部、1 技術センター、1 試験所とする。	
9 年 10 月	天皇、皇后両陛下がご視察のため来所される。	
11 年 2 月		プロジェクト研究室を設置
12 年 1 月		最先端材料評価センターを設置
13 年 1 月		技術支援室を設置
14 年 10 月		創業支援研究室を設置
16 年 4 月	専門部の組織改正を行い、グループを中規模組織の 10 専門系からなる 3 部 1 試験所とする。	
20 年 3 月	泉佐野技術センターを廃止し、その業務を本所に移管	
4 月		地方独立行政法人に移行
23 年 4 月		次世代光デバイス評価支援センターを設置
24 年 4 月	地方独立行政法人に移行	
26 年 3 月		電池開発評価センターを設置
28 年 3 月	皮革試験所を閉鎖し、その業務を本所に移管	
＜地方独立行政法人大阪産業技術研究所＞		
29 年 4 月	地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所と地方独立行政法人大阪市立工業研究所の新設合併により設立された地方独立行政法人大阪産業技術研究所に移行	
30 年 4 月	本部・和泉センターにおいて、EMC 技術開発支援センターの運用を開始	
令和 3 年 4 月	本部・和泉センターにおいて、3D 造形技術イノベーションセンターの運用を開始	
4 年 1 月	森之宮センターにおいて、先進電子材料評価センターの運用を開始	
4 月	経営企画本部体制を廃止し、法人経営本部を新設	
5 年 4 月	法人経営本部に企画、総務、業務の 3 部及び 6 グループを新設	

(4) 土地及び建物

	所在地	土地面積	建物(延べ面積)
和泉センター	和泉市あゆみ野二丁目7番1号	72,600.18m ²	38,206.78m ²
森之宮センター	大阪市城東区森之宮一丁目6番50号	11,298.20m ²	13,765.44m ²
	計	83,898.38m ²	51,972.22m ²

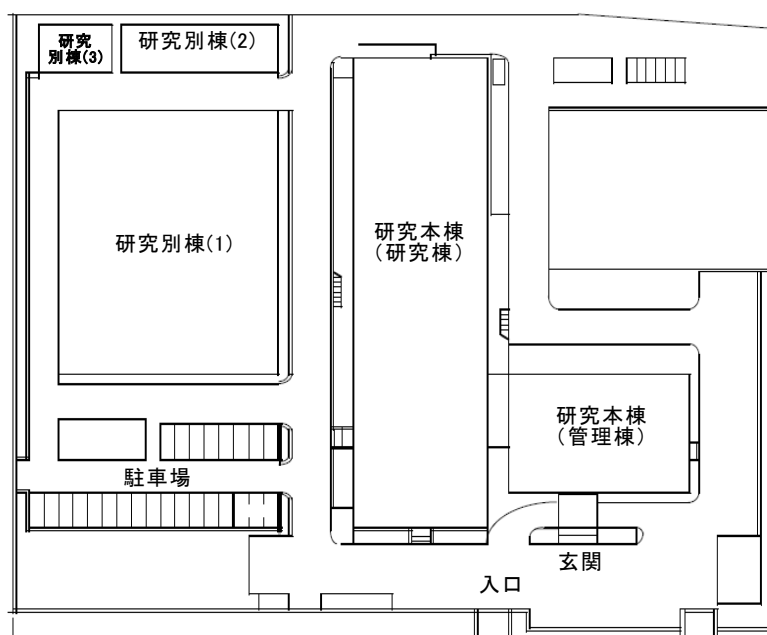
【和泉センター】

本館棟	21,448.01m ²
新技術開発棟	4,289.98m ²
第1実験棟	1,172.15m ²
第2実験棟	1,101.48m ²
第3実験棟	2,028.10m ²
第4実験棟	1,440.00m ²
第5実験棟	1,242.37m ²
第6実験棟	2,664.01m ²
第7実験棟	1,146.28m ²
その他	1,674.40m ²
計	38,206.78m ²



【森之宮センター】

研究本棟	11,822.78m ²
研究別棟(1)	1,294.46m ²
研究別棟(2)	240.00m ²
研究別棟(3)	140.00m ²
その他	268.20m ²
計	13,765.44m ²



地方独立行政法人大阪産業技術研究所
令和6年度業務年報

令和7年11月発行

発行所

地方独立行政法人大阪産業技術研究所
大阪府和泉市あゆみ野二丁目7番1号
